

ISSN 1341-5417

社会医療法人財団松原愛育会

2022（令和4）年度 年報

松原病院

松原愛育会神経精神医学研究所

すみれ台デイケア、デイケアすまいる

ピアサポートいしびき

ピアサポートはくさん

自立就労支援センターいしびき

いしびきホーム

訪問看護ステーションいしびき

金沢市地域包括支援センターとびうめ

とびうめ居宅介護支援センター

ヘルパーステーションとびうめ

野々市こころのクリニック

ろうけん桜並木

でいけあ桜並木

Annual Report of the Medical Corporation of
Matsubara Aiikukai

目 次

病院理念、基本方針、概要、組織図、沿革	1
2022 年度の業績	
診療部 (医局、歯科、心理療法センター)	9
診療技術部 (検査課、薬剤課、栄養課)	16
看護部	18
地域医療部 (相談課、すみれ台デイケア、作業療法課、デイケアすまいる)	23
事務部門 (医療安全支援局、地域連携室、医事課、総務課 用度営繕課、経理企画課)	28
関連事業所 (ピアサポートいしびき、ピアサポートはくさん、自立就労 支援センターいしびき、いしびきホーム、訪問看護ステー ションいしびき、金沢市地域包括支援センターとびうめ とびうめ居宅介護支援センター、ヘルパーステーション とびうめ、野々市こころのクリニック、ろうけん桜並木 デイケア桜並木)	32
会議・委員会活動	40
教育研修実績	42
学会発表、論文発表、その他発表、院内職員研修、院内学会、 学会・院外研修等への職員派遣、	
協力業務	48
病院見学・主な来訪者、初期研修医・医学生受け入れ、実習生受け入れ 講師等の職員派遣等、地域その他に対する協力業務等	
院内のうごき	51
理事会・評議員会の開催、第 30 回松原記念講演会、表彰、院内表彰	
統計資料	53

病院理念

人にやさしく、地域に信頼される医療を提供します。

基本方針

1. 精神科救急の充実に努めると共に、地域精神科医療の向上に取り組んでまいります
地域社会と密接に連携し、地域の精神科医療の充実向上に努めると共に、患者様の社会復帰を促進します
2. 医療の安全と信頼性の確保に努め、患者様中心の医療を行います
医療安全体制を強化すると共に、情報公開とインフォームドコンセントを高め、職員間の協働と連携が十分に機能した患者様中心の医療提供に努めます
3. 全職員が一体となったチーム医療を確立し、高度かつ最新の医療を提供します
各職種の密接な連携に基づくチーム医療体制を確立すると共に、急性期からリハビリテーションまでの多様な疾患に対応できる質の高い医療技術の提供に努めます
4. 職員の医療技術能力の開発向上と人間としての成長を図ってまいります
病院理念及び基本方針の円滑かつ適正な達成を目指し、職員一人一人の医療人としての専門性を高めると共に、人間としての成長に努め、もって患者様へのサービス向上に反映してまいります
5. 精神疾患に対する偏見の払拭と患者様の権利擁護に努めてまいります
精神に疾患のある方が地域の中で共に参加する社会を目指し、啓蒙活動などに努力してまいります

(2004 年 2 月 26 日制定)

(2005 年 4 月 1 日一部改訂)

(2011 年 10 月 1 日一部改訂)

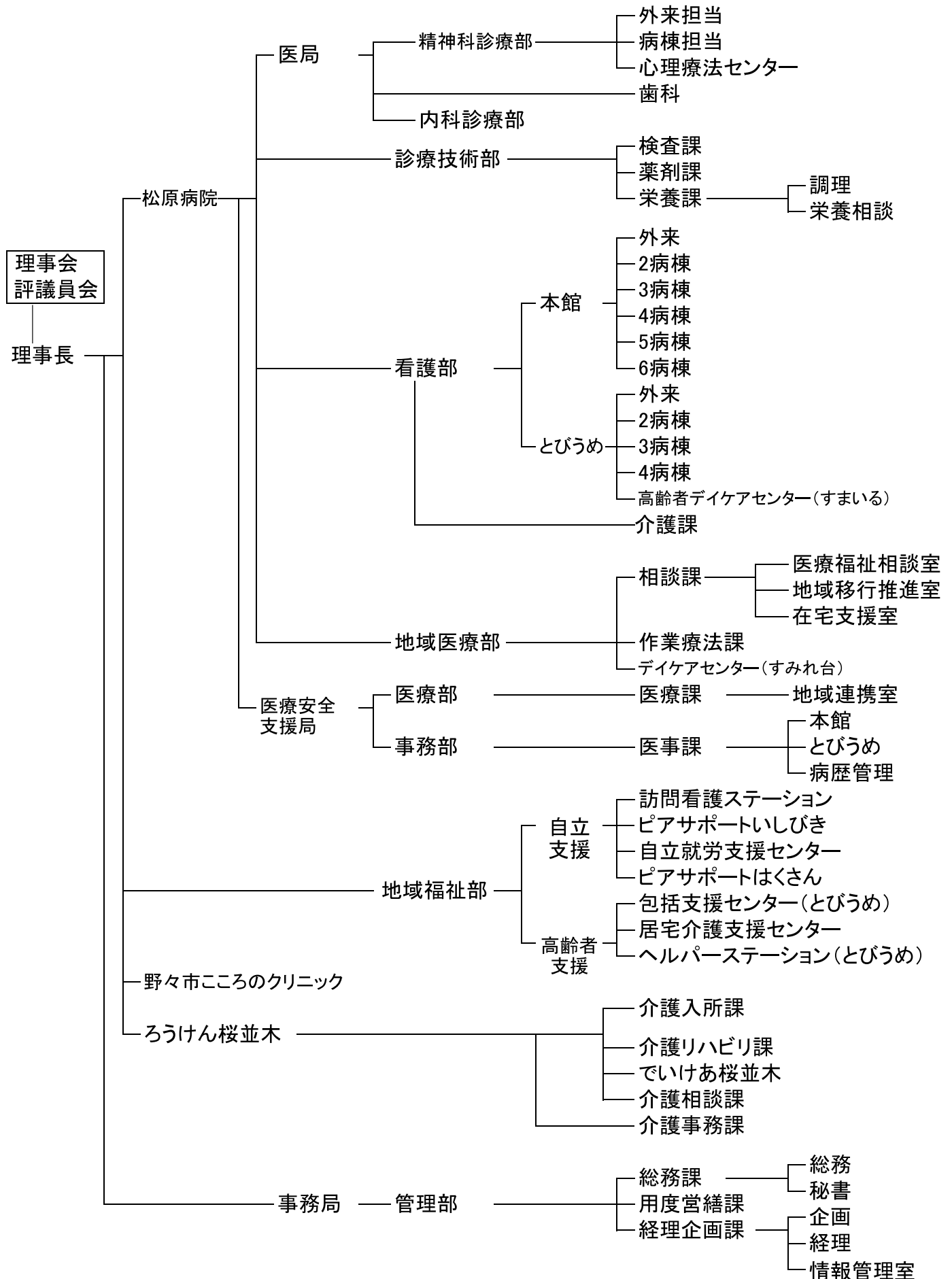
概 要

- 所在地 〒920-8654 金沢市石引4丁目3番5号
TEL (076) 231-4138 FAX (076) 221-8889
ホームページ <http://matsubara-hospital.org/>
- 理事長 松原三郎
- 院長 森川恵一
- 開設 昭和 2 年 5 月 20 日 病院開設
昭和 46 年 4 月 1 日 法人開設
- 診療科目 精神科 神経内科 心療内科 内科 児童精神科 老年精神科 歯科
- 診療時間 午前 9 時～12 時 午後 2 時～5 時
- 病床数 455 床（精神科：425 床内科（療養病床）：30 床）
- 職員数 医師：常勤医 35 名（内精神保健指定医 16 名）、非常勤医 10 名
職員：常勤職員 514 名、非常勤職員 69 名
- 病棟機能

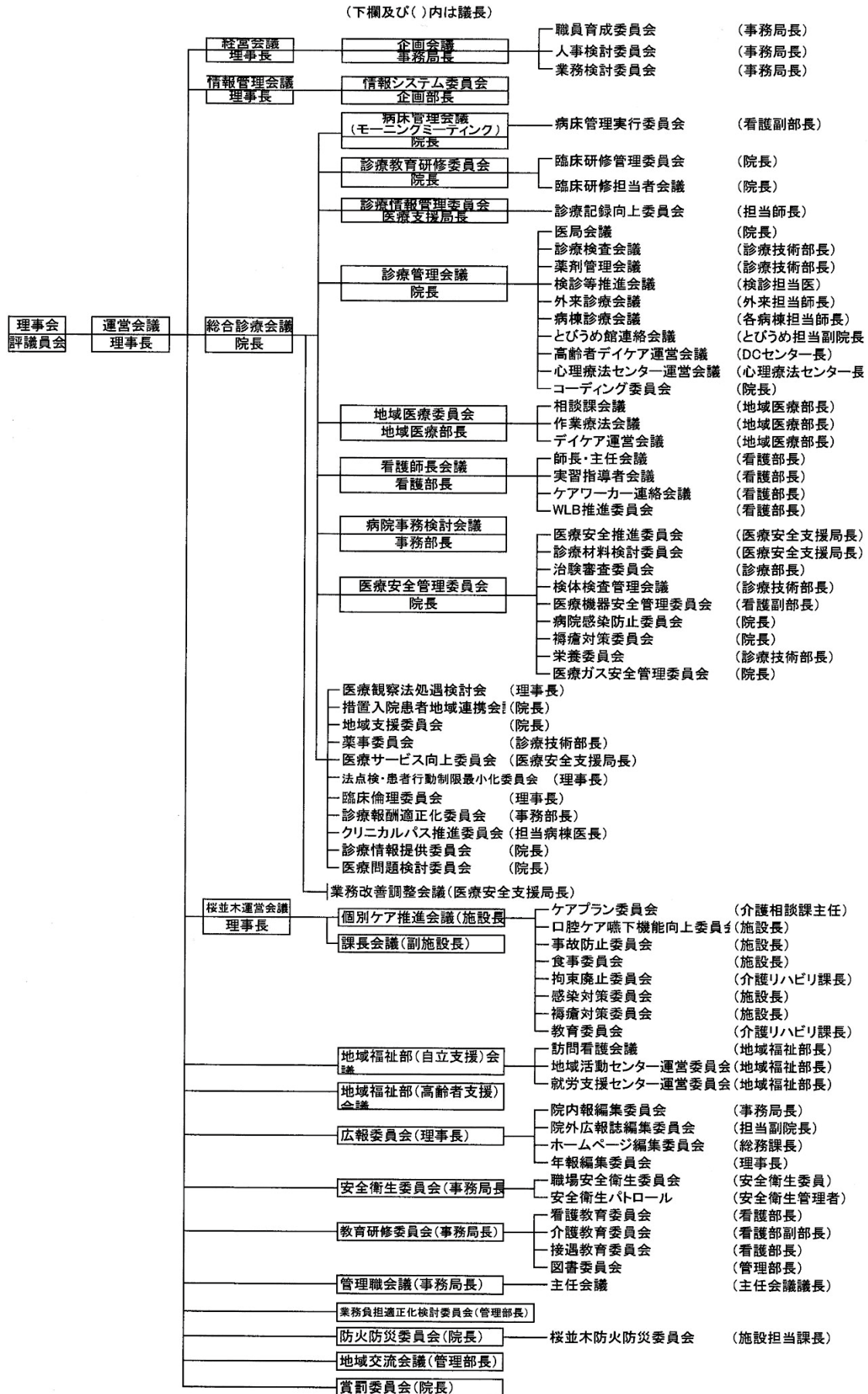
本館 2 病棟	48 床	・・・精神科救急入院料病棟
本館 3 病棟	48 床	・・・精神科救急入院料病棟
本館 4 病棟	59 床	・・・精神科慢性期病棟
本館 5 病棟	60 床	・・・精神科慢性期病棟
本館 6 病棟	60 床	・・・精神科社会復帰促進病棟
とびうめ 2 病棟	48 床	・・・精神科急性期治療病棟
とびうめ 3 病棟	60 床	・・・長期療養病棟
とびうめ 4 病棟	30 床	・・・特殊疾患病棟
同（内科）	30 床	・・・内科療養病棟
- 付帯施設 野々市こころのクリニック・・・精神科外来、デイケア、ショートケア
すみれ台デイケア（精神科デイケア）（定員 100 名）
（精神科デイナイトケア）（定員 30 名）
デイケアすまいる（重度認知症患者デイケア）（定員 50 名）
訪問看護ステーションいしびき（訪問看護ステーション）
ピアサポートいしびき（地域活動支援センターⅠ型・指定相談支援事業所）
ピアサポートはくさん（地域活動支援センターⅠ型・指定相談支援事業所）
自立就労支援センターいしびき（就労継続支援 B 型・就労移行支援）
いしびきホーム（指定共同生活援助事業所）（定員 34 名）
 ピノ（8）紅梅 401（3）紅梅 402（3）紅梅 301（3）
 紅梅 302（3）紅梅 201（3）紅梅 202（3）紅梅 102（3）
 ライムハイツ（5）（ ）は定員
地域包括支援センターとびうめ（地域包括支援センター）
とびうめ居宅介護支援センター（指定居宅介護支援事業所）
ヘルパーステーションとびうめ（指定訪問介護事業所）
ろうけん桜並木（介護老人保健施設）
でいけあ桜並木（通所リハビリテーション）

（2023 年 4 月 1 日時点に掲載）

社会医療法人財団松原愛育会組織図



会議・委員会組織表



沿革

西暦	元号	年	月	
1927	昭和	2	5	昭和2年4月6日付願により私立病院の設立が許可される。(5月20日、精神科40床) 開設者金沢大学精神医学教室初代教授松原三郎(先代)
1928		3	11	昭和3年11月8日付願により病院院則の一部変更が許可される。
1936		11	8	松原太郎が開設管理者、岡部保が院長に就任する。
1942		17	3	代用精神病院建物の増築許可、同病室の使用許可される。(精神科150床)
1943		18	12	松原太郎が院長に就任する。
1945		20	11	石川郡湯涌村字茅原に精神病患者作業治療所工作物の築造が許可される。
1946		21	1	茅原診療所の開設許可される。
1950		25	9	手術室・車庫の増築が認可される。
1951		26	2	生活保護法による医療機関として指定される。
1951		26	5	厚生省指定、石川県指定精神病院となる。(精神科169床)
1951		26	10	結核予防法第36条第1項の規定に基き医療機関の指定を受ける。
1954		29	4	完全給食実施承認される。
1956		31	10	患者の収容定員変更を許可される。(精神科180床)
1957		32	5	保険医療機関の指定を受ける。
1959		34	4	国民健康保険医療機関の指定を受ける。
1959		34	7	精神科4棟236床、結核1棟11床の増改築が承認される。
1961		36	7	すみれ台病院開設(内科30床) 開設者松原太郎
1962		37	10	全病棟5棟247床(結核1棟11床、精神科4棟236床)に認可される。
1969		44	1	被爆者一般疾病医療機関としての指定医療機関に指定される。
1970		45	7	従業員の厚生施設としてバンビ保育園を開設する。
1971		46	4	医療法人財団松原愛育会開設 理事長松原太郎(4月1日付認可) 精神病床322床 結核11床 計333床 に認可される。
1972		47	10	全病棟6棟372床(精神科3棟361床、結核1棟11床)に認可される。
1980		55	12	病床数変更;精神科482床、結核18床 合計500床
1988		63	7	松原三郎が理事長兼院長に就任
1991	平成	3	6	病床数変更;精神科482床、内科30床、結核16床 合計528床
1991		3	8	すみれ台病院廃止(8月1日)
1992		4	5	基準看護 精神基本2類、内科1類 へ移行
1993		5	6	基準看護 精神基本1類、内科1類 へ移行
1994		6	4	山口成良が院長に就任
1995		7	2	精神科デイケア(すみれ台デイケア)開設
1997		9	2	内科 新看護 4:1(B) 13:1 へ移行
1997		9	9	精神障害者グループホーム(第一すみれホーム)開設
1997		9	10	石川県より応急指定病院の認可を受ける。
1997		9	11	精神科デイナイトケア開設
1998		10	5	精神科 新看護 4:1(B) 13:1 へ移行
1998		10	7	すみれクリニック開設
1998		10	9	バンビ保育園を廃止
1999		11	3	在宅介護支援センター(金沢お年寄り介護相談センターとびうめ)開設
1999		11	4	精神障害者グループホーム(第二、第三すみれホーム)開設
1999		11	7	精神科 新看護 3.5:1(B) 13:1 へ移行

西暦	元号	年	月	
1999	平成	11	9	居宅介護支援事業所（とびうめ居宅介護支援センター）開設
2001		13	5	精神障害者地域生活支援センター（地域生活支援センターいしびき）開設
2001		13	11	とびうめ館開設（180 床）老人性認知症疾患治療病棟、重度認知症患者デイケア（デイケアすまいる）開設
2002		14	5	老人性認知症疾患療養病棟開設
2003		15	3	本館改修完了病床数変更：精神 433 床、内科 30 床 合計 463 床
2003		15	5	精神障害者グループホーム（ピノ）開設
2003		15	8	許可病床のうち内科（その他病床）30 床を療養病床 30 床に転換
2003		15	9	精神療養病棟開設
2003		15	12	精神科急性期治療病棟開設
2004		16	9	精神障害者グループホーム（ライムハイツ）開設
2005		17	10	精神障害者グループホーム（いしびきホーム）開設
2006		18	4	老人性認知症疾患療養病棟、精神病棟入院基本料病棟を精神療養病棟へ転換、 精神科ショートケア開設 在宅介護支援センターを地域包括支援センター（お年寄り地域福祉支援センターとびうめ） へ転換
2006		18	10	精神障害者地域生活支援センターを経過的精神障害者地域生活支援センターへ転換
2007		19	2	病院機能評価 Ver.5.0 認定（H18.12 受審）
		19	4	経過的精神障害者地域生活支援センターを地域活動支援センターⅠ型へ転換、相談支援事 業、多機能型（就労継続 B、就労移行、自立訓練）事業所、グループホーム（GH 紅梅） 開設
2007		19	11	精神科後期研修開始
2007		19	12	精神科急性期治療病棟を精神科救急入院料へ転換
2008		20	9	石川県精神科救急医療システム基幹病院指定
2008		20	10	野々市こころのクリニック開設
2009		21	1	訪問看護ステーション開設、自立就労支援センター開設（多機能型事業所移転）
2009		21	6	外来処方の全面院外移行
2009		21	9	第二いしびきホーム開設、第二、第三すみれホーム廃止
2009		21	10	訪問介護事業所（ヘルパーステーションとびうめ）開設
2010		22	2	すみれ台デイケア棟竣工、精神科ナイトケア開設
2010		22	4	松原三郎が理事長兼院長に就任、山口成良が名誉院長に就任
2010		22	6	本館外来（救急診察室ほか）改修
2010		22	8	認知症対応型通所介護事業所（デイサービスきまっし）開設
2011		23	3	電子カルテ開始
2011		23	4	社会医療法人へ移行、法人名を社会医療法人財団松原愛育会に変更
2012		24	4	病院機能評価 Ver.6.0 認定（H23.12 受審）
2012		24	5	本館3病棟を13:1 入院基本料へ転換、マルチスライス CT スキャナ設置
2012		24	6	共同生活介護事業所「いしびきホーム」開設、第1・2いしびきホームを移行
2012		24	10	ピアサポートはくさん（相談支援事業）開設
2012		24	11	病床数変更：精神432床、療養30床 合計462床
2013		25	5	血液検査機器導入
		25	6	病床数変更：精神 425 床、内科 30 床 合計 455 床 精神病棟入院基本料（13:1）56 床 を 48 床に変更

西暦	元号	年	月	
2013	平成	25	11	精神病棟入院基本料（13:1）48 床を精神科救急入院料に転換、精神科救急入院料を計 96 床に増設 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所（ささえるねつと桜並木）開設
2014		26	7	介護老人保健施設（ろうけん桜並木）、通所リハビリテーション（でいけあ桜並木）開設
2014		26	11	第一すみれホーム廃止 rTMS（反復性経頭蓋磁気刺激法）装置導入
2015		27	3	ささえるねつと桜並木休止
2015		27	4	自立就労支援センターいしびきあんど工房開設
2016		28	7	デイサービスきまっし廃止
2017		29	2	病院機能評価 Ver6.0 認定期間終了
2017		29	4	認知症治療病棟 60 床を精神科急性期治療病棟 48 床に変更（H28.12 より 12 床休床）
2018		30	10	精神療養病棟30床を特殊疾患病棟2に移行
2019		31	3	すみれクリニック閉院
2020	令和	2	4	石川県依存症専門医療機関・治療拠点機関指定
2021		3	4	森川恵一が院長に就任、松原三郎の院長兼務を解く

＜ 診 療 部 ＞

【医局】

（人員並びに役職は 2023 年 4 月 1 日時点に掲載）

理 事 長：	松原 三郎	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、精神保健判定医、日本老年精神医学会専門医・指導医、認知症サポート医、日本司法精神医学会認定精神鑑定医
名 誉 院 長：	山口 成良	精神保健指定医、精神保健判定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、日本認知症学会専門医・指導医、日本医師会認定産業医、日本臨床神経生理学会認定医、日本心身医学会認定専門医、日本睡眠学会専門医、日本睡眠学会睡眠医療認定医、日本司法精神医学会認定精神鑑定医、難病指定医
院 長：	森川 恵一	医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、日本老年精神医学会専門医・指導医、日本睡眠学会睡眠医療認定医、日本産業精神保健学会認定専門職、睡眠健康指導士（上級）
副 院 長：	齊藤 正典	医学博士、日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本認知症学会専門医・指導医、日本血液学会専門医・指導医、日本血栓止血学会認定医、日本老年医学会専門医・指導医、日本臨床内科医会専門医、日本化学療法学会抗菌化学療法指導医・認定医、インフェクション・コントロール・ドクター（ICD）、認知症サポート医、石川県身体障害者福祉指定医、難病指定医、日本医師会認定産業医
	松原 拓郎	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医
常 勤 顧 問：	倉田 孝一	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、精神保健判定医
	岡田 淳夫	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、臨床研修指導医、医療観察法判定医、医療安全管理者
	坂井 尚登	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医
副 部 長：	今井 昌夫	精神保健指定医
医 長：	田村 悠	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、臨床心理士、公認心理師、認知症サポート医、日本精神科救急学会暫定指導医、日本認知症学会専門医、指導医
	藤田 欣也	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本心身医学会・日本心療内科学会 心療内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本医師会認定産業医
	山田 志郎	日本医師会認定産業医、認知症サポート医
医 員：	登坂 由香	精神保健指定医、日本医師会認定産業医、認知症サポート医
	青木 優子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本児童青年精神医学会認定医、子どものこころ専門医。

	岡林 絢子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本医師会認定産業医
	柳下 杏子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、PCIT WAT トレーナー
	茶谷 圭祐	日本精神神経学会精神科専門医
	長谷部 憲一	
	高嶋 祐大	麻酔科標榜医、認知症サポート医
	木崎 裕哉	
	横山 理菜	
	原 賢人	麻酔科標榜医
	澤崎 伸志	
	瀬下 直史	
	石黒 真成	薬剤師免許、認知症サポート医
	渡辺 こころ	認知症サポート医
	吉岡 稔拓	
	北野 倫子	
	奥村 誠一	日本内科学会認定内科医、認知症サポート医
	森 清男	日本内科学会認定内科医、日本老年医学会指導医・認定老年病専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本心臓病学会心臓病上級臨床医（FJCC）認定、難病指定医、日本医師会認定産業医、全日本病院協会認定総合医
	武田 康	
	旭 敏秋	
	出村 嘉隆	日本外科学会外科専門医
	松原 五郎	歯学博士、顎咬合学会認定医、小児口腔外科学会指導医
	柳下 道子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医
	米山 英一	精神保健指定医
	川原 真理	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医
	土島 睦	日本内科学会認定内科医、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医・指導医、日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医、日本肝臓学会認定肝臓専門医・指導医、日本カプセル内視鏡学会認定カプセル内視鏡専門医・指導医、日本消化管学会認定胃腸科専門医、石川県身体障害者福祉法指定医、石川県指定難病難病指定医
	林 正男	精神保健指定医
院長(野々市 こころのクリニック)	藤木 暁	精神保健指定医
施設長(ろう けん桜並木)	迫分 久憲	

<2022 年度 医局業務実績>

- ・統計資料 P52~71に掲載
- ・協力業務 講師派遣、地域医療医療その他に対する協力業務等 P48~50掲載

(症例検討)

医局会No.	症 例 テ ー マ	発 表 者	発 表 日
1336	76 歳女性 水頭症に伴い精神病症状を伴ううつ病	横山 理菜	4 月 6 日
1337	37 歳女性 #統合失調症、#腰椎圧迫骨折 84 歳女性 #せん妄、認知症に重なったせん妄、#食道裂孔ヘルニア	原 賢人	4 月 13 日
1338	19 歳男性 醜形恐怖症	坂井 尚登	4 月 27 日
1339	43 歳男性 習慣および衝動の障害、多動性障害	今井 昌夫	5 月 11 日
1340	51 歳男性 #自閉スペクトラム障害、#統合失調症	芝原 さや子 (研修医)	5 月 25 日
1341	ミニレクチャー 「認知症患者を含む高齢者精神疾患における第 6 波時の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診療について」	齊藤 正典	6 月 1 日
1342	35 歳女性 神経性やせ症：過食・排出型	藤田 欣也	6 月 8 日
1343	49 歳男性 気分変調症	澤崎 伸志	6 月 22 日
1344	60 歳男性 神経梅毒による精神病性障害、妄想を伴う	瀬下 直史	6 月 29 日
1345	67 歳男性 アルコール依存症候群（現在物質を使用しているもの）	森川 恵一	7 月 6 日
1346	#うつ病 重度 精神病性の特徴を伴う #2 特発性全般てんかん	田村 悠	7 月 13 日
1347	#双極性感情障害 II 型 （#統合失調感情障害）	王谷 朱里 (研修医)	7 月 27 日
1348	ミニレクチャー「パーキンソン病」	奥村 誠一	8 月 3 日
1349	なし		8 月 10 日
1350	57 歳女性 統合失調症	押尾 香那 (研修医)	8 月 24 日
1351	56 歳女性 統合失調症	石黒 真成	8 月 31 日
1352	28 歳女性 統合失調症	渡辺 こころ	9 月 7 日
1353	40 代女性 #1 左横静脈洞血栓症後遺症 #2 高次脳機能障害、#3 子宮筋腫、月経過多、貧血	倉田 孝一	9 月 14 日
1354	23 歳男性 短期精神病性障害	石井 宏和 (研修医)	9 月 28 日
1355	54 歳女性 統合失調感情障害	長谷部 憲一	10 月 5 日
1356	45 歳男性 schizotypal personality disorder d.d paranoid personality disorder	岡田 淳夫	10 月 12 日
1357	45 歳男性 schizotypal personality disorder d.d	岡田 淳夫	10 月 26 日

	paranoid personality disorder		
1358	37 歳女性 双極性感情障害 精神病症状を伴う躁病エピソード	高嶋 祐大	11 月 2 日
1359	なし		11 月 9 日
1360	59 歳男性 # 双極性感情障害 混合性の特徴を伴う精神病症状を伴う # アルコール使用障害 寛解早期 # 認知機能低下	北嶋 英之 (研修医)	11 月 30 日
1361	58 歳 男性 重症うつ病エピソード	原 賢人	12 月 7 日
1362	なし		12 月 14 日
1363	72 歳 女性 双極Ⅱ型障害	加藤 裕之 (研修医)	12 月 28 日
1364	81 歳 男性 アルツハイマー型認知症、認知症周辺症状	木崎 裕哉	1 月 4 日
1365	26 歳 男性 # 反社会性パーソナリティ障害 # ADHD	茶谷 圭祐	1 月 11 日
1366	59 歳 女性 # レビー小体型認知症 # 双極性感情障害	永井 玲於奈 (研修医)	1 月 25 日
1367	学会予行「神症状を呈し血中抗体定量、髄液検査にて判明した神経梅毒の一例」	横山 理菜	2 月 1 日
1368	57 歳女性 統合失調症の疑い 認知症疑い	坂井 尚登	2 月 8 日
1369	38 歳女性 統合失調症	岩崎 明穂 (研修医)	2 月 22 日
1370	なし		
1371	24 歳女性 病的賭博	森川 恵一	3 月 8 日
1372	58 歳女性 ①統合失調症 ②硬膜外水腫：転倒して頭部を受傷	藤田 欣也	3 月 22 日
1373	40 歳男性 統合失調症	澤崎 伸志	3 月 29 日

(抄読)

医局会No.	抄 読 テ ー マ	発 表 者	発 表 日
1336	諸外国における強制入院制度とわが国の医療保護入院	今井 昌夫	4 月 6 日
1337	Comparative Effectiveness of Antipsychotics for Risk of Attempted or Completed Suicide Among Persons With Schizophrenia.	茶谷 圭祐	4 月 13 日
1338	Clozapine in the Treatment of Aggression in Conduct Disorder in Children and Adolescents : A Randomized, Double -blind, Controlled Trial	原 賢人	4 月 27 日
1339	Catatonia and Its Treatment	澤崎 伸志	5 月 11 日
1340	Organic psychosis: The pathobiology and treatment of delusions	瀬下 直史	5 月 25 日

1341	Trends in Suicide in Japan Following the 2019 Coronavirus Pandemic	長谷部 憲一	6 月 1 日
1342	Vigilance : discussion of related concepts and proposal for a definition	山口 成良	6 月 8 日
1343	Association Between Physical Activity and Risk of Depression A Systematic Review and Meta -analysis	木崎 裕哉	6 月 22 日
1344	Antipsychotics in Hyperthyroid -Related Psychosis : Case Report and Systematic Review	横山 理菜	6 月 29 日
1345	Evaluation and Treatment of Avoidant / Restrictive Food Intake Disorder(ARFID)in Adolescents	藤田 欣也	7 月 6 日
1346	Self-harm risk in pregnancy : recurrent -event survival analysis using UK primary care data	石黒 真成	7 月 13 日
1347	なし		7 月 27 日
1348	Neuropsychiatric Ramifications of Severe COVID -19 and Other Severe Acute Respiratory Infections	渡辺 こころ	8 月 3 日
1349	なし		8 月 10 日
1350	Clinical moderators of response to nalmefene in a randomized -controlled trial for alcohol dependence : An exploratory analysis	森川 恵一	8 月 24 日
1351	なし		8 月 31 日
1352	Burden of schizophrenia among Japanese patients : a cross-sectional National Health and Wellness Survey	田村 悠	9 月 7 日
1353	Variable Patterns of Remission From ADHD in the Multimodal Treatment Study of ADHD	岡田 淳夫	9 月 14 日
1354	Hyperfamiliarity for face	坂井 尚登	9 月 28 日
1355	Developmental pathway and clinical outcomes of early childhood psychotic experiences in preadolescent children at familial higt of schizophrenia or bipolar disorders : a prospective, longitudinal cohort study -the Danish high risk and resilience study, VIA 11.	倉田 孝一	10 月 5 日
1356	なし		10 月 12 日
1357	なし		10 月 26 日
1358	Risk Factors of Violent Offending in Mentally Ill Prisoners With Autism Spectrum Disorders.	茶谷 圭祐	11 月 2 日
1359	なし		11 月 9 日
1360	政令指令都市における総合病院身体合併症特化型精神科診療の試み	今井 昌夫	11 月 30 日
1361	なし		12 月 7 日
1362	なし		12 月 14 日

1363	なし		12 月 28 日
1364	なし		1 月 4 日
1365	ECT の代替治療選択肢としてのケタミン、ミダゾラム 混注療法について	原 賢人	1 月 11 日
1366	Trauma exposure and co - occurring ICD - 11 post - traumatic stress disorder and complex post - traumatic stress disorder in adults with lived experience of psychiatric disorder	澤崎 伸志	1 月 25 日
1367	Intimate partner violence, suicidality, and self -harm: a probability sample survey of the general population in England	瀬下 直史	2 月 1 日
1368	Longitudinal effect of clozapine -associated sedation on motivation in schizophrenia: naturalistic longitudinal study	長谷部 憲一	2 月 8 日
1369	Shorter rapid eye movement sleep duration in children with attention -deficit / hyperactivity disorder : the impact on quality of life	山口 成良	2 月 22 日
1370	Effects of Exercise on Positive Symptoms, Negative Symptoms, and Depression in Patients with Schizophrenia: A Systematic Review and Meta-Analysis	木崎 裕哉	3 月 1 日
1371	Lecanemab in Early Alzheimer's Disease	高嶋 祐大	3 月 8 日
1372	Functional Near-Infrared Spectroscopy in Developmental Psychiatry -a Review of Attention Deficit Hyperactivity Disorder	藤田 欣也	3 月 22 日
1373	Self-reported reasons for discontinuation or continuation of antipsychotic medication in individuals with first -episode schizophrenia	横山 理菜	3 月 29 日

【歯科】

歯科医師 3名（内、非常勤医師 2名）、歯科衛生士 2名、歯科助手 1名

＜2022 年度 業務実績・評価＞

- ・外来診療患者数 2196 名
- ・歯科検診 愛育学園 : 9月15日 76名実施
ふじの木寮 : 9月8日 80名実施

＜2023 年度 課題＞

- ・長期入院患者への口腔環境の充実を目指す。
- ・口腔機能低下症や摂食嚥下機能障害を早期発見し、嚥下性肺炎の発症予防に貢献する。

【心理療法センター】

医師 1 名、心理士 6 名

＜2022 年度 業務実績・評価＞

- ・月別心理検査数を表に示す。2021 年度と比べ、合計検査数の総数が700件増加した。
内訳を見ると「とびうめ病棟」「本館3病棟」での件数が特に増加した。
- ・児童思春期を含む急性期の患者さま、及び、老年期の患者さまに多面的な評価を実施していることが検査数の増加に関与していると考えられる。

表：月別心理検査数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
外来	221	214	251	178	178	189	202	166	211	189	184	253	2436
本館 2 病棟	19	14	8	11	18	11	15	17	19	8	16	13	169
本館 3 病棟	2	8	22	23	25	25	25	20	21	6	12	30	219
本館 4 病棟	0	0	0	2	0	0	0	2	0	2	6	0	12
本館 5 病棟	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
本館 6 病棟	1	0	2	7	0	1	01	1	2	0	5	1	21
とびうめ病棟	16	16	12	8	19	17	15	14	36	17	32	12	214
計	259	252	295	229	245	243	258	220	289	222	255	309	3076

＜2023 年度 課題＞

- ・査定技術の向上は継続的に必要である。また虐待等、トラウマ関連の問題への対応技術の向上が必要である。患者さまの生活の質を低下させている反応の除去や気分安定に寄与するべく、心理療法の技術研鑽を行うことが必要である。
- ・病棟診療においては、感情調節の困難を抱える方々への集団療法を感染予防対策に留意しつつ継続して展開する。
- ・児童思春期年齢の患者さま、及び、子育てに悩む成人年齢の患者さま双方への治療的アプローチとしてペアレンティング・プログラムの提供に向けて準備していく。

＜ 診 療 技 術 部 ＞

【検査課】

診療放射線技師 2名、臨床検査技師 4名

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・2023 年2、3月は、MRI 機器の故障のため、検査数が減少した。

前年度比 評価

(放射線関連) 単純撮影 10.2% ↑ CT 22.7% ↑ MRI -17% ↓ 骨密度 -16.4% ↓

腹部エコー -10.1% ↓ 心エコー -26.9% ↓ 頸動脈エコー -41.4% ↓ 内視鏡検査 9% ↑

(臨床検査関連) 検体検査 (院内:入院 11% ↑,外来 1.7% ↑ 外注:入院-12.7% ↓ 外来 3% ↑)

脳波検査 31.2% ↑ PSG 54.5% ↑

COVID 関連検査 -18.5% ↓

	2022									2023			
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
単純撮影	184	205	248	213	223	191	263	194	197	198	157	180	2453
CT	117	125	167	145	144	127	131	140	146	137	159	221	1759
MRI	78	66	90	71	62	79	58	68	68	57	22	0	719
骨密度	9	15	5	25	27	4	32	16	18	1	1	0	153
腹部超音波	7	11	15	10	14	7	26	9	14	15	11	13	152
心エコー	1	3	3	2	2	2	5	1	4	3	1	3	30
頸動脈エコー	0	1	1	1	1	1	3	1	1	2	3	2	17
内視鏡検査	0	0	2	2	0	4	1	0	0	0	2	1	12
脳波	61	66	99	80	60	63	80	63	62	67	60	74	835
睡眠ポリグラフ	2	1	1	2	0	1	1	4	1	1	1	2	17
COVID 関連検査	178	269	196	125	172	135	115	431	885	264	121	157	3048
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	8	8	21	25	30	92
院内血液検査(入院)	397	447	454	456	480	403	486	525	452	436	370	561	5467
院内血液検査(外来)	401	375	400	377	380	386	393	381	416	360	323	440	4632
尿検査(沈渣含む)	289	295	327	261	290	209	246	321	236	207	173	146	3000
外注血液検査(入院)	215	266	309	262	277	204	241	236	187	198	114	225	2734.
外注血液検査(外来)	209	220	240	192	181	190	180	208	211	193	159	183	2366
細菌検査	21	11	21	13	28	27	23	36	19	26	18	11	254
病理/細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＜2023 年度 課題＞

- ・迅速かつ質の高い医療の提供
- ・各自研鑽を積み、知識の向上を図る
- ・チーム医療への参画
- ・収支改善の取り組み

【薬剤課】

常勤薬剤師 5 名、非常勤薬剤師 4 名、常勤薬剤助手（主に事務系） 1 名、非常勤薬剤助手 2 名、

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・新規電子カルテシステム（Live）の導入準備、及び薬剤関連マスタの構築。
- ・ピッキングシステムを用いた調剤過誤の減少が達成されている。
- ・錠剤鑑別機 TAB SORT（YUYAMA）による業務の省力化と安全性向上が達成されている。
- ・同種・同効薬の整理と後発医薬品への変更による、経済的効果が実現している。

＜2023 年度 課題＞

- ・新規電子カルテシステム（Live）のオーダに関する運用手順の見直し。
- ・Tosho 調剤支援システムの見直し。
- ・錠剤鑑別機 TAB SORT（YUYAMA）の運用手順のさらなる見直し。
- ・さらなる同種・同効薬の整理と後発医薬品への変更による、経済的効果の実現。
- ・薬剤情報提供業務／DI 業務の充実。

【栄養課】

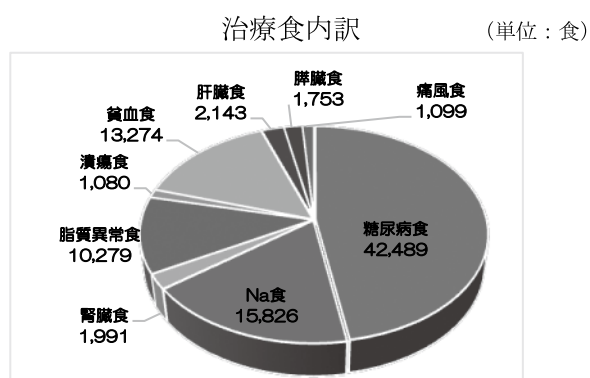
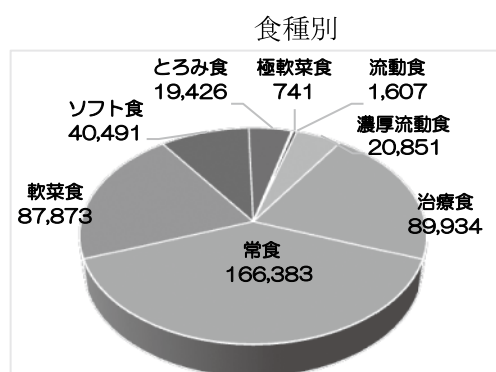
管理栄養士 6 名、栄養士 2 名、調理師 21 名、食器洗浄専従 4 名

パート従事者 2 名 食事運搬アルバイト 5 名

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・栄養システムの更新に伴い長年の課題であった食札のレイアウトを見直し、濃厚流動食に関するアクシデントの削減ができた。
- ・新メニューの提供に取り組み、食事がマンネリ化しないように工夫改善が出来た。
- ・「栄養だより」を発行し、外来及び入院中の患者様へ栄養に関する情報発信を行った。

＜2022 年度 年間食事提供数＞



＜2022 年度 年間栄養食事指導件数＞

	糖尿病	脂質異常症	肥満症	摂食障害	腎臓病	高血圧症	合計
外来	22 件	1 件	2 件	3 件	1 件	0 件	29 件
入院	12 件	3 件	0 件	0 件	0 件	1 件	16 件

＜2023 年度 課題＞

- ・栄養食事指導件数の増加、集団栄養食事指導の再開。
- ・「栄養だより」を発行し、栄養や料理レシピ等の情報発信の継続。
- ・食事満足度の向上に努める。
- ・食材費の高騰を意識し、コスト削減に努める。

< 看護部 >

2022 年度 看護部業務方針

I 看護部基本姿勢

1. きめ細かで気づきのある精神科看護及び身体管理実践力を高め、継続的看護・介護を提供できる組織の強化を図ります
2. チーム医療メンバーとして多職種と協働し、患者中心の看護・介護を提供します
3. 業務の責任と役割を明確にし、安全で安心できる丁寧な看護・介護を提供します
4. 病院職員として、病院の健全な経営に参画します

II 年間業務方針

1. 精神科看護の役割を理解し、よりよい患者—看護師関係を構築する
 - 1) 人権を尊重し「そのひとらしく」を大切にした看護・介護を提供する
患者・ご家族の意見を尊重した患者中心の看護を強化する
児童思春期、依存症治療等チームを編成して専門性をより充実させる
在宅支援を含めた退院支援体制を充実させる
 - 2) 精神保健福祉法を遵守し、身体的拘束や隔離の更なる行動制限最小化を実現する
 - ①専門的技法を習得して対処能力を高め、「やむを得ない」を安易に取り入れれない
 - ②障害者虐待防止を念頭に、患者の人権を重視した精神科医療・看護を実践する
 - ③人権擁護・権利を尊重し、きめ細かにインフォームド・コンセントを実践する
 - 3) 「看護理論」を導入し、回復過程に則した看護計画を立案し看護実践と記録を行う
 - 4) 申送りの短縮或いは廃止を実践する
 - 5) 看護実践プロジェクトと各委員会と連携しながら看護・介護の向上を推し量る
 - 6) 専門医療に対応可能な看護職員育成を目的とし院内外への研修参加を促進する
 - 7) 多職種間での報告・連絡・相談を積極的に行いチーム医療に貢献する
2. 医療安全を重視した看護・介護を実践する
 - 1) 予測されるアクシデントに対する対策や役割業務を再考し、所属員で共有する
 - 2) 安心して安全な看護・介護を提供できる知識と技術を得るための研修を充実させる
 - 3) 部署の特性に考慮した「安全基準」を定期的に見直し、遵守するシステムを再構築する
3. 収入確保とコスト削減活動の継続
 - 1) 専門職として多職種で各療法を積極的に実施して患者回復に寄与する
 - 2) 経営に寄与する管理指標を設定し、関係会議、委員会において改善経過を報告する
 - 3) 時間管理業務フローに基づき適正な業務の進捗を確認し指示・管理を行う
4. 魅力ある、働きやすい職場環境づくりを再構築する
 - 1) 職員間でのハラスメントを放置しない風土作り
 - 2) 職員が互いに労りや思いやりの気持ちを伝え、表現し協調し合う風土をつくる
 - 3) 職員が互いのいいところを認め合い、決して非難することはあってはならない
5. 感染予防対策
 - 1) 持ち込まないをモットーに一人一人がスタンダード・プリコーションを徹底する
 - 2) PPE 装着など定期的に研修を行い実践できるようにする

1. 収支改善

- ① 診療報酬改定について学ぶ（講師：経理企画課課長）
- ② 各病棟で算定できる診療報酬と算定可能な診療報酬について学ぶ（講師：医事課課長）
- ③ 病床管理方法の改善（新規外患者の把握、転棟候補者の可視化）
- ④ すまいる顧客獲得プロジェクト
- ⑤ 新型コロナワクチン接種
- ⑥ プログラム再開（7Fにて作業療法・ARP再開）
- ⑦ 夜勤制限者への面接実施
- ⑧ 業務改善項目の洗い出し

2. 人材確保と人材育成

- ① 就職面接 42名：採用割合 40%、内定後入職割合 71%
（入職）看護師 6名、看護師見込 3名、准看護師 1名、介護福祉士 2名
- ② 病院見学 1名 ※2023 年 3 月再開
- ③ 講師派遣 石川県立総合看護専門学校准看護学科 3名
〃 第3看護学科 2名
- ④ 精神科看護臨地実習受け入れ 4校
- ⑤ ホームページ改定 病院見学申し込みフォームの作成
- ⑥ 入職者に対する面接実施：定着状況の確認と必要な支援の確認
- ⑦ キャリアアップ支援（やりたいを育てる）：
 - ・OTA スタンダードコース取得 2名
 - ・実習指導者取得 1名
 - ・准看護師から正看護師への進学 1名
 - ・医療安全管理者取得 3名
 - ・BLS プロバイダー取得 3名
 - ・石川県肝炎医療コーディネーター 1名
 - ・2023 年度アディクション看護学会 運営スタッフ 3名予定

3. 組織作り

- ・とびうめ館連絡会議再開
- ・すまいる運営会議の定例開催（3か月毎→毎月）
- ・お話し会（看護師・准看護師－看護部長、介護福祉士・看護補助者－総務課長）
- ・スクラブ投票
- ・宝箱（職員の目安箱）設置予定 2023 年 4 月開始
- ・接遇改善 マナー研修
- ・アディクション看護学会 2023 年 運営協力
- ・各病棟における行動制限最小化実践報告会
- ・オンライン面会運用方法改善（回数・実施場所）

4. 業務改善

- ・看護師長会
- ・会議時間の短縮と効率化
- ・申し送り廃止（平日当直明け）
- ・勤務表作成システムの導入、勤務希望連絡方法の改善
- ・勤務変更届出廃止
- ・他科受診における職員の服装見直し（モデル病棟のみ導入）
- ・職員入浴用衣類の改善（松原病院ロゴ入り T シャツ）
- ・管理当直者書類改善
- ・主任会 TQM コンテスト

5. 感染対策

- ・新型コロナウイルス感染対策

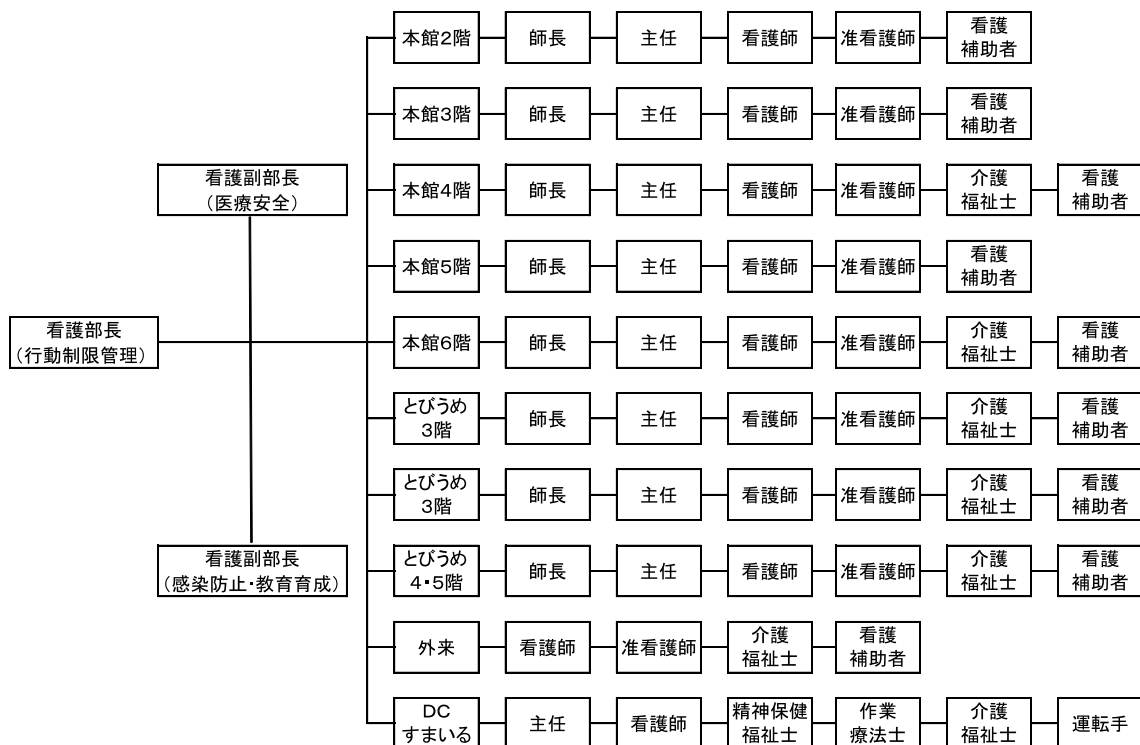
2021 年度 COVID-19 入院患者感染状況

病棟等	発生場所	陽性者数	陽性割合	対応期間	備 考
H2	持込	3	2.1%	3日間 2021/10/24～10/26	医療センター搬出
T2	院内	45	100.0%	32日間 2022/1/24～2/24	収束基準：最後の陽性者が発生してから2週間
T3	院内	45	79.0%	30日間 2022/1/30～3/1	
T5	院内	2	11.8%	11日間 2022/1/31～2/10	

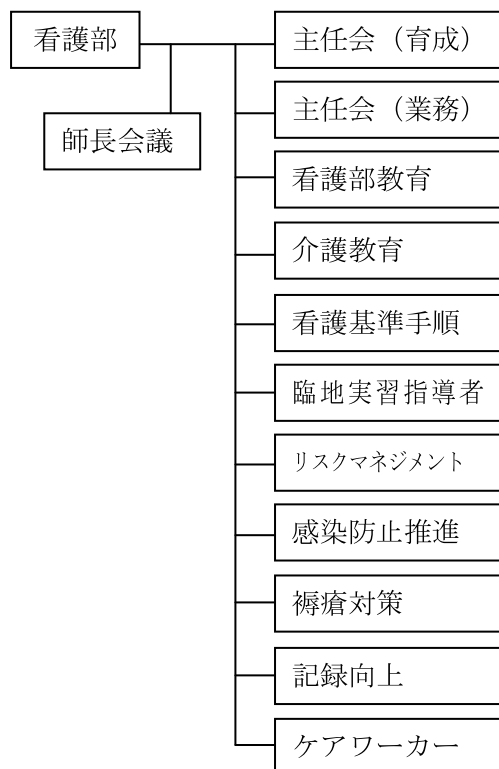
2022 年度 COVID-19 入院患者感染状況

病棟等	発生場所	陽性者数	陽性割合	対応期間	備考
H4	院内	3	5.1%	14日間 2022/11/6～11/19	コロナ病棟稼働11/8-19
H2	院内	1	2.1%	11日間 2022/12/6～12/16	
H3	持込	1	2.6%	8日間 2022/12/19～12/26	
H5	院内	48	84.2%	22日間 2022/12/8～12/29	コロナ病棟稼働12/7-8
H6	院内	16	28.0%	28日間 2022/12/17～1/13	
H2	院内	1	2.1%	11日間 2023/1/11～1/16	（※他、濃厚3名）

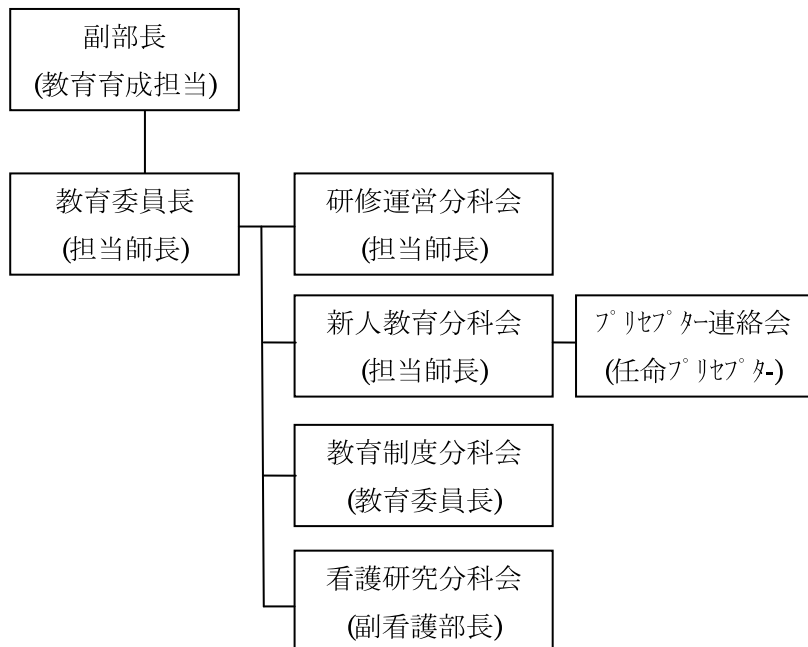
<看護部組織図>



<看護部委員会組織図>



<看護部教育委員会組織図>



看護方式：固定チーム継続受け持ち制 ・ 一部機能別看護

勤務体制： 3 交替勤務（全病棟）

病棟性格 病棟名		病床数 (隔離室・ 観察室)	区分	病棟機能	看護体制
精神救急 病棟	本館 2 階	48 (11)	閉鎖	精神科救急をはじめとして全般的な精神科入院の受け入れを担い、原則 3 ヶ月間で短期集中的な治療提供することを主たる機能とする	10 対 1 看護師
	本館 3 階	48 (6)	閉鎖	精神科急性期治療およびアルコール治療の短期入院を目的とし治療提供することを主たる機能とする	10 対 1 看護師
精神療養 病棟	本館 4 階	59 (3) <26・33>	閉鎖	急性期治療を終え、なおも社会適応を阻む精神症状を有し、概ね 6 ヶ月以上に及ぶ期間で引き続き治療提供することを主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	本館 5 階	60 (3) <26・34>	閉鎖	精神障害を抱えかつ社会適応を阻む精神症状を有し、概ね 6 ヶ月以上に及ぶ期間で引き続き治療提供する事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	本館 6 階	60 (3) <26・34>	閉鎖	救急病棟からの転入や退院後間もない再入院患者を対象としケアマネジメントを主体に社会復帰を具体化する事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	とびうめ 3 階	60 (1)	閉鎖	長期療養を必要とする精神科患者に対して治療および療養援助を行う事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
急性期 治療病棟	とびうめ 2 階	48 (6)	閉鎖	高齢者を中心とした急性期治療を目指し、3 ヶ月の期間で集中的な治療提供することを主たる機能とする。	13 対 1 看護職員
特殊疾患 治療病棟	とびうめ 4 階	30	開放	身体介護を必要とする精神疾患患者様の治療提供を主たる機能とする。日常生活自立度 B、C ランクの方対象とする。	10 対 1 看護要員
内科療養 病棟	とびうめ 4 階、 5 階	30	開放	慢性内科疾患患者に対して、中長期的に治療または療養援助を行う事を主たる機能とする。また、5 階では個室による療養環境で軽度の気分障害圏等の患者の受け入れを主たる機能とする。	20 対 1 看護職員

*平成 25 年 11 月より 本館 3 階 精神科救急病棟に変更

*平成 28 年 12 月 とびうめ 2 病棟 12 床休床 隔離室 6 床へ増設

*平成 30 年 10 月 とびうめ 4 病棟 30 床 特殊疾患治療病棟に変更

＜ 地 域 医 療 部 ＞

【相談課】

精神保健福祉士 13名 社会福祉士 1名 （内 2022 年10月～精神保健福祉士1名退職）

1) 医療福祉相談室

ソーシャルワーカー 14名 （内 2022 年10月～1名減の13人）

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・精神科訪問看護 197 件/年間（前年比+13） ・退院前訪問指導 232 件/年間（前年比+36）
- ・SST 40 件/年間（前年比-4） ・集団療法47件/年間（前年比-2）
- ・患者サポート件数 602 件/年間（前年比+267）

相談課実績

		2022年度															合計	月平均
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
精神科 訪問看護・指導料(Ⅰ)	件数	13	13	14	15	19	17	20	15	18	17	16	0	20	197	16.4		
	単 複	13 0	13 0	14 0	15 0	19 0	17 0	20 0	15 0	18 0	17 0	16 0	17 3	194 3	16.2	0.25		
	実人数	10	11	9	9	12	11	12	10	11	11	11	10	127	10.6			
精神科 訪問看護・指導料(Ⅲ)	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
	精神科 退院前訪問指導料	件数	本館2	1	0	4	3	4	2	7	5	2	6	4	3	41	3.4	
本館3			11	7	11	12	8	2	7	4	3	8	6	15	94	7.8		
本館4			2	1	2	2	0	4	1	3	0	0	2	3	20	1.7		
本館5			3	3	2	1	1	3	0	4	0	1	2	3	23	1.9		
本館6			5	1	4	5	5	5	7	1	0	1	3	6	33	2.8		
とびうめ2			1	3	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	10	0.8		
とびうめ3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
とびうめ4			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1		
合計		23	16	23	23	18	16	26	18	5	17	17	30	232	19.3			
実人数		22	16	18	22	15	14	21	18	22	13	17	24	222	18.5			
SST	件数	本館2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	0.3		
		本館3	1	0	2	1	1	5	2	1	0	1	1	0	15	1.3		
		本館4	1	3	0	3	5	2	1	1	1	0	0	3	20	1.7		
		本館5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1		
		本館6	2	1	1	1	1	3	2	2	0	4	0	3	20	1.7		
		とびうめ3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
		とびうめ4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1		
		とびうめ3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0.2		
	合計	4	4	3	0	0	10	6	5	2	5	1	0	40	3.3			
	実施人数	5	3	3	4	7	8	6	4	2	5	1	4	52	4.3			
入院集団精神療法	件数	疾病教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
		ARP	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	47	3.9			
		合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	47	3.9		
選考件数		32	38	35	26	37	29	23	37	20	23	36	39	375	31.3			
患者サポート件数		40	57	63	71	62	48	42	41	37	44	46	51	602	50.2			

※算定不可人数も含まれる。

※決定不可入数も含まれる														
受診相談ダイヤル	件数	転帰	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月	2023年3月	
		受診する相談のみ				101	118	107	110	94	80	76	87	
		相談のみ				75	76	42	46	33	38	26	51	
		受診(受診率)のみ				7	1	4	4	2	1	1	6	
		総数	141	151	191	176	194	149	156	127	118	102	138	
受診率				57%	61%	72%	71%	74%	68%	75%	63%			

① 本館 2 階、本館 3 階の救急病棟の体制は 2 名の PSW 配置をしている。

とびうめ館 2 階は急性期病棟のため PSW は 2 名体制としている。

外来担当は 1 人配置で在宅支援室の兼務である

② 受診相談件数は月平均 149 件であり、前年度（月平均 128 件）より増加。受診に至る前の相談から新患予約までの業務窓口を 1 本化しスムーズに受診に繋ぐことをができています。

（受診相談 平日 9：00～20：00 土曜 9：00～17：00）

＜2023 年度 課題＞

- ・2023 年 5 月以降の CONVID-19 が 5 類に移行後、入院中の患者様の外出、外泊の拡大に伴い退院に向けた専門性を持って支援を行う
- ・退院支援の促進と地域支援者との共通ツール 連携用アセスメント支援を多く実施
- ・院内の虐待防止システムの構築への参画、虐待対応できる体制整備
- ・児童精神、依存症、認知症、身体合併症などの専門分野のソーシャルワークできるような人材育成

2) 地域移行推進室

<2022 年度 実績・評価>

退院目標 4 名であり、該当年度は 6 名退院となり達成

<2023 年度 課題>

2023 年の地域移行対象者は 75 名。目標退院数は 4 名

退院支援の取り組みに感染対策上の制限は続くが、退院候補者が地域での生活を実現できるように取り組みを継続する。法人内施設とも連携する。

3) 在宅支援室

<2022 年度 実績・評価>

今年度の在宅支援室の精神科・訪問看護指導料算定件数は、2 名の精神保健福祉士が合計 197 件、月平均 16.2 件実施。訪問看護ステーションいしびきと共同の訪問も継続し、多職種アウトリーチ支援に参画。年度を通じて 4 名に対して精神科在宅患者支援管理料算定の支援を行った。

<2023 年度 課題>

- ・各部門との連携促進や人材育成
- ・アウトリーチ支援者の拡大
- ・精神科在宅患者支援管理料算定終了後の一般通院へ向けての準備・方向性を検討する。
- ・療養生活継続支援加算支援対応など、外来支援力の強化

4) 家族教室

<2022 年度 実績・評価>

・家族教室参加人数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
友の会家族教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性期家族教室	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
アルコール家族教室	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4

<2023 年度 課題>

- ・友の会家族教室はコロナ禍にて中止していた。
- ・2023 年度開催については市中感染の状況を見ながら開催検討していく。
- ・急性期・アルコール家族教室は参加人数を制限し、感染対策を講じた上で継続する。

【すみれ台デイケア】

医師 2 名、精神保健福祉士 3 名、看護師 4 名、心理士 1 名、作業療法士 4 名、
清掃業務パート（障害者雇用）2 名

＜2022年度 実績・評価＞

(1 日平均利用者数)	デイケア	: 35.75 人 (前年度 39.00 人)
	デイナイトケア	: 9.67 人 (前年度 11.92 人)
	ショートケア	: 16.5 人 (前年度 16.08 人)

すみれ台デイケア実績

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月平均
実施日数（日）		20	19	22	22	20	20	20	20	21	19	19	22	20.33
DC	参加人数（人）	671	646	777	755	774	763	774	728	774	677	639	752	727.5
	平均人数（人）	33.55	34.00	35.32	34.32	38.70	38.15	38.70	36.40	36.86	35.63	33.63	34.18	35.75
	登録者数（人）	225	227	224	229	229	229	228	196	201	199	191	195	214.4
SC	参加人数（人）	340	359	410	364	339	366	324	309	308	277	276	355	335.6
	平均人数（人）	17.00	18.89	18.64	16.55	16.95	18.30	16.20	15.45	14.67	14.58	14.53	16.14	16.5
DNC	参加人数（人）	185	228	212	183	174	199	223	228	159	152	175	228	195.5
	平均人数（人）	9.25	12.00	9.64	8.32	8.70	9.95	11.15	11.40	7.57	8.00	9.21	10.36	9.7

りらいふ実績

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月平均
	実施日数（日）	20	19	22	22	20	20	20	20	21	19	19	22	20.33
DC	平均人数（人）	3.10	3.74	3.68	3.40	3.00	3.05	3.20	3.85	4.10	3.84	4.05	4.27	3.61
SC	平均人数（人）	1.70	2.84	3.32	3.15	2.80	2.45	2.00	1.55	0.84	1.47	1.42	1.18	2.06
	算定人数	4.0	5.2	5.3	5.0	4.4	4.3	4.2	4.6	4.5	4.6	4.8	4.9	4.7

- ・利用者数の減少が続き、デイケアの規模を定員100名→70名に縮小した。スタッフ3名減。
- ・くるみでは実施日を週4→5日へ増加。児童思春期にも対応できるプログラムの再構成を行った。
- ・くるみのパンフレットを見直し、外部機関に送付した。院内でもポスターやパンフレットの掲示を行った。
- ・本2、6病棟の朝のCCへの参加を再開した。窓口を明確にし、病棟と連携を取りやすい形にした。デイケア対象者を病棟と一緒に検討し、入院期間中にオリエンテーションを実施した。見学者、登録者が増加した。本3病棟ARPでデイケア案内を定期的に行った。

＜2023 年度 課題＞

- ・院内他部署との連携の強化
利用者を通してデイケアの魅力を伝える。入院中から見学体験をできるように連携を図る。
- ・温かみが感じられ人の魅力でまた来たいと思うデイケアへ
体験から同じスタッフがつき、利用者の思いを聞きデイケアの使い方を提案する。相談しやすい関係を築き、デイケアへの定着を図る。

【作業療法課】

作業療法士 7 名、作業療法助手 1 名 (内 作業療法士 2 名の退職、2 名の育休復帰)

<2022 年度 実績・評価>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2022 年度 平均	2021 年度 平均
実施日数		20	19	22	20	20	20	20	20	21	19	19	22	20	18
合計 人数	計	2,324	2,259	2,500	2,091	2,343	2,426	2,351	2,046	1,246	1,863	2,163	2,611	2,185	2,270
	入院	2,324	2,259	2,500	2,091	2,343	2,426	2,351	2,046	1,246	1,863	2,163	2,611	2,185	2,270
	(7F)	0	0	147	138	121	154	159	108	42	15	78	116	90	0
	(病棟)	2,324	2,259	2,353	1,953	2,222	2,272	2,192	1,938	1,204	1,848	2,085	2,495	2,095	2,270
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均人数		116	119	114	105	117	121	118	102	59	98	114	119	108	121
参加 実人数	入院	234	224	256	252	254	258	244	245	215	224	236	274	243	234
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ・感染対策として外来OTの中止を継続し、6月より病棟毎に利用する形で7階OTを部分的に再開
- ・実績目標値125件/日は未達成

<2023 年度 課題>

- ・感染対策に留意し、外来患者様の受け入れを含めた7階OTの活用を図る。
- ・実績目標値125件/日を目指しながら、リハビリ機能強化のためのプログラム見直しに取り組む。

【地域医療部 地域支援部ステップアップ研修】

・今年度は ZOOM と会場参加でのハイブリッド形式での実施や、外部講師を招くなど新たな取り組みを行った。

	日付	内容	講師	参加 人数
1	6月28日	ギャンブル依存研修伝達講習	相談課 茂木 SW	23
2	7月11日	スマホ、ゲーム依存における親の関わり方について	相談課 吉川 SW	19
3	7月26日	アンダーコントロールマネジメント	心理療法センター 池田 CP	12
4	8月8日	IMRについて	相談課 栗原 SW	10
5	8月23日	すみれ台デイケアについて	すみれ台デイケア 志村 OTR 高井 SW	8
6	9月5日	成年後見制度について	石川県司法書士会 東城 裕明氏	23
7	10月7日	介護保険について	地域福祉部 佐藤氏、福久氏、平元氏	8
8	10月21日	面接技術について	ピアサポートはくさん 宮野 SW	4
9	11月7日	計画相談について	ピアサポートいしびき 林田 SW	6
10	11月21日	感染予防について	すみれ台デイケア 田中 Ns	6
11	12月12日	悪質商法について	石川県司法書士会 森 欣史 氏	7
12	1月23日	虐待防止と権利擁護について	自立就労支援センターいしびき 中村 SW	5

【デイケアすまいる】

医師 2 名、看護師 2 名、作業療法士 2 名、精神福祉士 2 名、介護福祉士 3 名、
運転手 4 名（栄養課兼務 1 名、外部委託 3 名）

<2022 年度 実績・評価>

- ・ 1 日の平均利用人数は 34 名。
- ・ 年末にコロナ感染者が発生し、利用者が減少した。
- ・ 満足度調査では、昨年度よりも満足度が低下した。次年度の評価が向上するよう、工夫や対策を検討する必要がある。
- ・ アクシデント発生時に冷静な判断ができるよう、実践的な研修を行っていく。

デイケアすまいる実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
実施日数		20	19	22	20	20	20	20	20	21	19	19	22	242	20.2
実人数		61	61	63	66	66	66	69	67	69	67	63	780	1,498	124.8
のべ人数		654	630	748	692	658	679	749	731	653	596	687	780	8,257	688.1
1 日平均人数		32.7	33.1	34.0	34.6	32.9	33.9	37.4	36.5	31.0	31.3	36.1	35.4	408.9	34.1
計画		38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	-	-
計画比		-5.3	-4.9	-4	-3.4	-5.1	-4.1	-0.6	-1.5	-7	-6.7	-1.9	-2.6	-47.1	-3.925
前年同月		35.5	36.5	37.3	37.3	35.5	36.5	34.9	35.0	35.8	35.5	0.0	0.0	359.8	30.0
前年同月比		-2.8	-3.4	-3.3	-2.7	-2.6	-2.6	2.5	1.5	-4.8	-4.2	36.1	35.4	49.1	4.1
登録者数（月末）		67	69	67	69	71	73	72	74	76	77	73	75	863	71.9
	男	17	17	17	18	18	18	17	17	17	17	16	18	207	17.3
	女	50	52	50	51	53	55	55	57	59	60	57	57	656	54.7
紹介者数		1	2	4	2	2	2	2	2	2	2	3	2	26	2.2
（内訳）	外来		1			1		1				1		4	1.0
	病棟	1							1	2				4	1.3
	包括				1	1	1	1			2			6	1.2
	居宅		1	2					1					4	1.3
	その他			2	1		1					2	2	8	1.6
見学・体験者数		1	2	4	1	4	0	2	1	2	1	3	1	22	1.8
新規登録者数		1	2	4	2	2	2	2	2	2	1	0	2	22	1.8
休所（コト）実人数		2	4	1	10	13	7	0	7	51	17	3	2	117	9.8
のべ人数		9	15	1	43	49	46	0	32	119	59	8	8	389	32.4
退所者数		3	0	5	0	0	0	3	0	0	4	0	2	17	1.4
（内訳）	施設入所	2		2				2			1		1	8	1.6
	長期入院			2							1			3	1.5
	死亡	1						1			2			4	1.3
	その他			1									1	2	1.0
中断者数		6	6	2	11	16	10	2	11	10	6	6	5	91	7.6
（内訳）	入院	4	2	1	1	3	3	2	4	6	3	3	4	36	3.0
	その他	2	4	1	10	13	7	0	7	4	3	3	1	55	4.6
診療カフレンス数		3	3	4	3	4	3	5	3	4	9	8	8	57	4.8

<2023 年度 課題>

- ・ 利用者に楽しんでいただけるプログラムを企画・実施する
- ・ コロナ禍以前のプログラムの再開を行い、充実したプログラムを提供できるよう検討していく
- ・ 状態変化を早期に把握し、事故・アクシデント発生を未然に防止する
- ・ 専門知識の向上を図り、質の高いサービスを提供する
- ・ 利用者確保のため、営業活動の実施を推進する

< 事 務 部 門 >

【医療安全支援局 医療部医療課】

看護師 2 名、事務員 1 名

<2022年度 実績・評価>

- 1) 医療安全に関する規定、安全基準作成
- 2) 医療安全管理全体研修会開催実績は以下のとおり
 - ①「磨け、コミ力！医療安全のためのコミュニケーション」（全職員 受講率98%）
 - ②「事例からひも解く医療安全」（全職員 受講率97%）
 - ③ 初任者医療安全研修会 受講12名
 - ④ 医療安全研修「感染症対策と安全管理」受講10名
 - ⑤ リスクマネージャー育成研修「アクシデントレポートの書き方」受講15名
- 3) 医療安全カンファレンスを定例52回開催した
- 4) 医療安全対策 地域連携加算に係る連携業務
2023年2月に金沢医療センターとの「食事による窒息の防止対策」「暴言暴力に対する取り組み」について評価を受けた
- 5) 医療安全パトロールを定例12回、臨時23回実施した
- 6) ご意見箱集計管理を定例24回実施した
- 7) 診療情報提供申請にもとづき38例対応した

<2023 年度 課題>

新規電子カルテシステムを2023 年2月13日より稼働。アクシデントレポートとの連動が可能なため、積極的な運用、提出を促していく必要がある。

その他、各種アラート、エラー防止機能の確認等を継続していき、関係各署と協働しながら、安全な医療システムの構築していく。

【地域連携室】

精神保健福祉士 1 名、看護師 1 名

＜2022年度 実績・評価＞

- ・相談業務は前年度 429 件に対し、今年度は 12.1 %増の 145 件となった。
- ・紹介患者延べ数は前年度 1515 名に対し、今年度は 5.7 %増の 1601 名となった。
- ・逆紹介患者延べ数は前年度 1300 名に対し、今年度は 5.4 %増の 1370 名となった。
- ・診療報酬改定にもない『こころの連携指導料Ⅱ』が新設され、2022 年度は 3 名算定した。

[相談業務]

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
他医療機関からの入院相談	16	22	24	12	18	15	15	10	13	6	10	14	175
他医療機関からの転院相談	14	16	15	8	20	16	12	11	18	12	10	9	161
他医療機関からの受診相談	18	17	13	10	5	10	18	14	9	11	4	16	145
計	48	55	52	30	43	41	45	35	40	29	24	39	481

※返戻相談（当院から他院へ転院し、再度当院へ入院依頼）は除く。

[紹介業務]

紹介患者延べ数	返書件数	受診報告数
1601	1371	590
紹介元機関 内訳		集計
公立病院（精神科のある総合病院）		372
一般科クリニック		319
公立病院（精神科のない総合病院）		224
精神科クリニック		222
一般科病院		207
精神科病院		137
介護保険施設		75
その他		45
合計		1601

[逆紹介業務]

患者数	返書件数	受診報告数
1370	914	526
紹介先機関 内訳		集計
公立病院（精神科のある総合病院）		504
一般科クリニック		179
介護保険施設		161
公立病院（精神科のない総合病院）		119
一般科病院		119
精神科病院		119
精神科クリニック		102
その他		47
特定せず		20
合計		1370

新規紹介患者実数 666 人 うち入院率 33.6 % (224 人)

[その他連携業務]

- ・オンラインカンファレンスの開催・運営
- ・いしかわ診療情報共有ネットワーク 登録管理

＜2023年度 課題＞

- ・受診相談から実際の診察に至るまでをお待たせしないよう調整していく必要がある。
- ・依存症拠点病院として、他部署と連携し、地域への広報活動、情報提供を行なっていく。
- ・前年度に引き続き、地域の医療機関から相談しやすい体制を整備・推進していく。

【医事課】

医事課職員 16 名

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・ C O V I D-19 に関する業務（電話・F A X 対応、オンライン面会誘導・消毒、ワクチン予約、ワクチン接種会場受付、公費請求等）を行った。
- ・ 老健桜並木、愛育学園の C O V I D-19 に関する請求を行った。
- ・ 2023 年 4 月のニチイ委託廃止にあたり、2022 年 10 月よりとびうめ医事課の業務引き継ぎを開始し本稼働を迎える準備を進めた。

＜2023 年度 課題＞

- ・ 電子カルテシステムの入替えにより情報が正しく医事に伝達されなくなった為、全ての業務において以前の精度に近づくようさまざまな策を講じる必要がある。
- ・ 外来基本せん運用の変更が延期となったが、開始の際には患者様が戸惑わないように受付周辺でのサポートを強化する必要がある。
- ・ 2023 年の老健桜並木 C O V I D-19 に関する請求を計画通り進め完了させる。
- ・ 5 月、C O V I D-19 の 5 類変更に伴い請求方法も変更されるが、正しく請求できるよう情報共有し対応する。
- ・ 引き続き、来院される皆様をお迎えするに相応しい挨拶・接遇・サービス提供を心掛ける。
- ・ 医療安全に努め医療提供に貢献していく。
- ・ 改善・工夫を怠らず、常に信頼される部署であるように努めていく。

【総務課】

事務員 5 名、電話交換手 2 名

＜2022 年度 実績・評価＞

- ・ 定例実績：人事・給与業務、新人教育研修運営
- ・ 特別対応：コロナワクチンの接種に関する事務対応（受付・実施段取・助成金請求等）

＜2023 年度 課題＞

- ・ ホームページのリニューアル
- ・ 2024 年医師の時間外労働規制への対応
- ・ 高年齢者雇用安定法改正対応

【用度営繕課】

事務員 3 名（うち 2 名兼務）、清掃員 1 名、運転手 1 名

＜2022年度 実績・評価＞

- ・認知症病棟眠りスキャン導入工事
- ・救急病棟換気設備の改修工事
- ・訪問看護ステーション移設工事
- ・いしびきホーム（グループホーム）退去工事
- ・特別実績：クラスター発生病棟への物的支援

＜2023年度 課題＞

- ・本館旧館部の耐震対応（中期課題）
- ・本館施設・設備の経年劣化対応
- ・本館側職員駐車場の全面補修
- ・とびうめ館施設・設備の経年劣化対応
- ・若手職員の充足と育成

【経理企画課】

事務員 4 名

＜2022年度 実績・評価＞

- ・新型コロナウイルス感染症病床確保医療機関支援金の申請取得
- ・次期医療情報システムの機種選定（日本事務器：Live に決定）
- ・LINE WORKS の展開
- ・財務諸表監査対応

＜2023年度 課題＞

- ・診療報酬改定に伴う各種試算及び届出
- ・次期医療情報システム（Live）の導入及び運用
- ・インボイス制度及び電子帳簿保存法対応
- ・経理システムのクラウド化

＜ 関 連 事 業 所 ＞

【ピアサポートいしびき】

○相談支援事業所（自立生活援助事業所併設）

所在地：金沢市石引 1-1-3 セゾン石引 105

スタッフ：管理者 1 名、自立生活援助サービス管理責任者 1 名

相談支援専門員（地域生活支援員を兼務）5 名

緊急対応コーディネーター1 名（地域生活支援拠点推進事業の受託）

＜2022 年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
計画（新規・継続）	20	12	13	10	10	13	17	12	0	14	8	27	156	13.0
モニタリング	30	41	43	35	51	42	39	32	33	35	40	40	461	38.4
地域相談支援 （地域移行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	5	0.4
地域相談支援 （地域定着）	10	10	10	10	10	10	10	10	10	7	11	11	119	9.9
自立生活援助 のべ相談件数	12	12	11	12	12	12	7	7	7	7	6	7	112	9.3
延相談者数 （一般相談含）	444	482	510	461	464	437	431	385	394	445	367	470	5290	440.8

・今年度の計画とモニタリング数は 617 件で、前年比 105 %で増加した。

＜2023 年度 課題＞

- ・担当ケース数の最適化と業務の効率化
- ・病院と連携を図り地域移行支援を強化していく

○地域活動支援センター

所在地：金沢市石引 2-1-3 稲葉ビル

スタッフ：管理者 1 名、専門職員 3 名（内兼務 2 名）

＜2022年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開所日数	20	19	22	22	22	20	20	20	21	19	19	22	246日	20.5日
延べ利用者数	288	233	291	291	265	285	281	281	266	261	245	280	3267人	272.3人
延べ相談件数	328	334	355	326	289	337	342	350	342	321	322	358	4004人	333.7人
1日平均利用者数	14.4	12.3	13.2	13.2	12.0	14.3	14.1	14.1	12.7	13.7	12.9	12.7	159.54	13.3人
1日平均相談件数	16.4	17.6	16.1	14.8	13.1	16.9	17.1	17.5	16.3	16.9	16.9	16.3	195.92	16.3
実人数	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	708人	59.0
新規登録者数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2人

・感染防止に努め、可能な範囲でプログラム活動や自主活動をおこなえた

・ケースやプログラムを通じて関係機関との連携を図ることができた

＜2023 年度 課題＞

- ・新規の見学等が減り利用者が固定化。閉塞感の打破や新しい展開を考えるため、新規の利用につながる仕掛けや周知が必要。
- ・利用者の活動の場所が手狭になってきている。

【ピアサポートはくさん】

所在地：白山市博労1丁目54番地

スタッフ：管理者 1名、相談支援専門員 5名（内2名兼務）、地域移行支援員 1名（兼務）

地域活動支援センター専門員・指導員 3名（内2名兼務）

○相談支援事業所

＜2022年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
計画（新規・継続）	14	11	14	10	15	17	18	13	14	15	18	17	176	14.7
モニタリング	53	45	51	55	52	57	43	44	43	51	56	51	601	50.1
地域移行	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	6	0.5
地域定着	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	14	1.2
延相談者数 （一般相談含）	683	715	878	778	761	694	850	851	760	790	761	881	9402	783.5

- ・専任の相談支援専門員が昨年引き続き減になったものの増加の水準で保持している。
- ・地域移行を利用した方が少なかった。

＜2023年度 課題＞

- ・地域での相談支援専門員が不足、コンスタントに新規相談が入ってきている。
- ・地域移行支援を充実させていく。
- ・請求事務にかかる負担を減らす工夫が必要
- ・新規の相談支援専門員が業務をこなせるよう、指導教育していく。
- ・他相談支援事業所の連携協定に基づき、協働していく。

○地域活動支援センターⅠ型、地域活動支援センター機能強化事業（白山市受託）

＜2022年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開所日数	21	20	23	21	21	21	21	21	21	20	20	23	253	21.1
延べ利用者数	354	334	427	405	465	432	371	401	326	378	354	441	4688	390.7
1日平均利用者数	16.9	16.7	18.6	19.3	22.1	20.6	17.7	19.1	15.5	18.9	17.7	19.2	222.2	18.5
実人数	85	74	94	98	101	86	80	85	82	88	96	100	1069	89.1
新規登録者数	0	0	2	0	0	1	1	1	0	1	1	0	7	0.6

- ・コロナ禍での感染防止に努め、閉所せずに運営できている。
- ・イベントやプログラムも比較的中止することなく行えている。
- ・水害や雪害の程度が厳しくなっており、閉所する日もあった。

＜2023年度 課題＞

- ・市報告にかかる事務作業の負担が大きいため、課内の集計システムを見直す必要がある。
- ・就職や他のサービスへ移行される方が出てきており利用者数が減少、周知必要あり。
- ・自主活動グループの育成を重点的にしていく。
- ・災害体制整備と防災教育徹底。

【自立就労支援センターいしびき】

所在地：金沢市石引1丁目1番1号

スタッフ：管理者 1名、サービス管理責任者 2名、職業指導員 4名、生活支援員 4名
就労支援員 1名、目標工賃達成指導員 1名

＜2022年度 実績・評価＞ 定員：就労継続支援B型 31名 就労移行支援 9名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
就労継続支援B型 (1日平均利用者数)	27.8	28.4	28.1	26.6	26.0	24.8	26.0	25.5	25.6	24.7	25.3	25.1	26.1
就労移行支援 (1日平均利用者数)	5.7	5.7	5.2	4.1	3.5	2.9	3.0	2.7	2.6	3.2	3.4	2.3	3.7
移行一般就職者数	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
就労定着支援 (月利用者数)	7	6	6	4	4	6	5	5	2	4	4	4	
ジョブコーチ (月利用者数)	0	0	0	2	2	2	2	2	2	1	2	1	

- ・業者からの受注も徐々に戻り、目標年間平均工賃額を上回る（B型）
- ・コロナ禍はほとんどなかった業種の求人も出始め、4名が一般企業等へ就職（就労移行）
- ・就職時にジョブコーチ支援→6か月後に就労定着支援を利用、切れ目のない支援が実現
- ・就労定着支援を利用できる期間（3年間）以上に一般就労を継続している方が増えている

＜2023年度 課題＞

- ・現在受注している作業種目ができない方への作業提示の工夫（B型）
- ・就職希望者や一般就労中の方の個別ニーズに応じた支援と広報（就労移行・就労定着）

【いしびきホーム】

スタッフ：管理者 1名、サービス管理責任者 2名、世話人 9名、生活支援員 2名

＜2022年度 実績・評価＞

※定員の合計は2023年3月末現在

名 称	開 設	定 員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度内 入居者	年度内 退居者
ライムハイツ	2005.6.1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	0	1
ピノ	2003.5.1	7	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	1	0
紅梅	2019.11.1	21	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	16	16	1	3
合計		33	29	29	29	29	29	29	28	28	27	27	26	26	2	4

- ・2022年7月より、世話人配置をそれまでの6対1から5対1へ変更した
- ・2022年7月より、ピノの定員を8名から7名へ変更、ピノの大規模減算は無しとなった
- ・退去者（先）の内訳は、高齢者施設1名、死亡1名、他施設1名
- ・2023年2月、紅梅402からピノ102への入居者の移動あり

＜2023年度 課題＞

- ・入居者の高齢化に伴うサービス内容の拡充
- ・新規入居希望者の特性や状況に合わせた支援とスピード

【訪問看護ステーションいしびき】

所在地：金沢市飛梅町 2-14 紅梅マンション 101 号室

スタッフ：看護師 7 名（内、常勤換算 0.9×2 名、0.6×1 名） 作業療法士 1 名（常勤換算 0.2）

精神保健福祉士 1 名（常勤換算 0.2） 事務員 1 名（派遣半日）

＜2022年度 実績・評価＞

訪問看護の利用者数、利用回数

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
精神	実人数	154	152	152	149	149	153	155	155	152	151	150	146
	延べ回数	501	524	581	534	560	570	581	624	589	517	488	532
	(内複数)	60	87	90	83	87	91	113	150	116	80	65	65
医療	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護	実人数	6	5	7	6	7	6	7	6	6	5	5	6
	延べ回数	18	17	27	25	24	26	27	25	24	19	20	24
介護予防	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	実人数	160	157	159	155	156	159	162	161	158	156	155	152
	延べ回数	519	541	608	559	584	596	608	649	613	536	508	556
	(内複数)	60	87	90	83	87	91	113	150	116	80	65	65
24 時間対応登録		157	154	156	153	155	157	160	159	156	154	153	150
金沢市等情報提供数		14	14	13	14	14	15	14	14	14	16	13	13
退院時共同指導		1	4	0	1	1	2	2	2	1	1	0	0
ケア会議数		10	15	7	10	7	7	10	11	6	8	7	14

時間外電話対応数（平日：17時～翌日8時30分、日・祝日：8時30分～翌日8時30分）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
総 数 ※()は 22 時-翌 6 時	122	157	147	159	156	157	134	138	116	137	128	80
	(16)	(12)	(19)	(24)	(10)	(10)	(15)	(18)	(15)	(9)	(11)	(10)
平 日 ※()は 22 時-翌 6 時	83	95	112	115	106	111	86	92	59	65	89	54
	(13)	(9)	(18)	(22)	(10)	(10)	(13)	(18)	(7)	(3)	(10)	(8)
日・祝日 ※()は 22 時-翌 6 時	39	62	35	44	50	46	48	46	57	72	39	26
	(3)	(3)	(1)	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(8)	(6)	(1)	(2)
時間外対応訪問	1	2	0	2	0	1	1	0	5	4	2	1

- ・利用者の主病名は統合失調症圏58.5 %、発達障害4.7 %、気分障害圏24.4 %、認知症3.6 %
- ・訪問依頼人数24名中、新規20名、再開2名 ・医療観察4→2名、アウトリーチ8名

＜2023 年度 課題＞

- ・退院後の地域で生活が継続できるよう計画談員・各事業所との連携に努める
- ・感染症や災害時のBCP(業務継続計画)の策定
- ・訪問看護師1人あたりの訪問件数目標：1日平均4.0件以上。
- ・新規利用者を受け入れできるようスケジュール調整を行う

【金沢市地域包括支援センターとびうめ】

スタッフ：包括職員 5名、事務員 1名

＜2022 年度 実績・評価＞統計資料 P71～72 参照

高齢者が住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい暮らしを継続できることを目指す「地域包括ケアシステム」の中核機関である地域包括支援センターでは、以下のような実績であった。

1) 包括的支援事業：様々な感染症対策を行いながら、地域の高齢者の保健と福祉に関する事業を一体的に実施した。

①総合相談支援業務

②権利擁護業務

③介護予防マネジメント業務

④包括的継続的マネジメント業務。

2) 認知症地域支援事業：認知症の人や家族の相談支援、支援体制の構築。

3) 指定介護予防支援事業：要支援認定者、事業対象者の介護予防プランを作成。

＜2023 年度 課題＞

当センターは委託事業であるため、独自で収入をあげることが難しい部署である。法人としての地域貢献と採算の両立ができるよう、収支改善を常に意識しながら、今後の業務を進めていきたい。

【とびうめ居宅介護支援センター】

スタッフ：介護支援専門員 4名

＜2022年度 実績・評価＞統計資料P73参照

1. 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成...介護支援専門員一人当たり 39 件が上限

○平均稼働率 86% （目標 93%） 統計（表 1、2）

2. 認定調査（委託業務）...67 件実施 統計（表 3）

3. 特定事業所加算Ⅱとしての体制維持

4. 法人内各部署、多職種との連携 統計（表 4）

5. 学生実習の受け入れ

＜2023 年度 課題＞

1. 収支改善に努める...平均稼働率 86→92%を目標とし増収を図る

2. 法人内各部署との連携を図る

3. 事業所加算Ⅱの体制維持を図る

【ヘルパーステーションとびうめ】

スタッフ：管理者 1 名（サ責兼務）、サービス提供責任者 1 名、登録ヘルパー 9 名

＜2022年度 実績・評価＞

1. 報酬介護「特定事業所加算Ⅱ」の算定要件を継続し採算性を意識した運営を行った。
2. サービス提供責任者、登録ヘルパー間で事業所内会議を毎月行い、サービスの統一を図った。
3. 毎月のヘルパー研修実施「家族会」への参加でヘルパーの質向上に努めた。
4. 法人の感染対策規則に則り、常にヘルパーとしての感染リスクを考慮して訪問した。

介護保険サービス（要介護認定を受けた方を対象とした介護サービス）利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
要介護(件)	24	27	27	27	26	30	31	31	30	33	31	33	350
要支援(件)	36	35	36	33	34	34	35	34	33	34	33	33	410
事業対象(件)	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	35
訪問回数(回)	175	197	207	200	185	215	215	217	189	205	212	254	2471
訪問時間(H)	136	153	116	153	141	168	166	196	141	148	154	180	1852

障害福祉サービス（障害者総合支援法による居宅介護サービス）利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
居宅介護(件)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	51
訪問回数(回)	19	21	21	19	19	19	16	15	22	18	18	20	227
訪問時間(H)	16	18	17	15	16	14	12	11	15	13	14	14	175

介護保険外サービス（通院介助等）利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
訪問回数(回)	11	9	7	7	10	9	6	9	7	14	12	10	111
訪問時間(H)	16	10	6	8	10	7	4	4	1.5	13	8	6.5	94

＜2023 年度 課題＞

1. 業務継続計画（自然災害時、コロナウイルス発生時）の整備。
2. 登録ヘルパーの高齢化による退職等でサービス受け入れに制限がある。
3. 人材確保の為、金沢ケアサポーター終了式で事業所のPRをしたが就労に至っていない。
4. 限られた人材の中で新規利用・利用回数を増やせるようスケジュール調整を行う。

【野々市こころのクリニック】

所在地：野々市市二日市1丁目50番地

スタッフ：医師 1名、看護師 3名、精神保健福祉士 1名、公認心理師1名、事務員 2名

＜2022年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
新患者数	18	9	21	7	2	6	9	12	4	8	11	12	119	5.43
延べ患者数	1046	968	1020	1131	1068	1013	1047	1098	976	931	952	954	12204	63.0
一日平均患者数	49.8	50.9	48.6	53.9	53.4	53.3	52.4	52.3	51.4	51.7	52.9	53.0		5.4
うちDC	2.2	2.1	1.2	2.4	3.2	3.0	2.5	2.5	2.2	2.3	4.4	4.4		0.9
うちSC	4.2	3.5	4.4	4.4	4.4	4.9	5.0	5.4	4.6	4.6	4.3	4.3		0.5
訪問診療	14	13	16	21	26	18	18	19	21	13	18	18	215	3.7
訪問看護	6	5	5	6	5	5	3	5	4	6	5	5	60	0.9

＜2023年度 課題＞

- ・外来部門）患者数維持、地域からの新規患者様のタイムリーな受け入れ体制の構築
- ・DC 部門）幅広く個別のニーズに対応可能な質の高いプログラム作り・空間作り
- ・訪問部門）訪問看護件数の維持・強化
- ・多職種によるチーム医療）地域の各関係機関と連携しながら引き続き展開していく

【ろうけん桜並木】

所在地：金沢市田上さくら二丁目 72 番地

スタッフ：医師 2 名、薬剤師 1 名、看護師 12 名、介護職員 62 名、
作業療法士 2 名、理学療法士 5 名、支援相談員・介護支援専門員 3 名、
管理栄養士 2 名、事務員 5 名

＜2022年度 実績・評価＞ P75～77に詳細を掲載。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 日当入所(ユニット)	99.5	99.2	95.3	93.3	97.8	99.6	98.8	98.1	98.0	96.7	98.2	98.1
〃 (多床室)	19.0	18.8	19.2	17.7	17.9	19.3	19.2	20.0	19.4	19.7	19.8	19.8
〃 (合計)	118.5	118.0	114.5	111.0	115.7	118.9	118.0	118.1	117.4	116.4	118.0	117.9
入 所 (ユニット)	3	3	4	7	9	5	5	6	5	9	8	6
〃 (多床室)	3	1	2	2	2	5	4		2	1	3	1
〃 (合計)	6	4	6	9	11	10	9	6	7	10	11	7

＜2023 年度 課題＞

- ・2024 度介護報酬改定を見据えて収入額の増加を図り、昨年比 2 千万円増を目標とする。
- ・入所部門は、利用率99%超を目標とし、在宅復帰・在宅療養支援等加算型を維持しながら強化型以上の取得を目指す。
- ・引き続き、感染症対応に注力する。
- ・必要に応じて価値の見直しを行い、利用者のニーズに応える適切なサービスの提供に努める。

【でいけあ桜並木】

所在地：金沢市田上さくら二丁目 72 番地

スタッフ：医師 1 名、看護師 2 名、介護職員 9 名、作業療法士 1 名、運転手 1 名

＜2022年度 実績・評価＞

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用者数(人)	99	97	99	97	95	93	94	92	91	87	94	96
日平均(人)	31.2	32.0	32.9	31.6	30.5	30.9	30.6	29.3	27.2	24.3	30.8	31.2
平均介護度	2.33	2.27	2.18	2.17	2.15	2.12	2.10	2.13	2.19	2.18	2.12	2.10

＜2023 年度 課題＞

- ・年間利用者昨年比15%増を目標とする。
- ・利用者確保と既存利用者を維持するための取組を行う。
- ・利用者の安全を守るため、未然防止に努める。
- ・一人一人がコスト意識を持ち、業務を遂行する。

＜ 会 議 ・ 委 員 会 活 動 ＞

委員会名	開催 頻度	内 容	構 成
総合診療会議	月 1 回	診療、医療安全、社会復帰、事務管理等の適切かつ効率的な運営を通じ、質の高い病院運営を行う。	理事長・院長・副院長・事務局長・医療安全支援局長・診療部長・診療技術部長・事務部長・看護部長・地域医療部長・医療課長
診療管理会議	月 1 回	定例報告事項、①診療カンファレンス・医療サービス向上 ②医療安全管理 ③行動制限・入院形態・処遇適正 ④病床稼動 ⑤教育研修 ⑥その他	理事長・院長・各病棟医長・事務局長・看護部長・地域医療部長・看護副部長・看護師長・薬剤課長・相談課長・医事課長、医療課長等
精神保健福祉法点検・患者行動制限最小化委員会	月 1 回	入院診療計画書や定期病状報告、入院形態変更、入院届等の記載内容、特定医師による入院、退院請求の有無等について監査する。	理事長・院長・院外精神保健指定医、精神保健福祉士、家族会代表者、看護師各 1 名
医療安全管理委員会	月 1 回	医療事故防止のため、各部署の事故報告、研修階の実施。	病院長、担当副院長、医療安全支援局長、看護部長、地域医療部長、臨床検査課長、事務局長、医事課長、栄養課長、薬剤課長、医療課長
診療情報提供委員会	随時	診療情報提供の申請時に診療記録提供の審議。	院長、副院長、事務局長、看護部長、地域医療部長、医療安全支援局長
クリニカルパス委員会	2 ヶ月 に 1 回	クリニカルパス運用の強化、新たなプログラム作成と支援。	副院長（救急病棟医長兼務）を委員長として担当看護師長・担当看護主任、医療部長、情報管理担当者
臨床倫理委員会	月 1 回	医療行為、研究等における対象者の「人権の擁護」「治療上の同意」「不利益並びに危険性」「生命倫理」に関すること。その他「臨床における倫理に関する教育、研修」関することについて審議する。	副院長・事務局長・看護部長・看護副部長・担当看護師長・医療部長・地域医療部長
褥瘡対策委員会	月 1 回	入院患者の褥瘡対策が厚生労働省の定める規定において内容が満たされているかを組織的に評価・検討し指導すること	看護部長、担当病棟師長、各病棟専任看護師、栄養士、薬剤師、医事課員
院内感染防止委員会	月 1 回 +随時	感染報告、感染防止状況、研修会・カンファレンスの企画・開催。	院長、副院長、内科部長、事務局長、医療安全支援局長、看護部長、担当看護師長、臨床検査課長、薬剤課長、栄養課長、とびうめ 4・5 病棟師長

委員会名	開催 頻度	目的・内容	構成
医療サービス向上委員会	月 1 回	患者ご意見箱、苦情処理の報告と対応。 外来患者満足度調査、入院患者満足度調査、外来町時間調査を実施、	医師、医療安全支援局長、事務局長、看護部長、地域医療部長、薬剤課長、医事課長、医療課長、栄養課長、総務課長、用度営繕課長
教育研修委員会	年 4 回	院内、院外研修の管理、院内研修の実施。	事務局長、看護部長、医療部長、医事課長、地域医療部長、地域福祉部長、薬剤課長、栄養課長、総務課長、教育担当者
接遇教育委員会	2 ヶ月 に 1 回	接遇対応能力スキルアップ、患者サービスの向上のための研修を実施。	各部署担当者
臨床研修管理委員会	月 1 回	専攻委の研修状況、勤務環境等についての情報共有と管理・改善。	指導医、事務局長
広報委員会	不定期	院内広報誌、院外広報誌、ホームページ、年報の編集。その他広報活動。	理事長、担当副院長、事務局長、総務課長、医療部長、看護部長、地域支援部長、地域福祉部長、地域連携担当者、広報担当者
情報管理会議・情報システム委員会	月 1 回	院内の各種情報の保護、管理、効率的運用およびコンピューターシステムの企画、適正運用、管理について検討。	理事長、医療安全支援局長、副院長、事務局長、医療部長、看護部長、地域医療部長、情報管理責任者
職員育成委員会	年 3 回	職員育成制度（育成評価、育成面接）の運用、評価者研修。	事務局長、看護部長、医療部長、医事課長、地域医療部長、地域福祉部長、薬剤課長、栄養課長、総務課長、教育担当者
安全衛生委員会	年 4 回	職場安全衛生点検パトロールの実施。 労働災害、公用車事故、院内感染、各発生報告	事務局長、産業医、衛生管理者 2 名、安全管理者
防火防災委員会	年 2 回	各施設での避難訓練実施、緊急連絡網、火元責任者の更新	院長、管理職全員
個別ケア推進会議 （ろうけん桜並木）	月 4～5 回	ろうけん桜並木での入所、利用が可能について検討。	施設長（医師）、支援相談員、介護支援専門員、看護師、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、管理栄養士、事務員
ケアプラン委員会 （ろうけん桜並木）	年 4 回	ケア内容、リハビリ内容、栄養管理に関して審議。ケアプランの作成、モニタリング、見直し判定。	施設長（医師）、支援相談員、介護支援専門員、介護入所課長、介護リハビリ課長、介護担当課長、介護主任、（ユニット）リーダー、看護師、担当介護福祉士、管理栄養士

＜ 教 育 研 修 実 績 ＞

【学会発表】

演題名	発表者	学会	年月日
SPECT 検査が有用であった医療観察法鑑定の一例	○松原三郎、宮本礼子	第 18 回日本司法精神医 学会大会 東京、WEB	2022. 7. 9
コロナワクチンとの関連が疑われる 1 事例	倉田孝一	第 30 回北陸司法精神医 学懇話会	2022. 7. 30
北陸精神神経学会の歴史と将来への展望	山口成良	第 200 回北陸精神神経 学会	2022. 9. 4
当院における地域精神医療の実際	○松原三郎、中村美智 代、横山誉	第 200 回北陸精神神経 学会	2022. 9. 4
仮釈放終了間際に受診したトルエン使用障害の一例	松原拓郎	第 200 回北陸精神神経 学会	2022. 9. 4
北陸 3 県における自殺リスクの比較その 1 県レベルでの解析	○原賢人、佐藤菜乃初、 松原拓郎	第 200 回北陸精神神経 学会	2022. 9. 4
北陸 3 県における自殺リスクの比較その 2 市町村レベルでの解析	○高嶋祐大、佐藤菜乃 初、松原拓郎	第 200 回北陸精神神経 学会	2022. 9. 4
精神症状を呈し血中抗体定量、髄液検査にて判明し た神経梅毒の一例	○横山理菜、瀬下直史、 澤崎伸志、茶谷圭祐、 田村悠	第 200 回北陸精神神経 学会	2023. 3. 5

【論文発表】

演題名	発表者	掲載誌	年月日
金沢総会当日のこと	山口成良	精神神経誌 124(4):239 -244	2022.4.5
口腔内セネストパチーの 1 症例	○山口成良、田村悠	北陸精神神経誌 36 (1 ～2) : 17-19	2022.12.28

【その他の発表】

演題名	発表者	研修会名・掲載物	場所	年月日
私が目指すこれからの精神科病院	松原三郎	これからの精神科病院を考える会 第 3 回 WEB シンポジウム		2021.5.22
日本の精神科医療を変えるために必要な こと(前編)神出病院で患者虐待がなぜ起 きたのか、(後編)急性期治療からの精神 科特例廃止を	松原三郎	メディカルトリビューン		2021.8.24 -25
松原病院が行っている医療観察法活動 ～鑑定入院と指定通院医療機関～	松原三郎	令和 4 年度司法修習生講義	金沢市	2022.8.19
地引逸亀先生のご逝去を悼む	山口成良	金沢大学神経科精神科年報 47:6		2022.8.20

精神科医療と福祉に関する法律	松原三郎	金沢医科大学講義	内灘町	2022.9.13
虐待を受けた子の成長を見守って	青木優子	児童精神科入院治療の実際 金剛出版		2022.9.20
金沢医科大学創設期の思い出ー特に指導教授制についてー	山口成良	北辰同窓会金沢医科大学創立 50 周年記念会誌:239		2022.10.29
Hans Berger	山口成良	Epilepsy 16(2):140-141		2022.11
精神障害と法、精神鑑定の実際	松原三郎	令和 4 年度司法修習生講義	金沢市	2023.2.13
あなたの担当患者に飲酒習慣があれば、どう対応しますか	森川恵一	第 3 回依存症拠点医療機関研修会	金沢市	2023.2.17
地引逸亀先生のご逝去を悼む	山口成良	金沢医科大学精神神経科学教室年報同窓会会報 25:3		
私が行っている認知症周辺症状への治療	松原三郎	第 14 回認知症になっても安心して暮らせるまちづくりフォーラム	金沢市 オンライン	2023.3.9

【院内職員研修】

担当部署	研修会	月日
看護部	全体必修研修コース 医療安全、感染対策、行動制限	9～10 月研修コース 1 11～12 月研修コース 2 オンデマンド研修
看護部	新人研修、CVPPP 講義・実技	4/1、4/4～5、4/26～28、5/17、6/8、7/13
看護部	CVPPP 連絡会	5/17
看護部	行動制限最小化委員会 体験型研修	6/16
看護部	プリセプティターの会 書類について	9/14
看護部	セルフケア理論を学ぶ	10/12
看護部 看護補助者研修	①医療制度の概要および病院の機能と組織の理解、②チームの一員としての看護補助者業務の理解、③守秘義務、個人情報保護の基礎知識、④環境整備～ベッドメイキング、リネン交換など～、⑤医療安全～患者誤認による重大事故対策を中心に～、⑥診療にかかわる補助業務の基本、⑦感染予防～手指衛生、標準予防策など～	7/28、8/3、8/25、9/22、10/5、10/27、11/9、12/7、12/14
事務局	新任職員集合研修	4/1～4/3
	新人フォローアップ研修	10/21
	中途採用者研修	11/11
	管理監督者研修	1/5

【2022 年度院内学会】 2023 年 4 月 17 日～5 月 16 日 7 階ホールにてポスター掲示

	演題名	発表者（所属）
1	小児期反応性愛着障害児に関わる回復支援の検討 弁証法的行動療法の短期実践レポート	○吉野暁和、中田梨紗、池田幸恵 （本館 2 病棟）
2	幼少期の逆境体験により反復した衝動行為が生じた患者に対する 看護介入	○西上珠怜、川口涼太、坂本裕哉、 秋本健太（本館 3 病棟）
3	精神科長期入院患者への退院支援プログラム導入に関する一考察	○杉本陽菜、坂本有樹、千田初子 （本館 4 病棟）
4	コロナ禍における外出・外泊制限が与える患者の退院への意欲の 変化	○井波勇壺、小山淳、浦川光洋 （本館 5 病棟）
5	コロナ禍で長期療養患者の思いを知る～発達障害をもつ患者が入 院中に抱えるストレス要因を把握する～	○原 康治、高森香菜子 （本館 6 病棟）
6	アロマセラピーが睡眠障害や B P S D にもたらす効果	○横川明美、岡部真美、黒田香織、 杉藤みくに（とびうめ 2 病棟）
7	アルコール性認知症患者の退院に向けた取り組み 一患者・家族の思いに寄り添い多職種連携の実践一	○橋本良美、吉村利花 （とびうめ 3 病棟）
8	入浴時のリスクマネジメント 対応策を実施してのスタッフの意識変化	○吉田昇平、松本よしえ、畑中理恵、 水上美幸、嶋朋子 （とびうめ 4・5 病棟）

2023 年 3 月 11 日～15 日 ポスター形式で TQM コンテストを実施

【学会・院外研修等への職員派遣】

研修会名称	主 催	氏名	年月日	場所
診療部				
第 119 回日本内科学会総会・講演会	日本内科学会	藤田欣也	4/15～17	オンライン
		山口成良、倉田孝一		
第 118 回日本精神神経学会学術集会	日本精神神経学会	藤田欣也、木崎裕哉 横山理菜、瀬下直史 渡辺こころ	6/16～18	オンライン 会場参加
第 64 回日本老年医学会学術集会	日本老年医学会	齊藤正典	6/3～4	大阪府
令和 4 年度こころのケア特別研修「子ども の PTSD のアセスメント」	兵庫県こころのケアセンター	瀬下直史	6/9～11	オンライン
日本睡眠学会・第 47 回定期学術集会	日本睡眠学会	山口成良、森川恵一	6/30～7/1	オンライン
第 18 回日本司法精神医学大会	日本司法精神医学会	山口成良	7/9	オンライン
COSP プログラム	Circle of Security International	柳下杏子	8/12～17	オンライン
第 35 回薬物依存臨床医師研修	精神・神経医療研究センター	藤田欣也	8/31～9/2	オンライン
第 30 回日本精神科救急学術総会	日本精神科救急学会	長谷部憲一	9/30	埼玉県
令和 4 年度認知症サポート医養成研修 （後期）	長寿医療研究センター	石黒真成、渡辺こころ	10/15	オンライン

第1回ゲーム・インターネット依存症研修 (治療指導者養成研修)	久里浜医療センター	松原拓郎、横山理菜	10/20～21	オンライン
産業医研修会	石川県	森清男	11/7	石川県
第63回日本児童青年精神医学会総会	日本児童青年精神医学会	渡辺こころ	11/10～12	長野県
日本睡眠学会・生涯教育セミナー	日本睡眠学会	森川恵一	11/14～15	オンライン
第41回日本認知症学会学術集会/第 37回日本老年精神医学会(合同開催)	日本認知症学会/日本老 年精神医学会	森川恵一、山口成良	11/25～27	オンライン
第63回日本児童青年精神医学会総会	日本児童青年精神医学会	渡辺こころ	12/1～27	オンライン
2022年度第2回ブリーフ・インターベン ション&HAPPY プログラム研修	肥前精神医療センター	渡辺こころ、石黒真 成	12/5	
令和4年度PTSD対策専門研修B.専門 コース	国立精神・神経医療研究 センター	田村悠、武山ゆう	12/15～16	オンライン
第14回刑事精神鑑定ワークショップ	日本司法精神医学会	倉田孝一	12/17～18	オンライン
第10回認知症疾患医療センター全国 研修会高知大会	第10回認知症疾患医療センター 全国研修会高知大会委員会	森川恵一	1/28	オンライン
令和4年度ギャンブル障害の標準的治 療プログラム研修	久里浜医療センター	松原拓郎	3/2～3	オンライン
第15回司法精神医学研修会	日本精神神経学会	森川恵一	3/12	オンライン
The2023AmericanCounselingAssoc iationConference&Expo	AmericanCounselingA ssociation	柳下杏子	3/30	カナダ
看護部				
日精協 通信教育 (OTA)	日本精神科病院協会学術教 育推進制度通信教育分科会	小山 淳 (H5)、 宮田絵理 (H6)		通信教育
第47回日本精神科看護学術集会	日本精神科看護技術協会	川口栄太郎 (H4)	6/24～25	オンライン
認定看護管理者教育課程 セカンドレベ ル	昭和大学看護キャリア開 発・研究センター	酒泉昭裕 (H6)	6/2、3、10、11	オンライン
感染管理実践力向上研修	石川県 (石川県看護協会)	西森 猛 (H3)、 水上美幸 (T4)	8/18、19、26 6/2、3、10	オンライン
令和4年度石川県実習指導者講習会	石川県看護協会	中川晃伸 (H3)	6/1～10/28	金沢市
令和4年度結核予防技術者地区別講習会	静岡県健康福祉部健康感染 症対策局感染症対策課	小島 瞳、 吉村利花 (T3)	8/3	オンライン
セルフケア理論とその活用	日本精神科看護協会	小山 淳 (H5)	5/10～3/10	オンライン
医療安全管理者養成研修	日本看護協会	小島康行 (H3)、 宮本聡美 (H4)、 黒田香織 (T2)	7/1～1/31	オンライン
精神看護研修	国立病院機構 肥前精神医 療センター	田中春樹 (H2)	8/2～5	オンライン
2022年度第8回STANDARD コース ス クーリング	日本精神科病院協会	小山 淳 (H5)	9/2	オンライン

新人看護師基礎実践力向上研修	金沢大学付属病院	東谷百恵（H2）、 松平紗奈（H4）、 濱上理沙（H5）	9/5～6 10/5～7	オンライン
金沢医科大学病院 ELNEC-J 教育プログラム 2022	金沢医科大学病院	坂田美佳（T4）	9/9	内灘町
令和4年度新人看護職員研修事業「教育担当者研修」	石川県健康福祉部医療対策課	水上美幸（T4）、朝 倉碧（H3）	9/7、20、21 10/7	オンライン
認知症高齢者の看護実践に必要な知識	石川県看護協会	小坂照美（T2）	9/12～13	金沢市
看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	石川県看護協会	岡部真美（T2）	9/14	金沢市
令和4年度医療従事者向けHIV/AIDS研修	オンライン研修（Zoom）	岡田朱音（H2）	10/13	金沢市
令和4年度石川県専門的看護実践力研修「摂食・嚥下障害看護」	石川県	尾嶋香織（T4）	10/29、11/4	オンライン、 内灘町
令和4年度実習指導者フォローアップ研修（オンライン実践報告会）	石川県看護協会	田中春樹（H2）	10/27	オンライン
令和4年度専門的介護実践力研修事業（分野別実践看護師養成研修）「看護管理者研修」	石川県立看護大学	小島 瞳		かほく市
令和4年度石川県専門的看護実践力研修「皮膚・排泄ケア」	石川県立看護大学	大谷絵里（T4）	11/5、6、23、27	オンライン
第5回日本こころの安全とケア学会学術集会・総会（オンライン開催）共同するCVPPP	日本こころの安全とケア学会	松井千尋（T2）	12/17～18	オンライン
令和4年度専門的看護実践力研修（分野別実践看護師養成研修【認知症看護】）	石川県立こころの病院	河本 聡（T3）	1/30～2/3	かほく市
ギャンブル障害の標準的治療プログラム研修	国立病院機構久里浜医療センター	小島康行（H3）、川 手佑介（H3）	3/2～3	オンライン
精神障がい者の在宅看護セミナー	日本訪問看護財団	小島 瞳	3/10	オンライン
事務局				
安全運転管理者法定講習	石川県公安委員会	南 昭秀、 宮井 務	10/19	金沢市
2024年度を見据えた医師働き方改革と医師体制強化	エムスーキャリア・日本経営	加茂川誠	12/8	オンライン
地域医療部				
令和4年度児童虐待防止ネットワーク強化実践研修会	石川県健康福祉部	森山仁奈	8/24	石川県
令和4年度石川県相談支援従事者初任者研修	石川県		9/15～16	オンライン

第 70 回中部弁護士会連合会定期弁護士大会シンポジウム	中部弁護士会連合会	横山 誉	10/21	石川県
任意後見制度利用について	金沢市社会福祉協議会	相原 瞳	11/17	石川県
令和 4 年度石川県理学療法・作業療法臨床実習指導者講習会	石川県作業療法教育協議会	西田 智大	11/19～20	オンライン
第 2 回職場適応援助者養成研修修了者サポート研修	石川障害者職業サポートセンター	鈴木 方巳	12/19	オンライン
令和 4 年度アルコール依存症研修プログラム(相談対応指導者養成研修)	肥前精神医療センター	塩栗 優海	1/19～20	オンライン
令和 4 年度石川県成年後見セミナー	石川県	野城 納里子	2/21	オンライン
令和 4 年度課題別研修 テーマ「療養生活継続支援加算」	石川県精神保健福祉会	横山 誉	3/18	オンライン
地域福祉部				
金沢市介護予防支援会議	石川県作業療法士会	岡田 千砂	4/1～3/31	とびうめ
サービス管理者等更新研修	石川県	大門 浩人、濱本 勝 大森 登美恵、中川 美紀・岡田 千砂	8/26	オンライン
令和 4 年度主任介護支援専門員研修	石川県	高野 友博	9/6～12/5	オンライン
(一社)全国手をつなぐ育成連合会代 13 回権利擁護セミナー	全国手をつなぐ育成連合会	嶋川 裕志	11/1	金沢市
見学・意見交換会	金沢刑務所	早川 奈緒美・高畠 直之	11/11	金沢市
令和 4 年度石川県サービス管理責任者等基礎研修	石川県		11/17 ～ 18 、 12/9	オンライン
令和 4 年度高齢者施設等業務継続計画策定研修	石川県	能上 美喜子	11/23	オンライン
令和 4 年度障害者虐待防止・権利擁護研修 実務研修	石川県	中村 みづ穂	12/12	金沢市
令和 4 年度相談支援担当者難病研修会	石川県難病相談・支援センター	宮野 泰	1/20、27	オンライン
医療一福祉・企業の地域連携を考える 第 1 回事例から学ぶワークショップ	NPO 法人全国精神保健職親会(松原病院共催)	中村 みづ穂・松森 大・早川 奈緒美・鈴木 方巳・堂田 泰子	3/4	金沢市
ろうけん桜並木				
金沢地区 食事・栄養部会	石川県老人保健施設協議会	尾西 桃愛香	9/22、2/16、 3/16	金沢市

＜ 協 力 業 務 ＞

【病院見学、主な来訪者】

来訪目的	来訪者	人数	月日
自立就労支援センターいしびき	村田製作所	2 名	4/18
自立就労支援センターいしびき	ライフクリエートかほく	1 名	6/8
病院内全体（司法修習生研修）	金沢地方裁判所 司法修習生	7 名	8/19

【初期研修医・医学生受け入れ】

実習名	学校名・病院名等	担当部署	期間
初期臨床研修	金沢市立病院	診療部	5/1～5/31
金沢大学エレクトティブ実習	金沢大学	診療部	6/6～7/1
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	7/1～7/31
初期臨床研修	城北病院	診療部	8/1～8/31
初期臨床研修	城北病院	診療部	9/1～9/30
初期臨床研修	城北病院	診療部	10/1～10/31
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	11/1～11/30
初期臨床研修	城北病院	診療部	12/1～12/31
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	1/1～1/31
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	2/1～2/28

【実習生受け入れ】

実習名	学校名・病院名等	担当部署	期間
精神看護学実習	金城大学看護学部	看護部	5/9～5/20, 5/30～6/10
精神看護学実習	金沢医科大学看護学部	看護部	6/20～7/1, 7/11～7/22 7/25～8/5
基礎臨床実習Ⅱ（2 年次）	金沢リハビリテーションアカデミー	地域医療部	8/1～8/12, 8/17～8/30
看護実習	石川県立総合看護専門学校看護学科	看護部	8/22～9/9, 10/24～11/11 11/21～12/9
精神保健福祉援助実習	東京福祉大学通信課程	地域医療部	9/1～9/8, 10/3～10/11
臨床心理実習（心理実践実習）Ⅰ・Ⅱ	金沢工業大学大学院心理科	心理療法センター	10/4～1/13
臨地実習（精神看護実習）	金沢大学医薬保健学域保健学類	看護部	10/3～10/11, 1/10～1/17
看護総合実習	金沢大学医薬保健学域保健学類	地域福祉部	12/12～12/15
地域看護活動基礎実習	金沢大学医薬保健学域保健学類	地域福祉部	1/18～2/1
基礎臨床実習Ⅱ（作業療法）	金沢リハビリテーションアカデミー	地域医療部	2/3～2/17
総合臨床実習Ⅰ（通所・訪問）	金城大学医療健康学部	地域医療部	3/6～3/10
ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ	北陸学院大学	地域福祉部	2,3 月の 8 日間

【講師等の職員派遣等】

氏 名	所 属	派遣機関	担当科目
松原三郎	診療部	金沢医科大学	非常勤講師（精神神経科学）
山口成良	診療部	金沢医科大学	客員教授（精神神経科学）
登坂由香	診療部	金沢医科大学	非常勤講師（衛生学）
岡田淳夫	診療部	石川県教育支援センター	令和 4 年度医療相談会
松森大	地域医療部	金沢医科大学大学院看護学研究科	うつ病看護論、精神看護学方法論
平元恵津子	地域福祉部	日本福祉大学	非常勤講師（相談援助実習・相談援助実習指導Ⅱ）
坂本幸恵	地域福祉部	金沢医療センター附属金沢看護専門学校	非常勤講師（在宅看護論実習 地域包括支援センター）
小島康行、	看護部	金沢大学医薬保健学域保健学類	精神看護学、精神保健
酒泉昭裕			

【地域医療その他に対する協力業務等】

司法関係

○精神鑑定

金沢地方検察庁その他の委嘱による司法鑑定	4 件
医療観察法鑑定	2 件
簡易鑑定	15 件
成年後見鑑定	4 件

○金沢刑務所精神科嘱託医

石川県関係

- 石川県保健医療計画推進委員会委員
- 石川県精神科救急医療体制連絡調整委員
- 石川県精神保健福祉協会長
- 石川県運転適性検査所検査医
- 石川県医療計画推進委員会精神科医療対策部会委員
- 石川県中央児童相談所嘱託医

金沢市関係

- 金沢市保健所精神保健相談医
- 金沢市高齢者・障害者虐待防止連絡会会長
- 金沢市介護サービス事業者連絡会委員
- 金沢市障害程度区分認定審査会
- 金沢市障害者施策推進協議会委員
- 金沢市認知症施策推進協議会委員
- 金沢市児童相談所嘱託医
- 金沢市統合保育巡回指導員
- 金沢市自立支援協議会委員
- 金沢市介護認定審査会委員

その他

○捜査関係事項照会書	95 件
○裁判執行関係事項照会書	4 件
○措置入院に係る鑑定	26 件
○医療観察法精神保健参与員	
○医療観察法精神保健判定医	
○金沢保護司選考会委員	

官公庁委託業務

- 精神科救急医療システム基幹病院（石川県）
- 石川県依存症専門医療機関・基幹医療機関（石川県）
- 金沢市包括支援センター（金沢市）
- 地域活動支援センターⅠ型（金沢市、白山市）
- 相談支援事業（金沢市、白山市）

< 院 内 の う ご き >

【理事会・評議員会の開催】

1) 2021 年度決算役員会

2022 年 6 月 23 日（木）於 松原病院 本館 8 階ホール

決算理事会 16:00～16:45

議長：松原三郎

議事録署名人（監事）：耕納直喜、二飯田成一

決算評議員会 16:55～17:35

議長：能村偉義

議事録署名人：宇野孝一、古田秀一

議事

1 号議案：2021 年度事業報告及び決算案について

2 号議案：2021 年度利益処分案について

2) 2023 年度予算役員会

2023 年 3 月 30 日（木）於 松原病院 本館 8 階ホール

予算理事会 16:00～16:50

議長：松原三郎

議事録署名人（監事）：耕納直喜、二飯田成一

予算評議員会 17:00～17:50

議長：能村偉義

議事録署名人：中田二郎、福田きぬ子

議事

1 号議案：2023 年度事業計画案及び収支予算案について

2 号議案：2023 年度中の借入金の最高限度額について

【第 30 回松原記念講演会】

日 時 : 2022 年 8 月 27 日 (土) 午後 2 時
 開催形式 : ライブ配信 (翌日から 10 月末日までオンデマンド配信)
 演 題 : 私たちが目指した精神医療
 ー日本の精神医療の課題と都立松沢病院の挑戦ー
 講 師 : 齋藤 正彦 (さいとう まさひこ)
 (東京都立松沢病院 名誉院長)
 司 会 : 松原 三郎
 (社会医療法人財団松原愛育会理事長)
 共 催 : 社会医療法人財団松原愛育会
 公益信託松原三郎記念精神医学育成基金
 後 援 : 金沢市、石川県社会福祉協議会、金沢市社会福祉協議会、
 石川県精神保健福祉協会、金沢市医師会
 視聴者数 : ライブ配信時 150 名

【表彰】

氏 名 (部署)	日 付	表 彰
中山 和枝 (看護部)	7 月 31 日	石川県医師会医療功労者表彰
別宗 理佳 (診療技術部)		
中村寿美子 (診療技術部)		
吉川 明弘 (地域医療部)		
伊藤 牧子 (ろうけん桜並木)		
松田 豊子 (看護部)	11 月 6 日	金沢市医師会医療従事者表彰
羽野 茉映 (看護部)		
青木 由子 (看護部)		
幾世橋夏海 (診療技術部)		
堂田 泰子 (地域医療部)		

【院内表彰】

氏 名 (部署)	日 付	表 彰
嶋 朋子 (看護部)	1 月 4 日	2022 年度 20 年勤続表彰
黒田 香織 (看護部)		
小神 直也 (看護部)		
折戸 真理 (看護部)		
中村寿美子 (診療技術部)		
志村 志乃 (地域医療部)		
堂垣 若恵 (地域医療部)		
吉川 明弘 (地域医療部)		
能上美喜子 (地域福祉部)		
伊藤 牧子 (ろうけん桜並木)		

統 計

月別外来患者数

	医科					歯科 延べ患者数
	延べ 患者数	1日平均 患者数	うち精神科 延べ患者数	うち内科 延べ患者数	実患者数	
2022年 4月	5,415	216.6	5,078	337	2,785	190
5月	5,298	220.8	4,955	343	2,891	192
6月	5,616	216.0	5,263	353	2,824	226
7月	5,505	220.2	5,184	321	2,834	222
8月	5,571	214.3	5,166	405	2,848	197
9月	5,700	237.5	5,319	381	2,884	195
10月	5,612	224.5	5,258	354	2,864	220
11月	5,515	220.6	5,107	408	2,882	199
12月	5,732	229.3	5,207	525	2,986	168
2023年 1月	5,093	221.4	4,725	368	2,866	171
2月	4,994	227.0	4,731	263	2,647	181
3月	5,814	223.6	5,504	310	2,881	239
計	65,865		61,497	4368		2,400
平均	222.5		207.8	14.8		10.0

月別入院患者数

	精神科病棟			内科病棟			合計		
	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)
2022年 4月	10,958	365.3	88.4	785	26.2	87.2	11,743	391.4	88.4
5月	11,340	365.8	88.6	768	24.8	82.6	12,108	390.6	88.2
6月	11,564	385.5	93.3	744	24.8	82.7	12,308	410.3	92.6
7月	12,210	393.9	95.4	715	23.1	76.9	12,925	416.9	94.1
8月	12,267	395.7	95.8	764	24.6	82.2	13,031	420.4	94.9
9月	11,802	393.4	95.3	684	22.8	76.0	12,486	416.2	94.0
10月	12,285	396.3	96.0	798	25.7	85.8	13,083	422.0	95.3
11月	11,664	388.8	94.1	843	28.1	93.7	12,507	416.9	94.1
12月	11,944	385.3	93.3	897	28.9	96.5	12,841	414.2	93.5
2023年 1月	11,624	375.0	90.8	872	28.1	93.8	12,496	403.1	91.0
2月	10,829	386.8	93.6	719	25.7	85.6	11,548	412.4	93.1
3月	12,346	398.3	96.4	804	25.9	86.5	13,150	424.2	95.8
	140,833	385.8	93.4	9393	25.7	85.8	150,226	411.6	92.9

病棟別患者数

	精神科病棟								内科病棟
	本館 2	本館 3	本館 4	本館 5	本館 6	とびうめ 2	とびうめ 3	とびうめ 4	
2022年 4月	1,258	1,187	1,511	1,644	1,471	1,334	1,679	874	785
5月	1,371	1,171	1,583	1,621	1,541	1,415	1,807	831	768
6月	1,325	1,327	1,607	1,735	1,709	1,296	1,763	802	744
7月	1,395	1,368	1,782	1,838	1,755	1,388	1,812	872	715
8月	1,363	1,330	1,798	1,796	1,789	1,444	1,847	900	764
9月	1,337	1,236	1,747	1,709	1,729	1,397	1,766	881	684
10月	1,395	1,380	1,806	1,852	1,790	1,374	1,797	891	798
11月	1,311	1,243	1,727	1,717	1,637	1,383	1,765	881	843
12月	1,302	1,213	1,717	1,802	1,703	1,456	1,835	916	897
2023年 1月	1,226	1,142	1,716	1,745	1,684	1,388	1,824	899	872
2月	1,238	1,130	1,626	1,581	1,608	1,196	1,621	829	719
3月	1,394	1,370	1,798	1,810	1,846	1,377	1,842	909	804
計	15,915	15,097	20,418	20,850	20,262	16,448	21,358	10,485	9,393

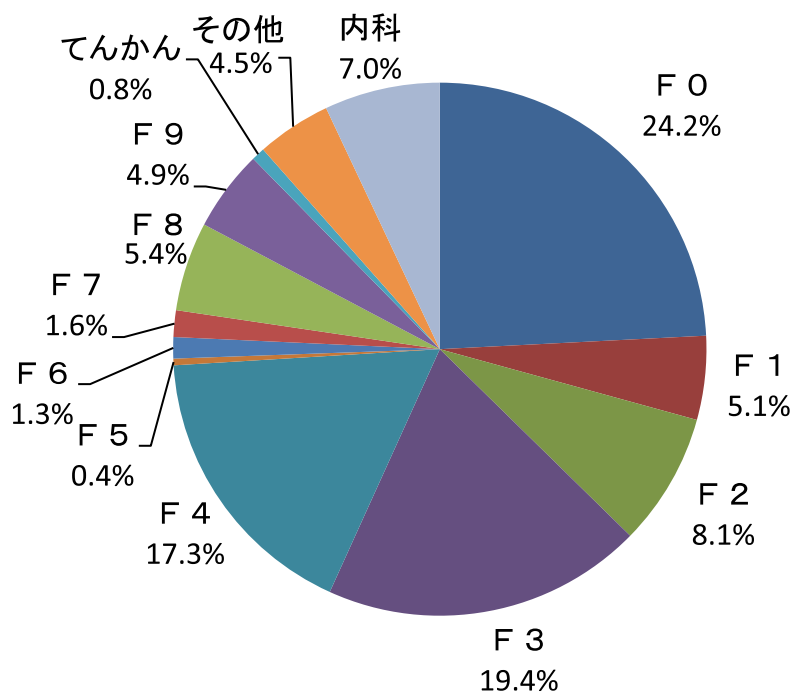
1日平均患者数	43.6	41.4	55.9	57.1	55.5	45.1	58.5	28.7	25.7
---------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

病床利用率	90.8%	86.2%	94.8%	95.2%	92.5%	93.9%	97.5%	95.8%	85.8%
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

病棟別入院退院患者数（転倒を含む）

	本館2		本館3		本館4		本館5		本館6		とびうめ2		とびうめ3		とびうめ4		内科	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
2022年 4月	26	24	26	25	7	5	1	5	6	9	19	24	9	2	0	2	8	8
5月	31	34	32	30	7	7	6	6	9	2	19	14	5	6	2	3	8	10
6月	31	29	40	39	8	5	8	2	10	9	23	25	3	3	1	1	8	7
7月	24	25	32	30	6	1	5	6	13	9	25	25	6	4	3	2	4	7
8月	28	28	24	31	3	4	5	5	8	7	15	17	4	4	4	3	7	8
9月	30	31	33	28	4	5	7	6	7	8	19	17	4	6	3	2	9	5
10月	25	23	31	29	5	3	5	4	9	10	15	15	3	2	0	2	6	3
11月	23	21	23	26	3	5	6	9	3	9	19	20	3	1	2	1	5	6
12月	20	29	22	26	7	9	7	7	13	8	29	28	6	6	2	2	8	8
2023年 1月	19	14	22	25	2	0	2	3	5	7	13	14	3	5	3	2	6	4
2月	26	26	26	21	4	3	6	5	9	4	22	19	3	3	0	1	3	9
3月	34	32	36	32	5	6	8	5	12	11	16	20	5	4	2	1	15	10

ICD10別新患数

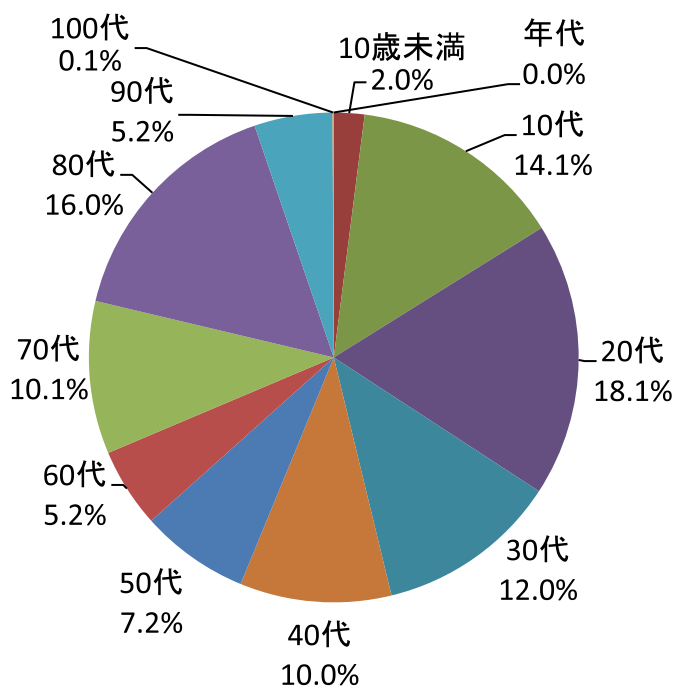


ICD10別新患数

Fコード	合計
F0	300
F1	63
F2	100
F3	241
F4	214
F5	5
F6	16
F7	20
F8	67
F9	61
てんかん	10
その他	56
内科	87
合計	1240

F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

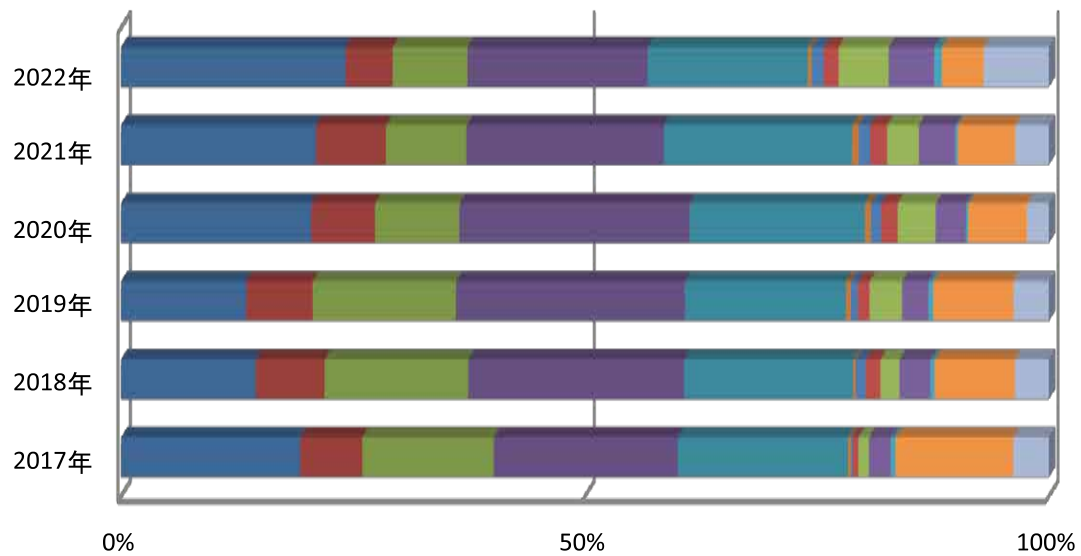
年齢区分別新患数



年齢区分別新患数

年代	合計
10歳未満	25
10代	175
20代	224
30代	149
40代	124
50代	89
60代	65
70代	125
80代	199
90代	64
100代	1
合計	1240

ICD10別新患数の推移(2017年～2022年)

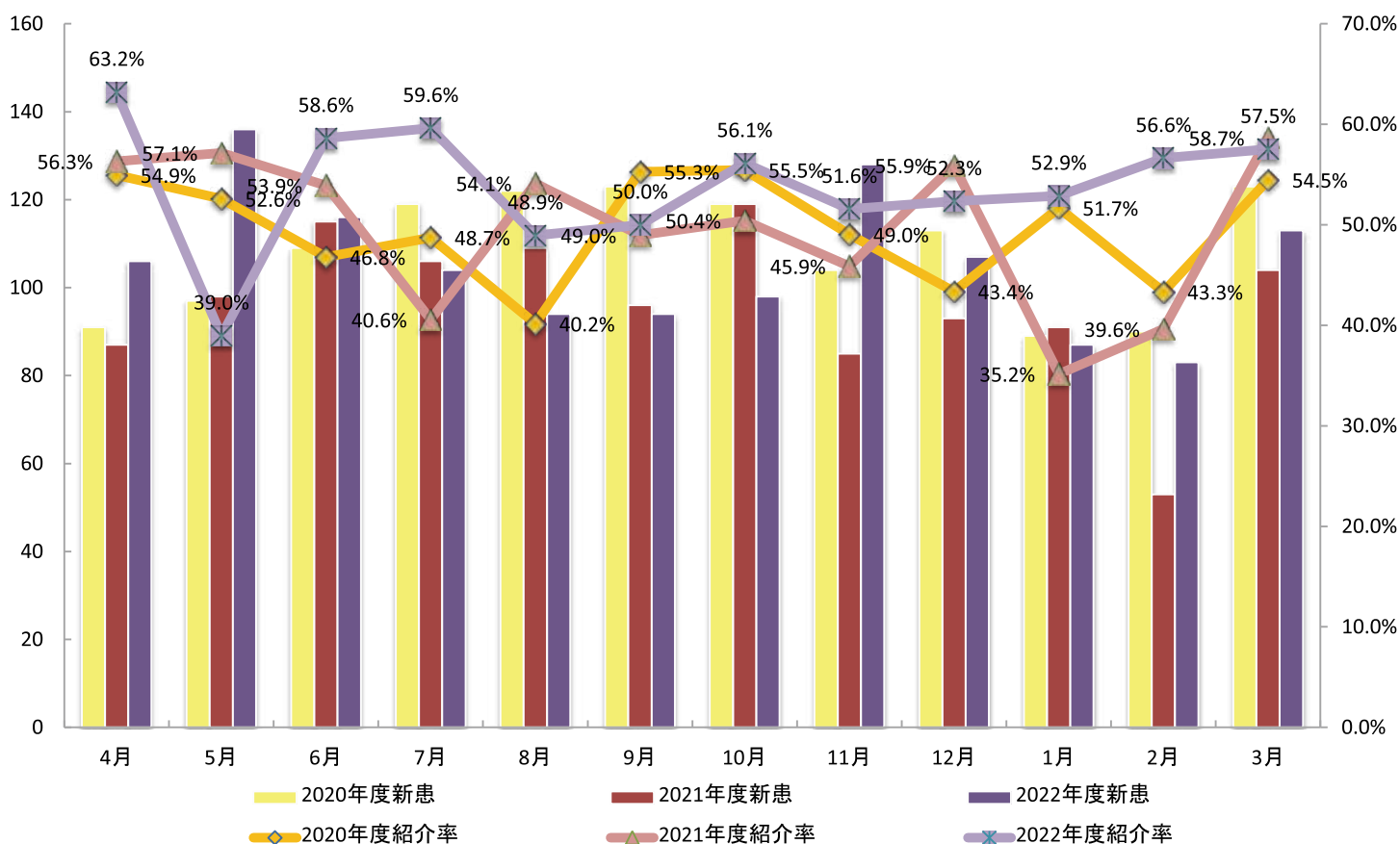


	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
■ F0	222	191	181	262	240	300
■ F1	77	98	96	88	86	63
■ F2	163	204	207	116	99	100
■ F3	228	306	331	317	243	241
■ F4	211	240	233	242	232	214
■ F5	4	4	7	8	8	5
■ F6	2	14	10	14	14	16
■ F7	7	21	17	23	21	20
■ F8	13	27	47	52	39	67
■ F9	27	44	38	42	45	61
■ てんかん	6	6	7	3	3	10
■ その他	146	114	116	81	71	56
■ 内科	44	48	51	30	41	87

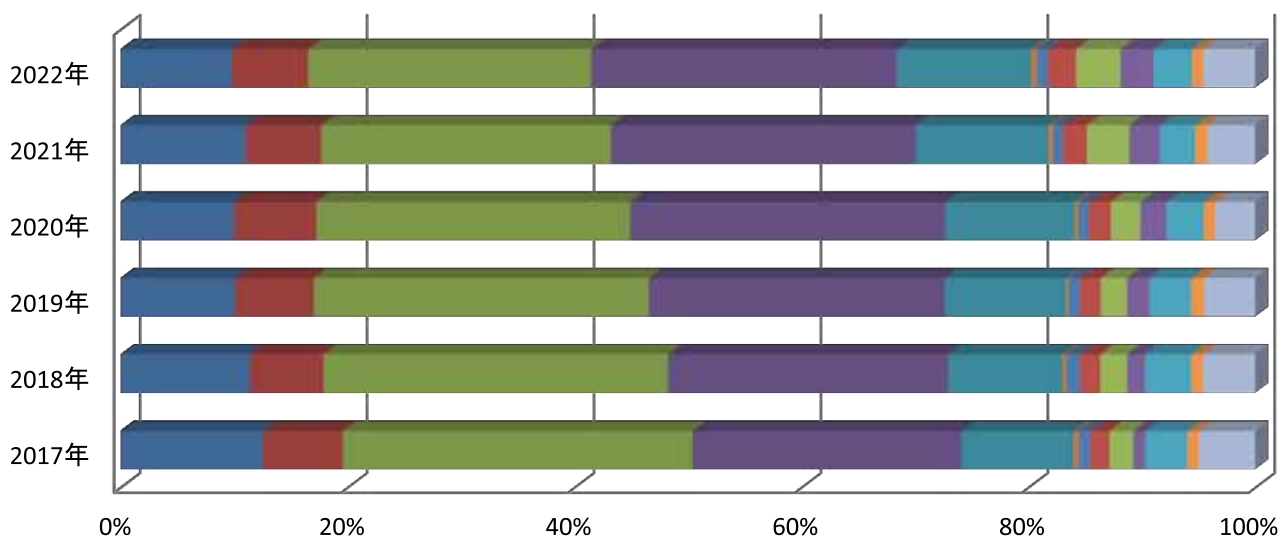
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

新患者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
2020年度新患	91	97	109	119	122	123	119	104	113	89	90	123	1299	108.3
2020年度紹介患者	50	51	51	58	49	68	66	51	49	46	39	67	645	53.8
2020年度紹介外患者	41	46	58	61	73	55	53	53	64	43	51	56	654	54.5
2020年度紹介率	54.9%	52.6%	46.8%	48.7%	40.2%	55.3%	55.5%	49.0%	43.4%	51.7%	43.3%	54.5%	49.7%	49.7%
2021年度新患	87	98	115	106	109	96	119	85	93	91	53	104	1156	96.3
2021年度紹介患者	49	56	62	43	59	47	60	39	52	32	21	61	581	48.4
2021年度紹介外患者	38	42	53	63	50	49	59	46	41	59	32	43	575	47.9
2021年度紹介率	56.3%	57.1%	53.9%	40.6%	54.1%	49.0%	50.4%	45.9%	55.9%	35.2%	39.6%	58.7%	50.3%	50.3%
2022年度新患	106	136	116	104	94	94	98	128	107	87	83	113	1266	105.5
2022年度紹介患者	67	53	68	62	46	47	55	66	56	46	47	65	678	56.5
2022年度紹介外患者	39	83	48	42	48	47	43	62	51	41	36	48	588	49.0
2022年度紹介率	63.2%	39.0%	58.6%	59.6%	48.9%	50.0%	56.1%	51.6%	52.3%	52.9%	56.6%	57.5%	53.6%	53.6%



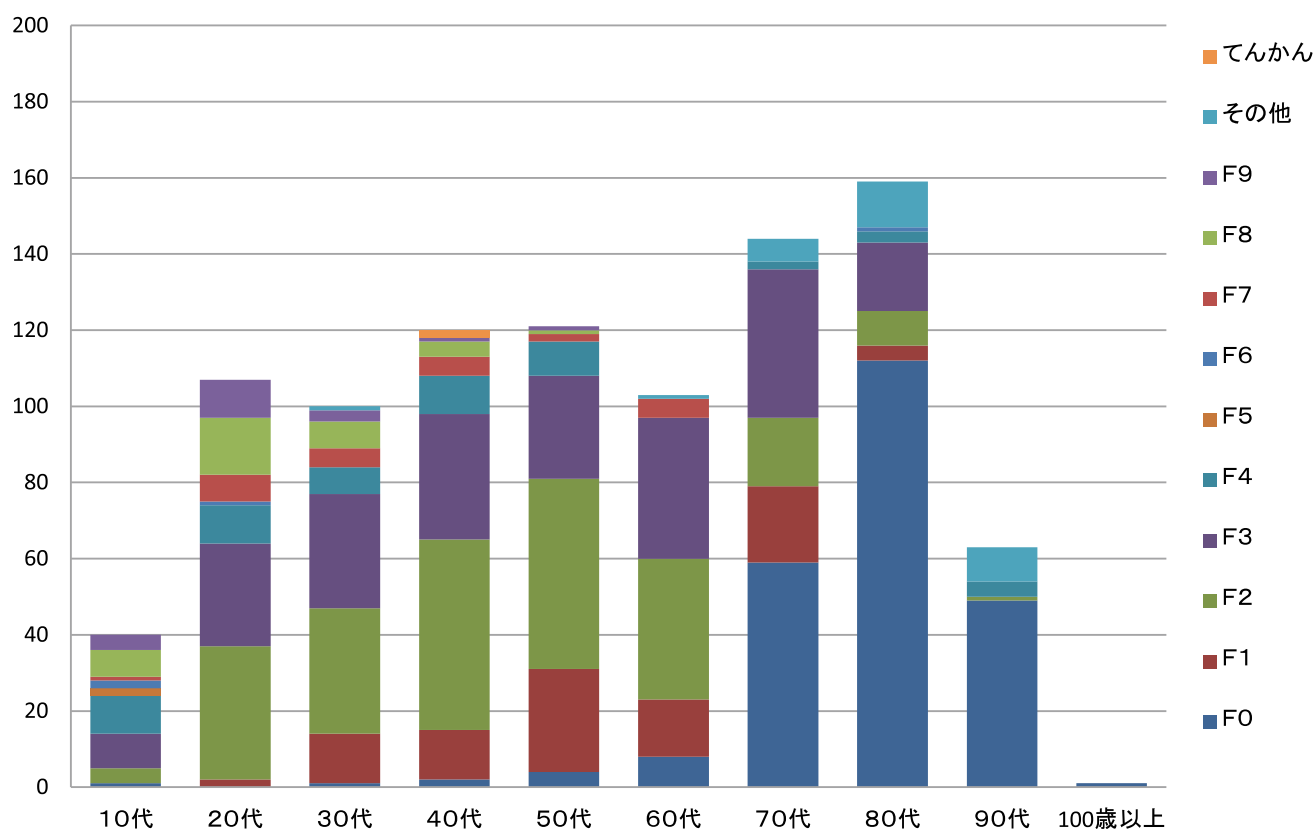
ICD10別外来再来患者数の推移(2017年～2022年)



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
■ F0	396	367	351	355	422	378
■ F1	222	210	241	258	254	262
■ F2	972	979	1023	981	975	966
■ F3	747	797	906	988	1028	1043
■ F4	312	325	371	404	445	460
■ F5	14	11	8	12	15	18
■ F6	32	38	34	32	33	38
■ F7	54	58	64	70	82	96
■ F8	66	76	80	92	142	152
■ F9	34	51	69	81	103	112
■ その他	116	132	128	117	120	132
■ てんかん	32	32	39	35	40	37
■ 内科	157	149	156	126	161	178

F0 症状性を含む器質性精神障害	F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6 成人の人格及び行動の障害
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7 精神遅滞（知的障害）
F3 気分（感情）障害	F8 心理的発達障害
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

2022年度 新入院患者における年齢・ICD10別区分

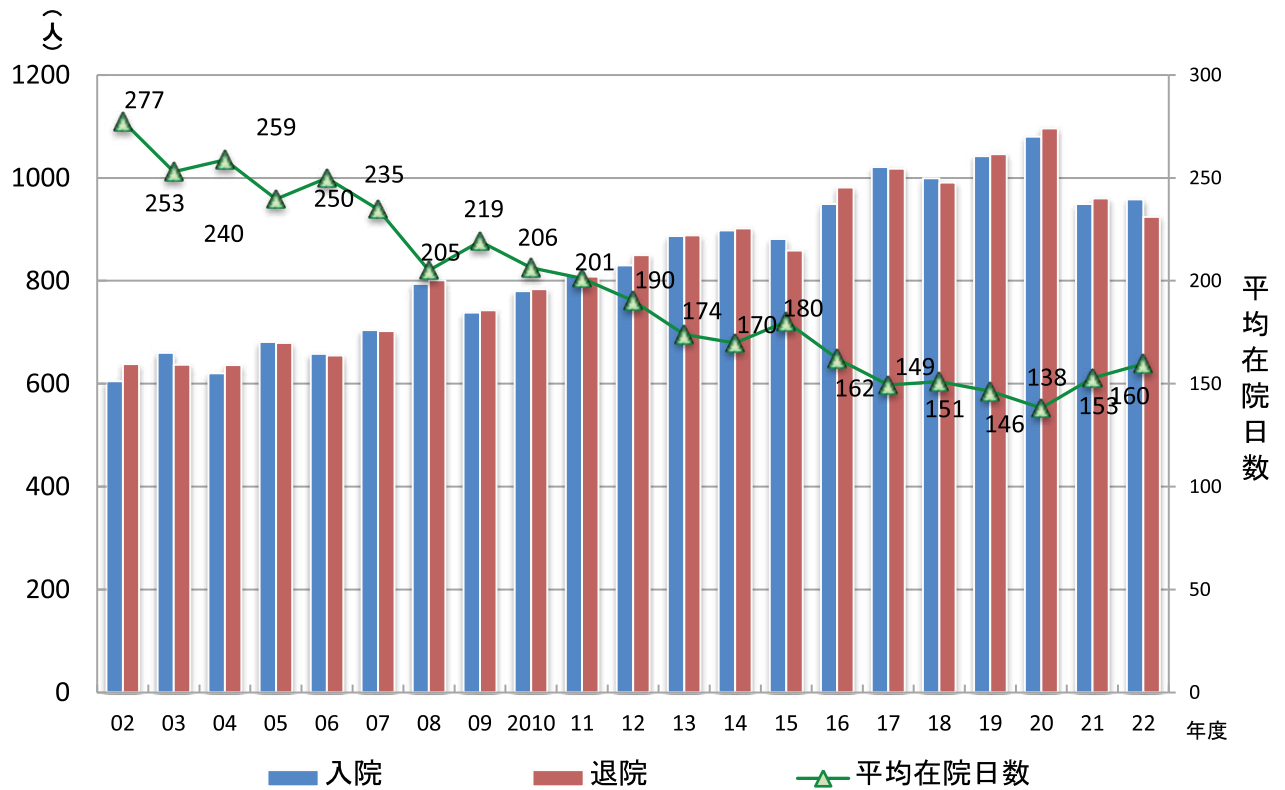


2022年度 新入院患者における年齢・ICD10別区分

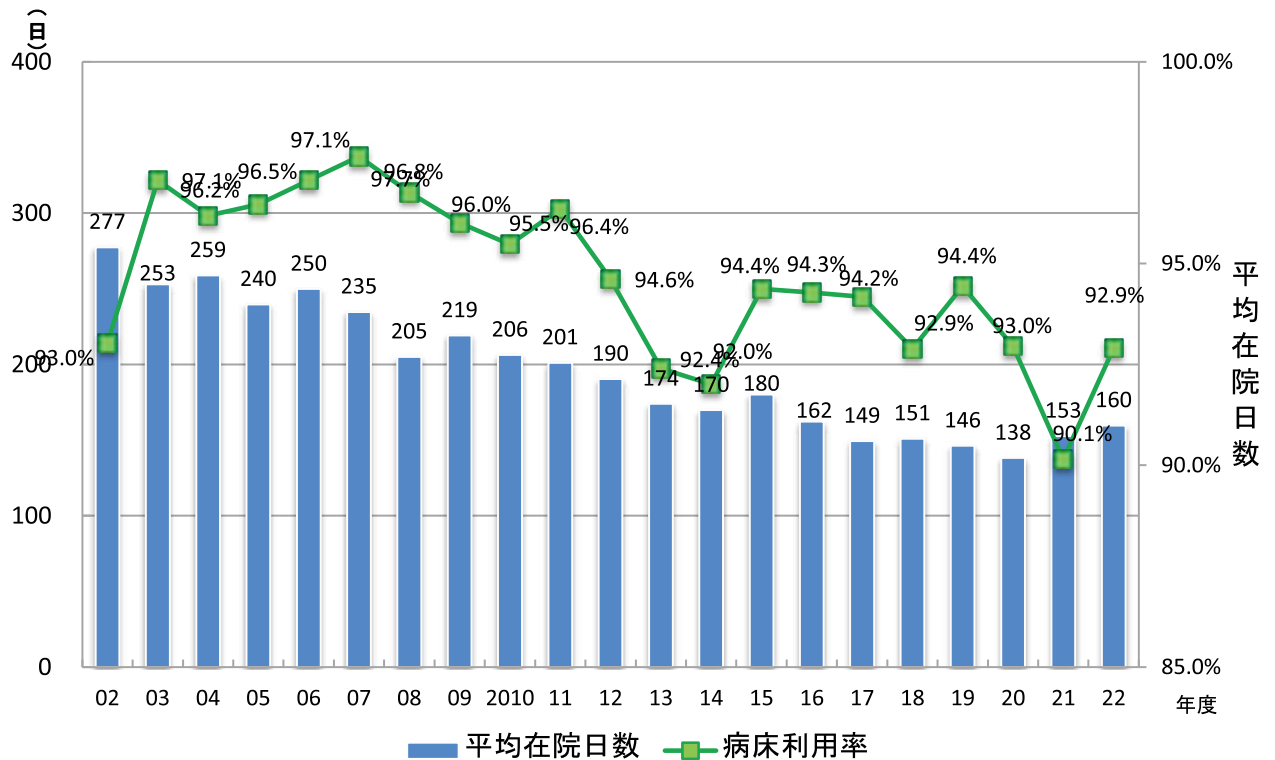
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	総計
F0	1		1	2	4	8	59	112	49	1	237
F1		2	13	13	27	15	20	4			94
F2	4	35	33	50	50	37	18	9	1		237
F3	9	27	30	33	27	37	39	18			220
F4	10	10	7	10	9		2	3	4		55
F5	2										2
F6	2	1						1			4
F7	1	7	5	5	2	5					25
F8	7	15	7	4	1						34
F9	4	10	3	1	1						19
その他			1			1	6	12	9		29
てんかん				2							2
内科疾患											0
総計	40	107	100	120	121	103	144	159	63	1	958

F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

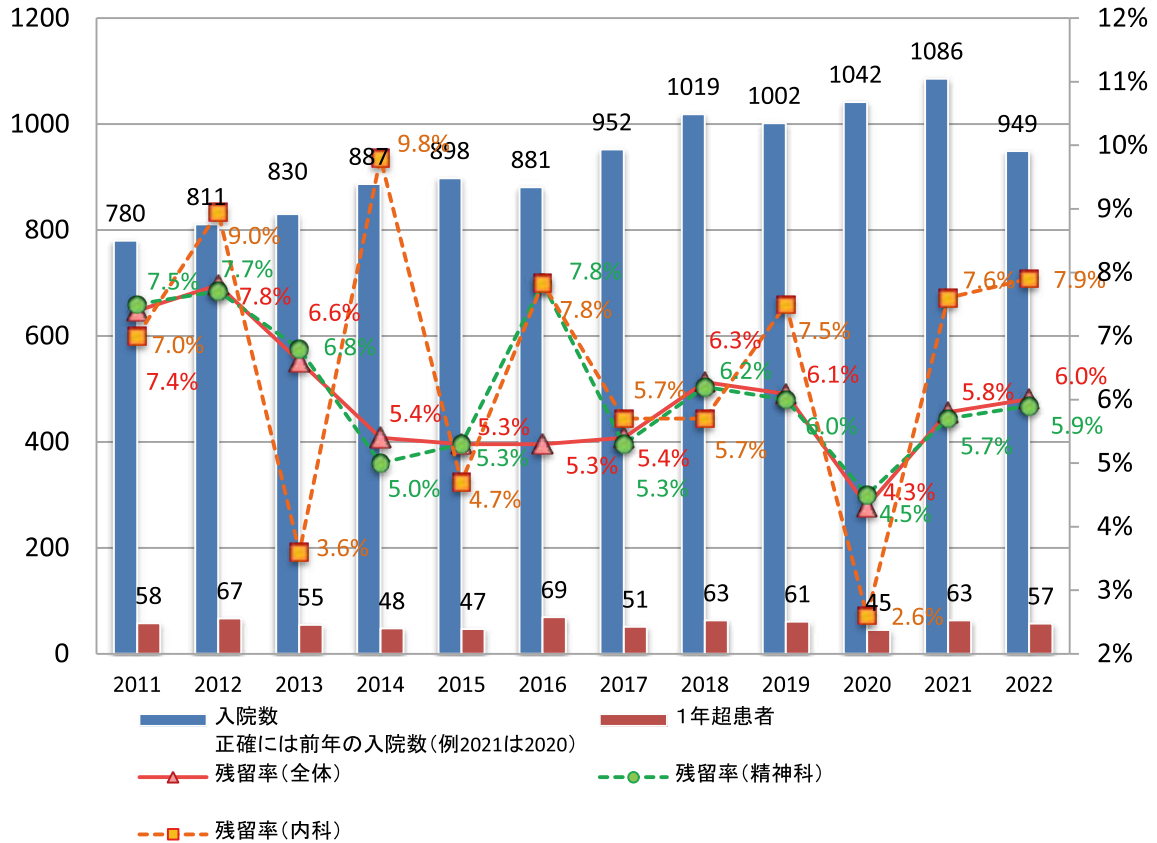
平均在院日数の推移



病床利用率の推移

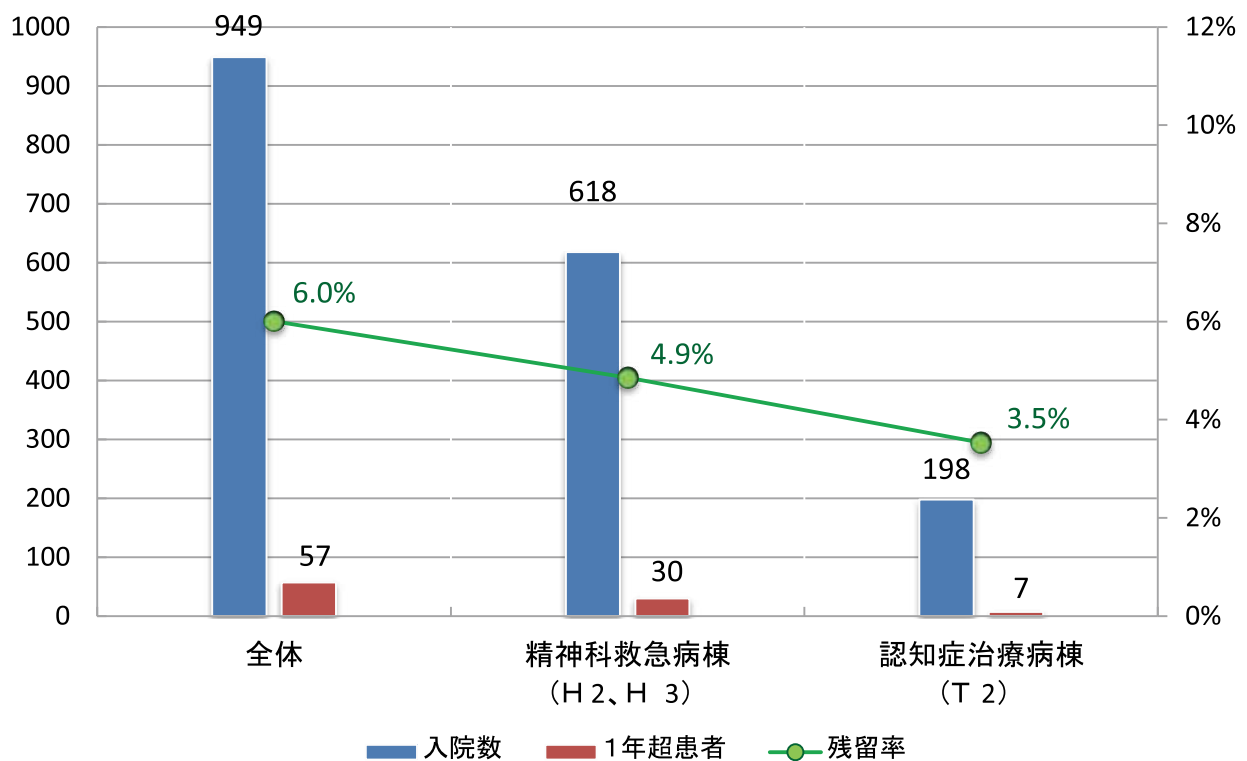


1年残留率(全体)

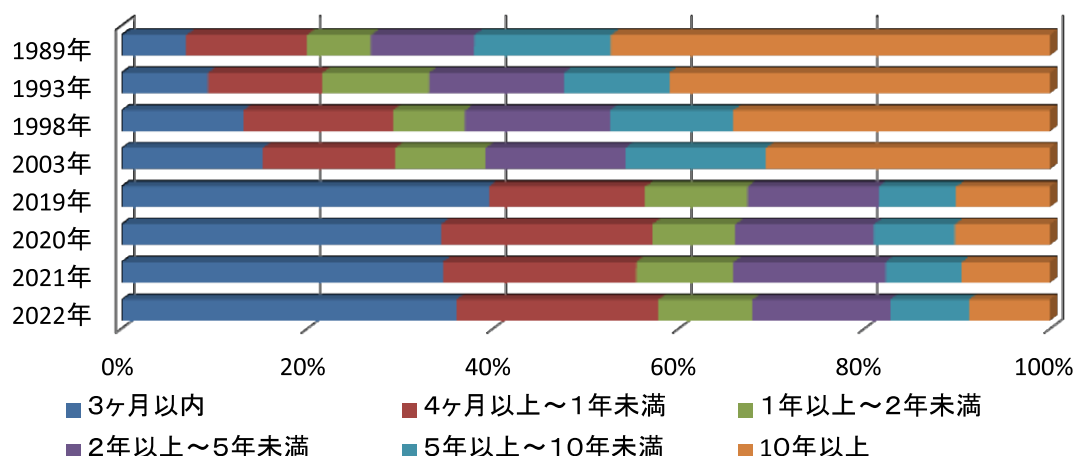


注: 入院数は前年度患者数を採用
 ※ 全体、精神科、内科すべての残留率が前年を上回った
 精神科では概ね20人に1人が1年以上入院継続している

1年残留率(救急病棟、認知症治療病棟)



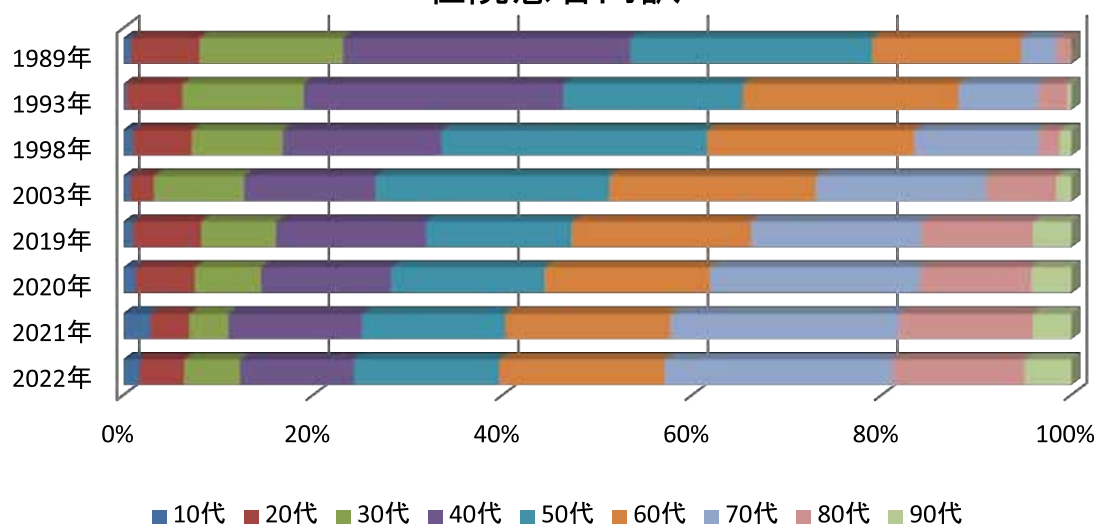
在院患者内訳(入院期間別)



在院患者内訳(入院期間別)

	2022年	2021年	2020年	2019年	2003年	1998年	1993年	1989年
3ヶ月以内	153	135	138	165	67	64	42	26
4ヶ月以上～1年未満	92	81	91	70	63	79	56	49
1年以上～2年未満	43	41	36	46	43	38	52	26
2年以上～5年未満	63	64	60	59	66	76	66	42
5年以上～10年未満	36	32	35	35	67	65	51	55
10年以上	37	37	41	42	135	167	186	178
	424	390	401	420	441	489	453	376

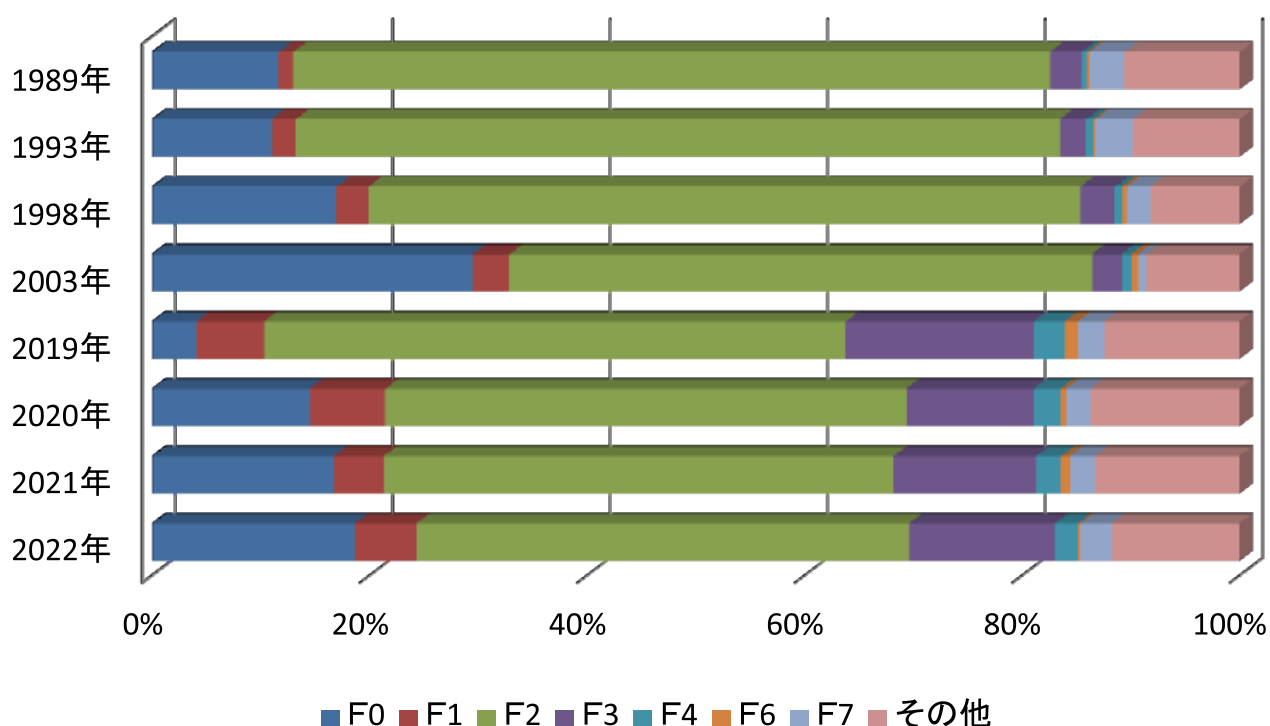
在院患者内訳



在院患者内訳

	2022年	2021年	2020年	2019年	2003年	1998年	1993年	1989年
10代	7	11	5	4	3	5	1	3
20代	20	16	25	30	11	30	27	27
30代	25	16	28	33	42	47	58	57
40代	51	55	55	66	61	82	124	114
50代	65	59	65	64	109	137	86	96
60代	74	68	70	79	96	107	103	59
70代	102	94	89	75	79	64	38	14
80代	59	55	47	49	33	11	14	6
90代	21	16	17	17	7	6	2	0

在院患者内訳(診断別)

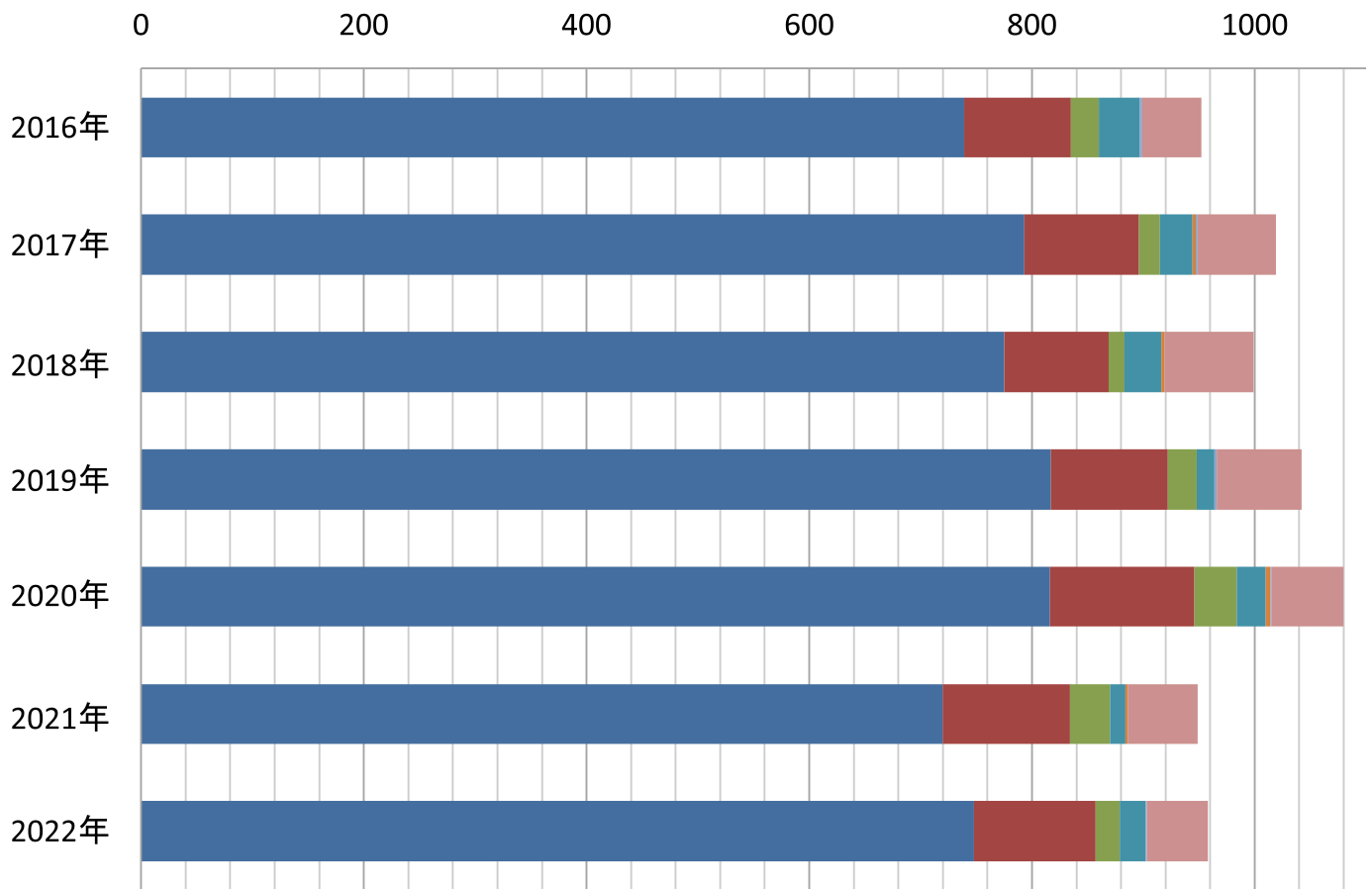


在院患者内訳(診断別)

	2022年	2021年	2020年	2019年	2003年	1998年	1993年	1989年
F0	79	65	58	17	130	80	49	44
F1	24	18	28	26	15	14	10	5
F2	192	183	192	223	236	309	314	263
F3	57	51	47	72	12	15	11	11
F4	9	9	10	12	4	3	3	2
F6	1	3	2	5	3	2	1	1
F7	12	9	9	10	3	10	15	12
その他	50	52	55	52	38	39	44	40

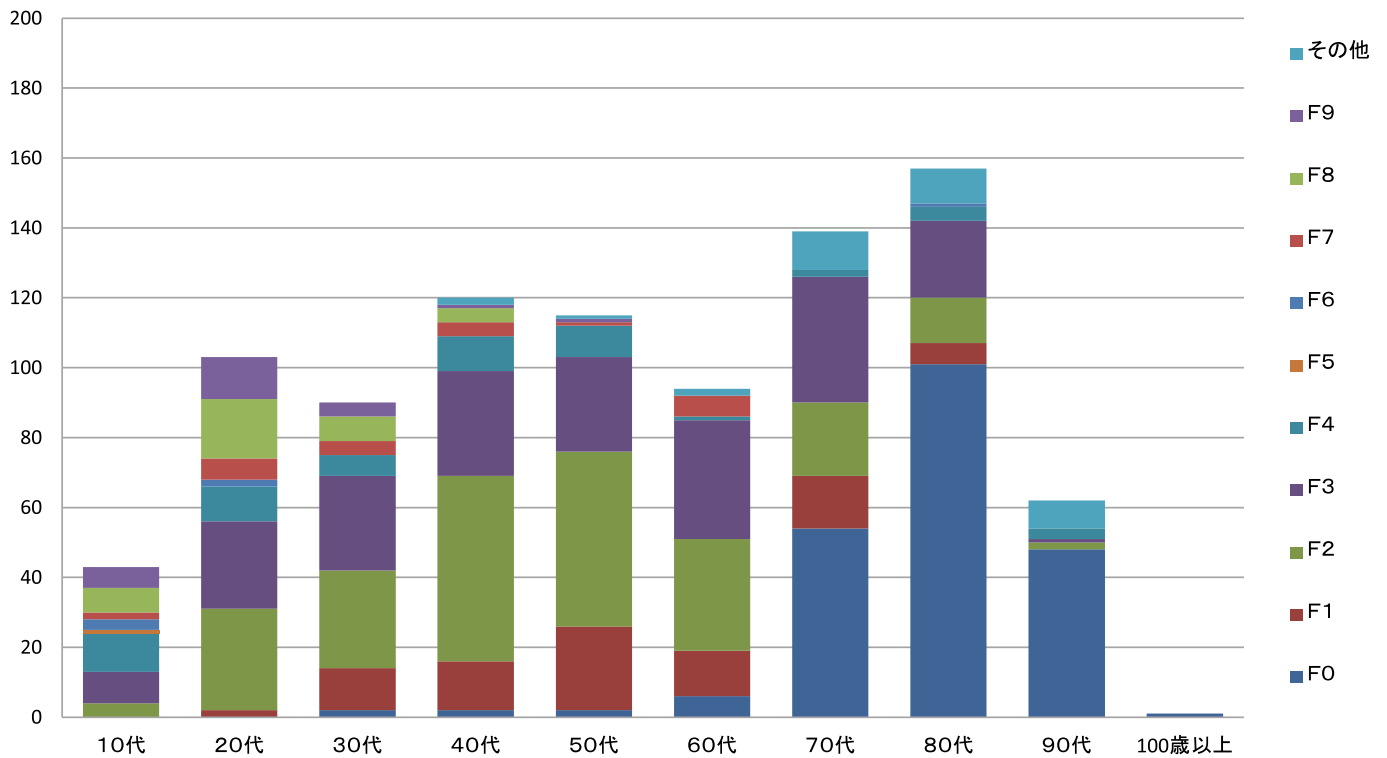
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

入院患者の入院形態推移(2016年～2022年)



	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
医療保護	748	720	816	817	775	793	739
任意入院	109	114	130	105	94	103	96
措置入院	22	36	38	26	14	19	25
緊急措置入院							
応急入院	23	14	26	16	33	29	37
司法鑑定		2	4		3	3	
医療観察法鑑定	1		1	2		2	2
内科	55	63	65	76	80	70	53

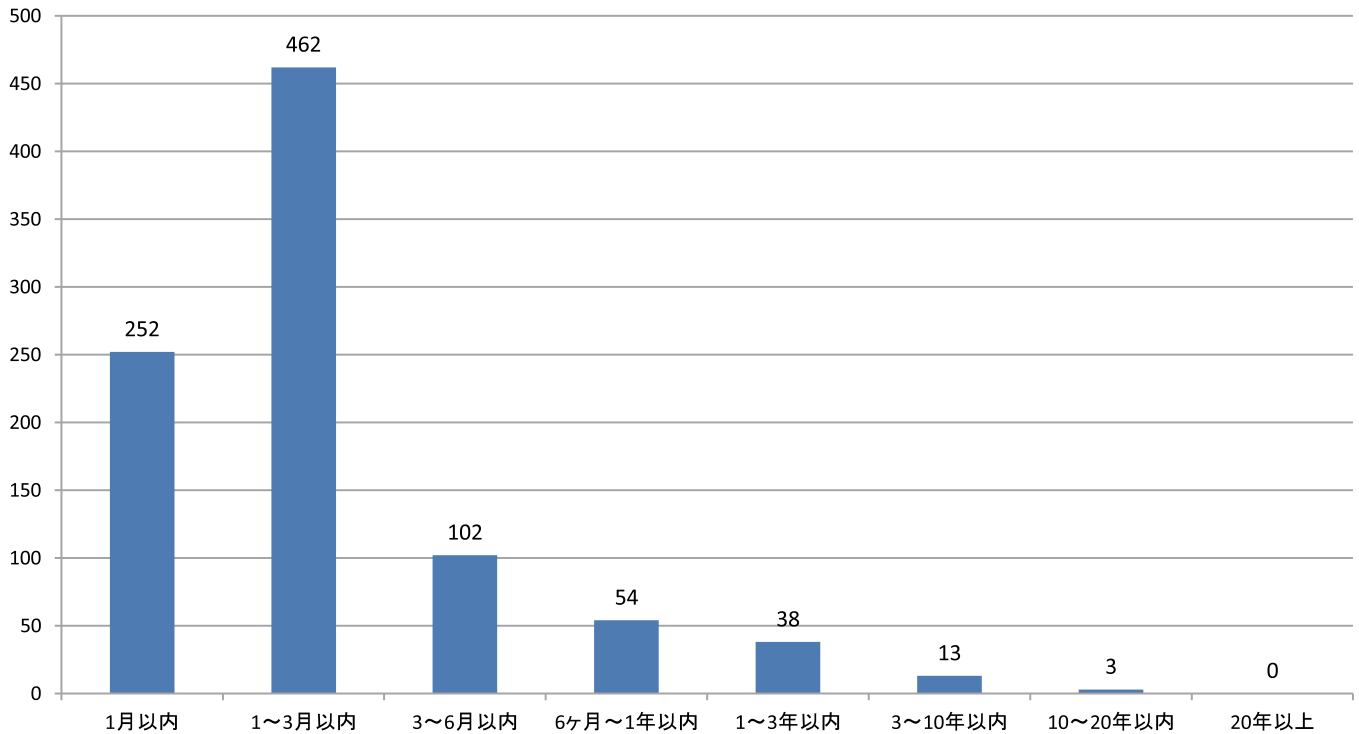
2022年度 退院患者における年齢・ICD10別区分



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	総計
F0			2	2	2	6	54	101	48	1	216
F1		2	12	14	24	13	15	6			86
F2	4	29	28	53	50	32	21	13	2		232
F3	9	25	27	30	27	34	36	22	1		211
F4	11	10	6	10	9	1	2	4	3		56
F5	1										1
F6	3	2						1			6
F7	2	6	4	4	1	6					23
F8	7	17	7	4							35
F9	6	12	4	1	1						24
その他				2	1	2	11	10	8		34
内科											0
総計	43	103	90	120	115	94	139	157	62	1	924

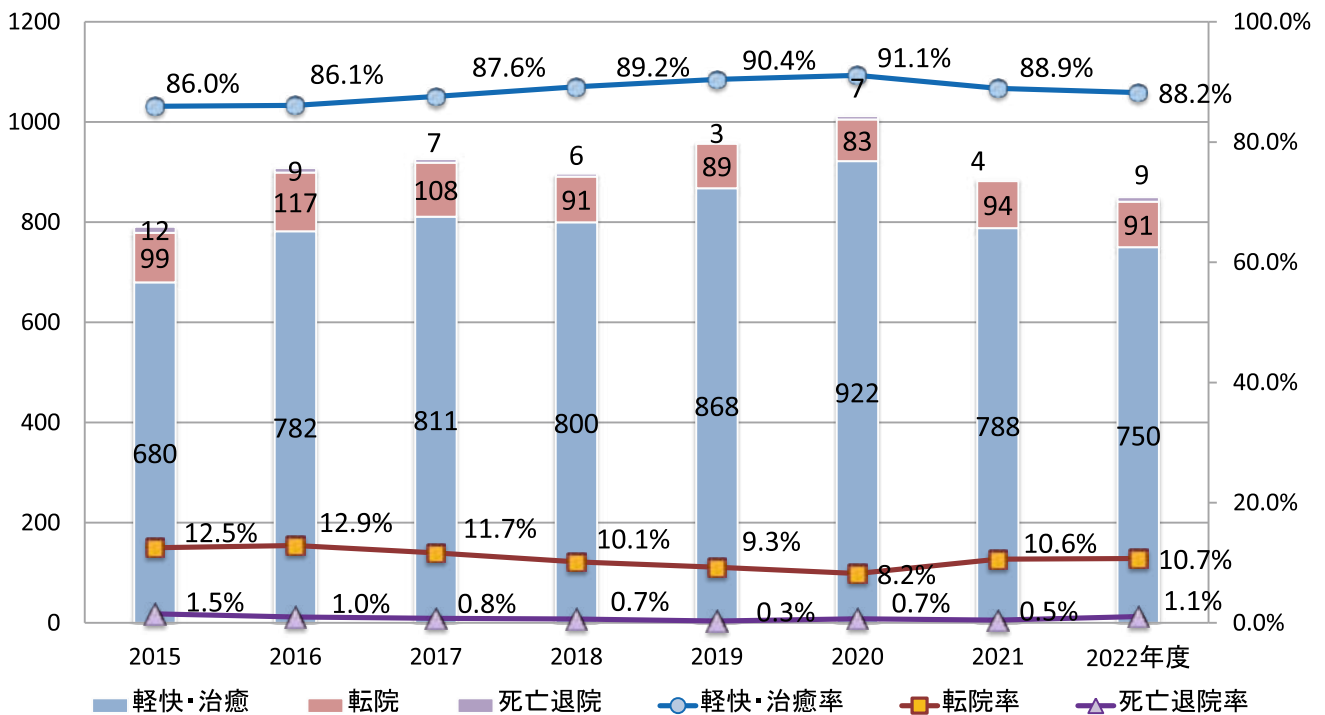
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

退院患者における在院日数区分(2022年)

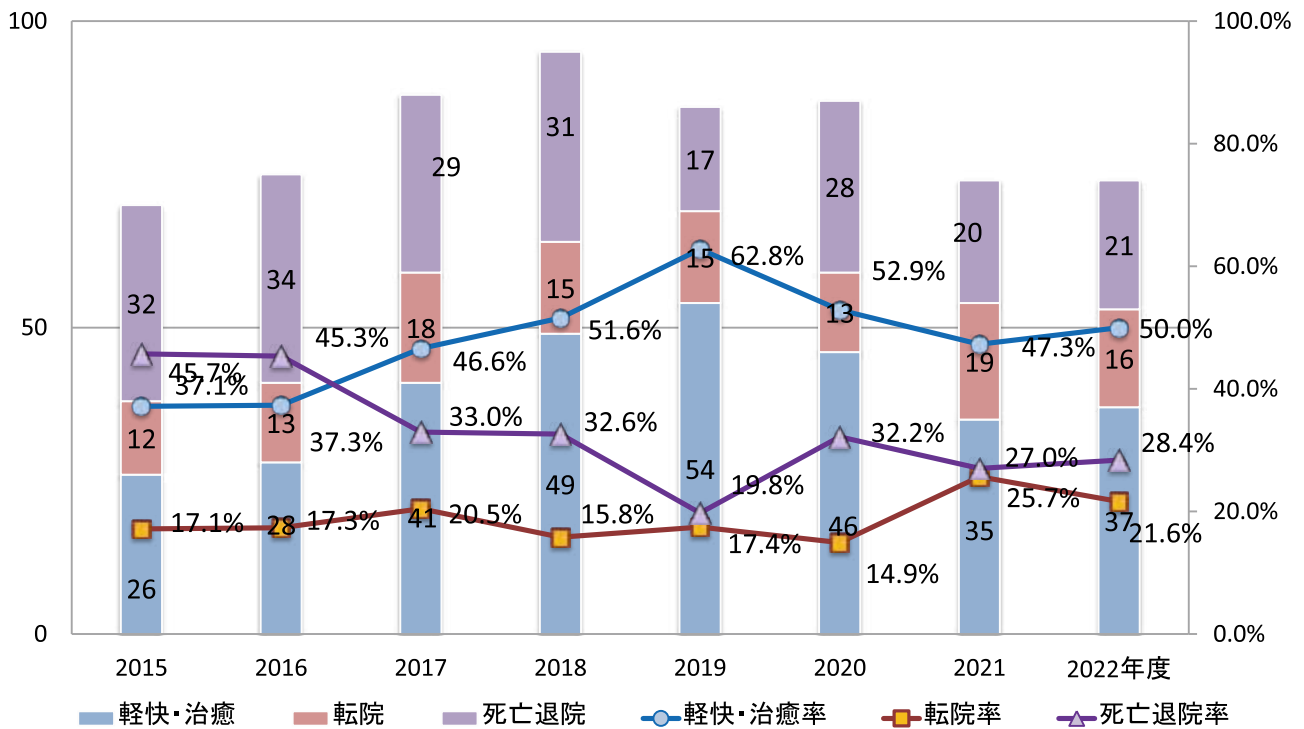


	1月以内	1～3月以内	3～6月以内	6ヶ月～1年以内	1～3年以内	3～10年以内	10～20年以内	20年以上	合計
人数	252	462	102	54	38	13	3	0	924
割合	27.3%	50.0%	11.0%	5.8%	4.1%	1.4%	0.3%	0.0%	100%

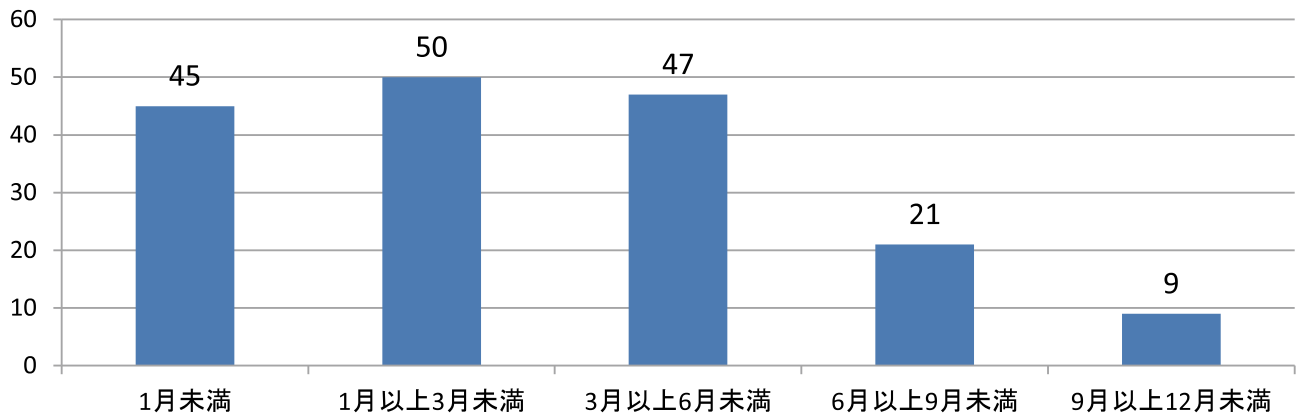
年度別退院転帰(精神科)



年度別退院転帰(内科)



退院患者における再入院までの日数区分(1年未満)

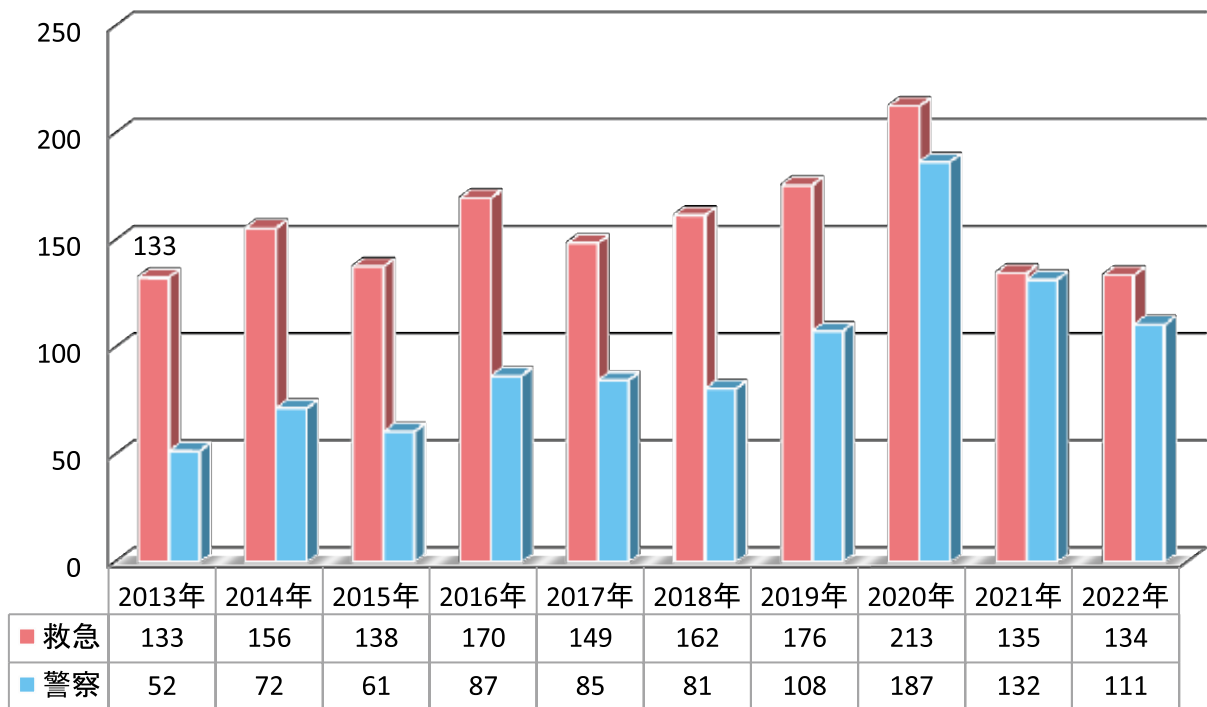


	1月未満	1月以上3月未満	3月以上6月未満	6月以上9月未満	9月以上12月未満	合計
F0	4	9	4			17
F1	6	7	7	4		24
F2	16	11	17	3	5	52
F3	10	12	11	10	3	46
F4	2	4	2	2		10
F5			1			1
F6			2			2
F7	2	3	1			6
F8	1	2	2		1	6
F9	4	2		1		7
その他				1		1
てんかん						0
内科						0
合計	45	50	47	21	9	172

※予定しない再入院患者のみ抽出

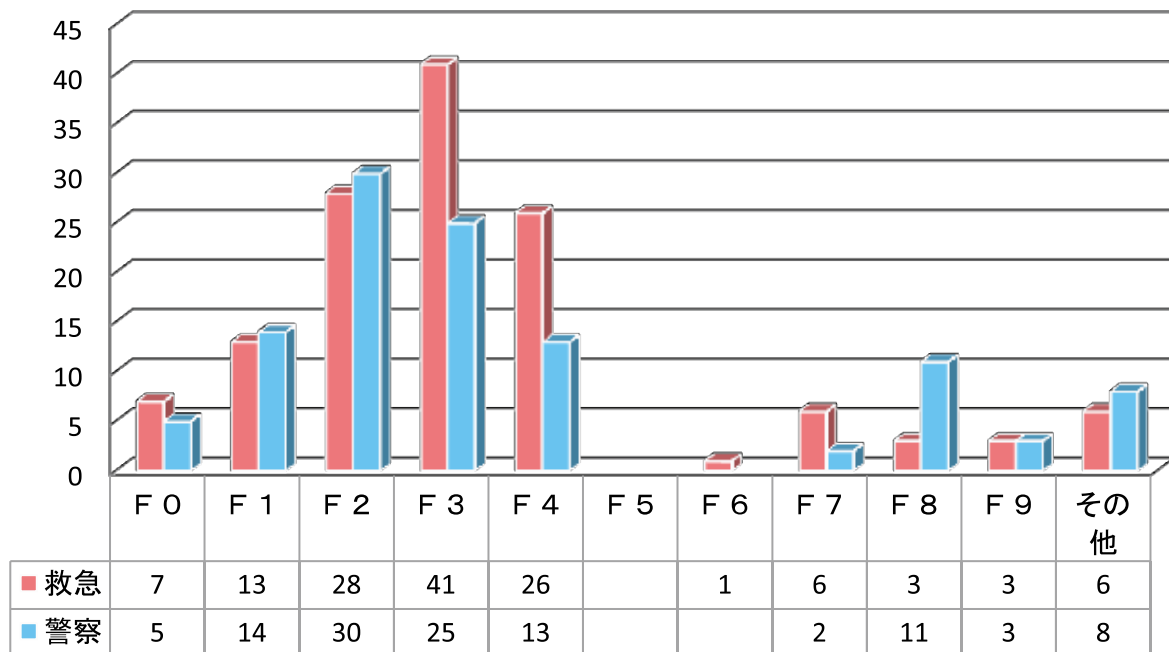
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

救急・警察受け入れ実績



※ 救急搬送、警察搬送ともに減少した。救急搬送については過去7年で最も少なかった。

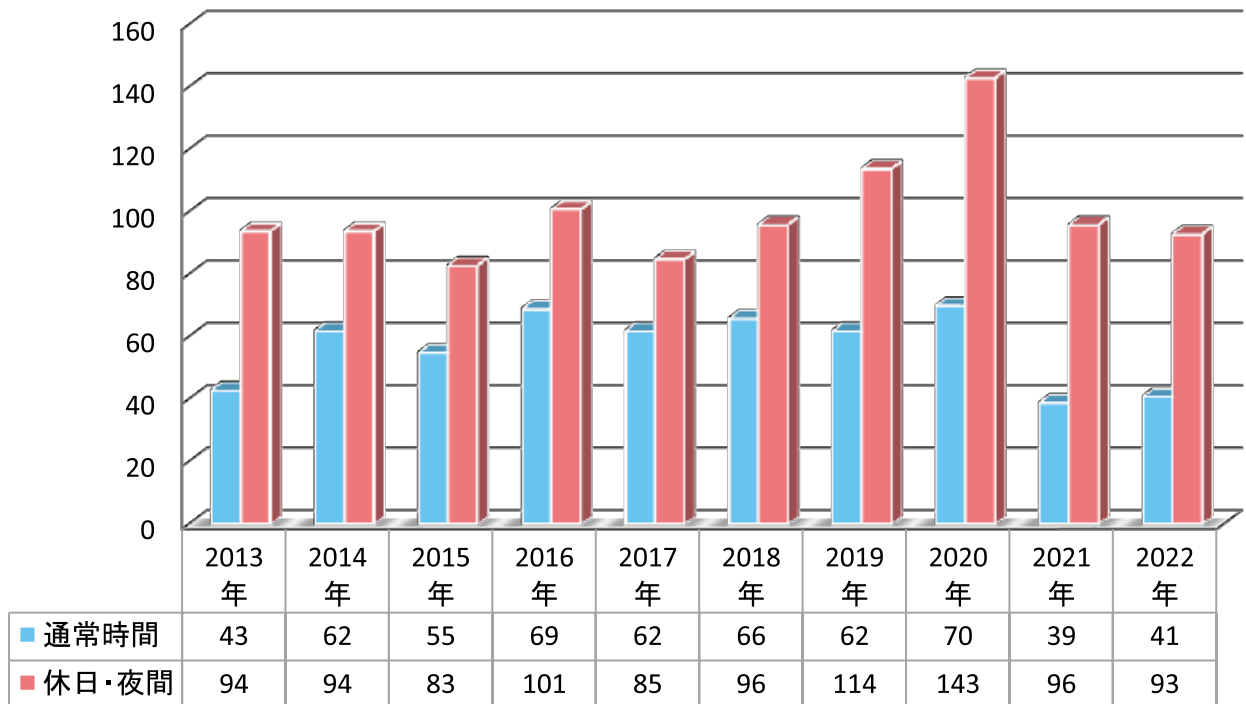
診断別 救急・警察受け入れ状況



※ 救急搬送はF3、F4が多く、警察搬送はF8が多い

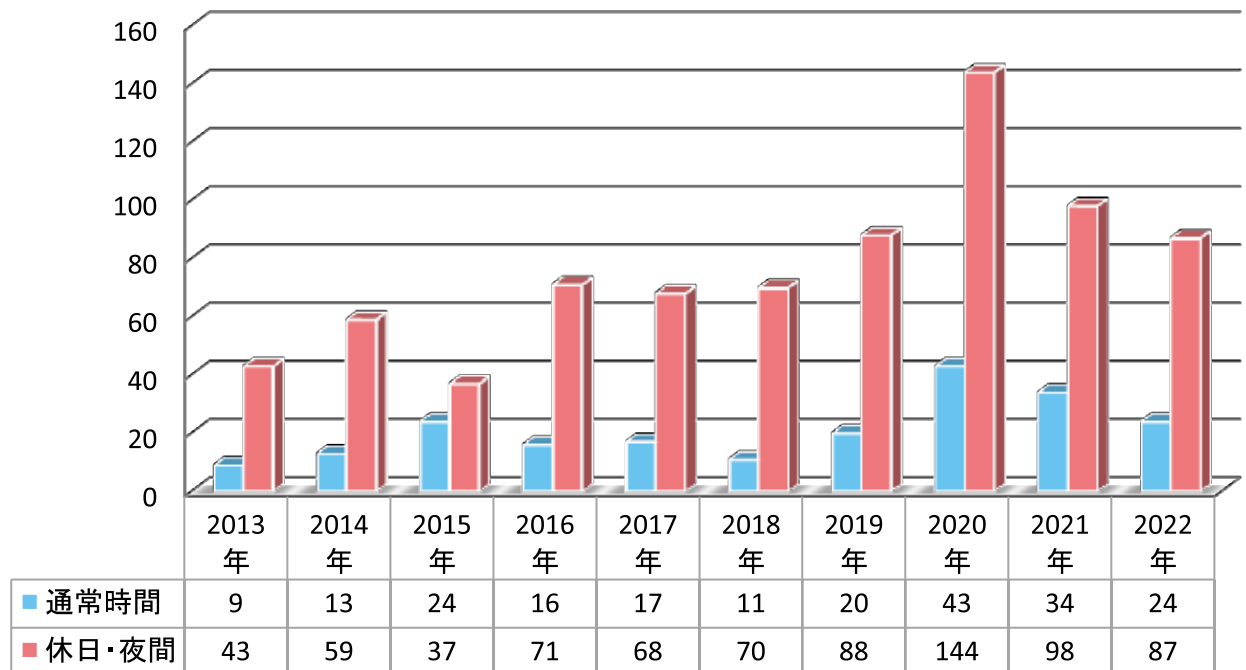
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

消防救急搬送 時間帯別受入状況

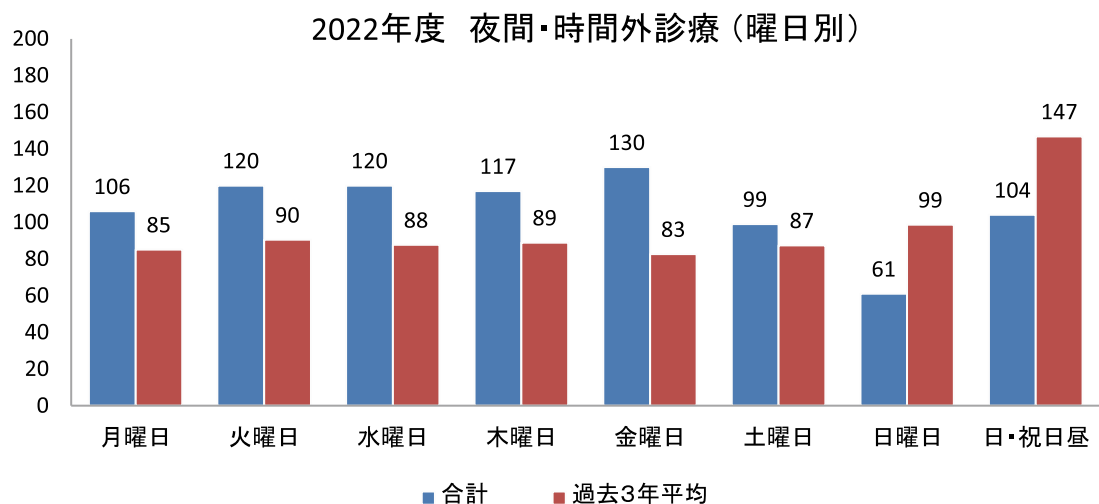


※ 各時間帯ともに減少した。

警察搬送 時間帯別受入状況

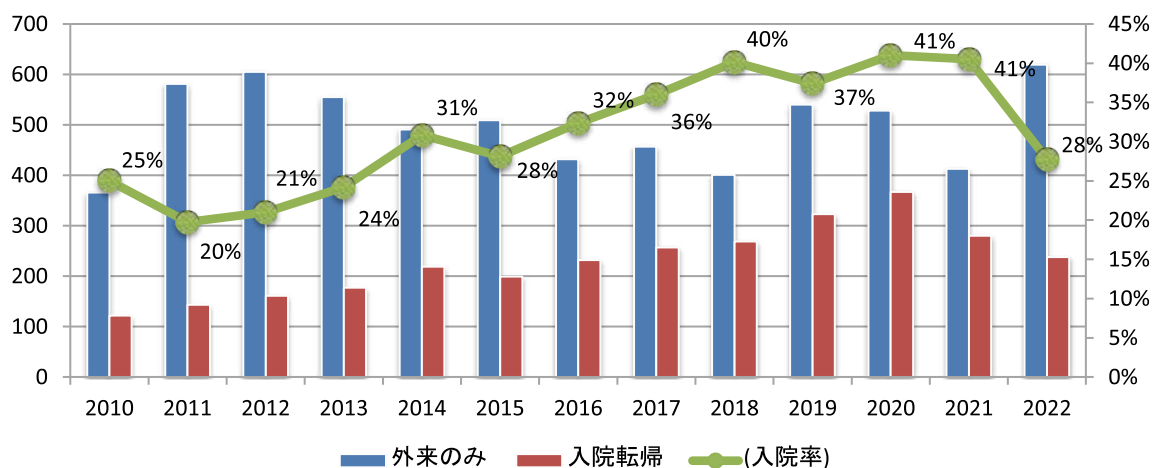


※ 各時間帯ともに減少した。特に休日の減少が著しい



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	過去3年平均
月曜日	12	17	2	8	7	9	9	8	10	6	10	8	106	85
火曜日	13	16	16	7	8	8	9	7	5	11	6	14	120	90
水曜日	5	15	13	6	18	13	10	15	5	3	3	14	120	88
木曜日	5	16	12	11	8	11	16	6	5	9	10	8	117	89
金曜日	13	10	10	12	14	13	15	10	10	9	5	9	130	83
土曜日	9	9	17	2	8	3	9	7	13	6	8	8	99	87
日曜日	5	10	6	4	4	7	7	2	4	3	3	6	61	99
日・祝日昼	10	13	6	8	8	8	6	6	8	6	12	13	104	147
合計	72	106	82	58	75	72	81	61	60	53	57	80	857	768

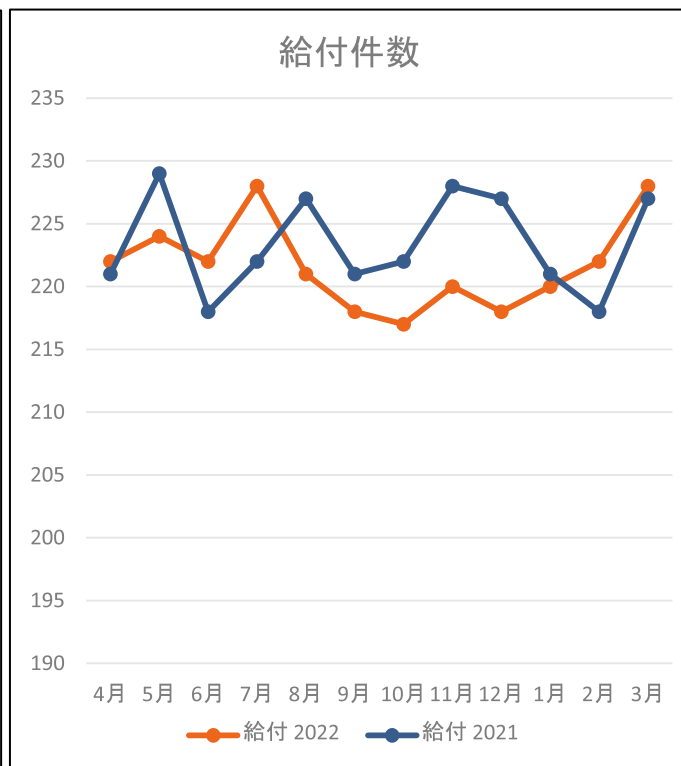
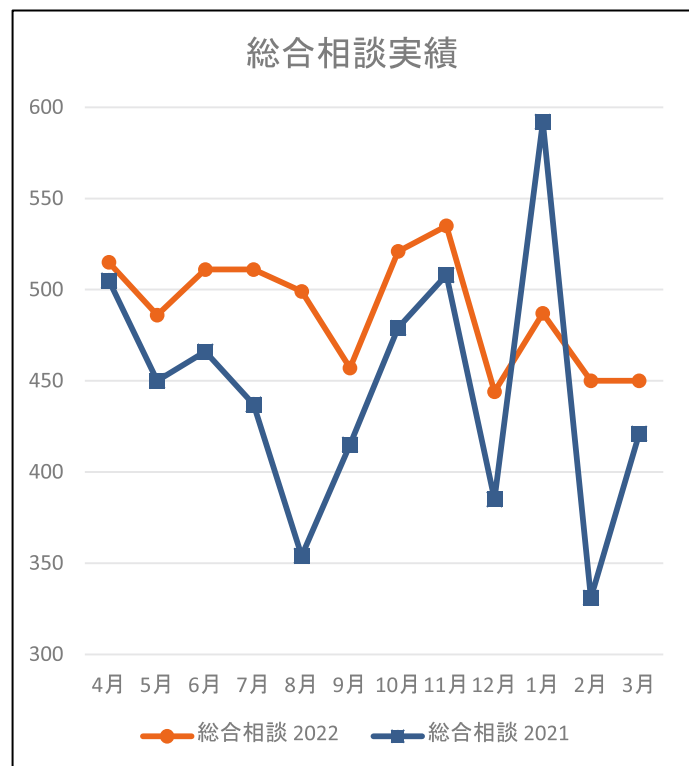
夜間・時間外診療集計の推移（転帰別）



	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	過去3年間平均
診療	488	724	766	732	710	708	717	714	670	863	895	691	857	814
外来のみ	366	581	605	555	491	509	432	457	401	540	528	413	619	520
入院転帰	122	143	161	177	219	199	232	257	269	323	367	280	238	295
(入院率)	25%	20%	21%	24%	31%	28%	32%	36%	40%	37%	41%	41%	28%	36%

2022(令和4)年度 金沢市地域包括支援センターとびうめ 相談実績

総合相談及び予防支援実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021 合計	729	664	686	654	645	679	739	754	634	865	614	755	8,418
2022 総合相談	515	486	511	511	499	457	521	535	444	487	450	450	5,866
2022 予防支援	281	272	297	298	284	243	225	232	260	283	268	274	3,217
2022 合計	796	758	808	809	783	700	746	767	704	770	718	724	9,083
内時間外	26	27	18	27	28	28	31	42	18	29	34	27	335



総合相談														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 内容 内 訳	介護・生活	446	457	461	471	446	433	498	492	414	427	415	417	5,377
	介護保険	311	288	319	325	318	270	284	345	277	293	262	258	3,550
	公的サービス	41	35	35	33	32	28	26	28	32	31	35	22	378
	高齢者虐待	7	9	2	11	7	9	20	15	6	10	4	9	109
	権利擁護	23	11	7	10	19	29	37	16	15	13	22	13	215
	経済	29	20	6	13	21	28	36	25	11	20	29	13	251
	認知症等	98	90	75	64	106	84	95	94	108	88	90	93	1,085
	医療	174	149	169	179	198	159	217	243	200	202	153	163	2,206
	短期集中	8	9	8	6	4	8	10	1	1	4	1	3	63
	その他	26	10	8	5	24	14	20	6	9	16	15	16	169
対応 内容 内 訳	総合相談	484	430	471	476	462	434	516	513	428	451	440	434	5,539
	情報提供	172	191	187	179	190	190	199	194	152	194	159	138	2,145
	連絡調整	159	134	144	141	134	151	185	163	159	147	104	108	1,729
	訪問	96	111	105	105	80	84	98	102	79	104	88	101	1,153
	実態把握	32	31	24	23	11	25	16	16	7	25	12	14	236
	ケース検討	47	47	87	105	163	108	128	156	135	92	83	100	1,251
	ケアマネジャー支援	71	68	85	89	96	79	83	101	95	64	64	72	967
	初期集中支援	12	7	12	10	16	7	17	13	8	19	19	21	161
	その他	0	2	2	0	0	1	0	1	0	1	0	1	8

介護予防支援給付数													
地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小立野	162	161	157	164	159	156	157	157	158	156	156	161	1,904
新堅	66	66	68	70	64	64	63	67	64	66	68	69	795
合計	228	227	225	234	223	220	220	224	222	222	224	230	2,699

地域ケア会議回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域ケア会議(定期)	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	1	2	8
地域ケア会議(随時)	0	2	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	7
地域ケア会議(計)	0	2	0	0	2	2	5	1	0	0	1	2	15

徘徊高齢者捜索等実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
徘徊高齢者捜索実績(件)	0	4	2	0	1	0	0	0	0	0	1	1	9
安否確認等の実績(件)	6	7	7	4	4	3	5	7	9	8	0	5	65

高齢者虐待通報件数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通報(件)	1	4	0	2	1	1	2	1	0	0	0	1	13

介護予防教室開催回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒骨折予防教室	1	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	6
認知症予防教室	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	1	2	8
自立支援教室	0	2	1	1	2	2	0	1	0	0	1	0	10
地域自主活動支援教室	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	2	1	10
家族介護教室	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

ネットワーク会議開催回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ふれまちTDS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポピーの会	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	14
りんくるの会	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
けあまねっと	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	6
新堅そくさいネット	1	1	2	1	2	1	2	0	1	0	0	2	13
よろず保健室運営会議	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3
地域ネットワーク	1	0	3	3	0	2	3	2	0	0	2	1	17
認知症啓発(認サポ・RUN伴)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症予防(脳探)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症捜索(みつけてネット)	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
オレンジカフェ運営会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2

認知症関連事業実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
オレンジカフェ	2	2	2	2	3	3	2	3	3	2	3	3	30
初期集中支援 アセスメント	2	0	2	1	1	2	3	0	0	4	2	1	18
初期集中支援 支援経過	12	7	12	10	16	7	17	13	8	19	19	21	161
認知症サポーター養成講座	0	0	1	0	0	1	0	6	4	0	0	0	12

とびうめ居宅介護支援センター

表1 ケアプラン件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
請求率(%)	94%	95%	87%	88%	85%	86%	82%	79%	83%	83%	86%	86%		86%
請求対象件数 (うち月遅れ)	147 (6)	148 (7)	136 (1)	137.5 (4)	132 (4)	134 (8)	128.5 (4)	124 (0)	129.5 (3)	129.5 (5)	133.5 (6)	134 (6)	1613.5	134
内訳	要介護件数 (うち月遅れ)	137 (6)	135 (4)	126 (1)	126 (4)	122 (4)	123 (7)	119 (4)	115 (0)	119 (3)	119 (4)	123 (6)	1487	124
	要支援件数 (うち月遅れ)	20 (0)	26 (3)	20 (0)	21 (0)	20 (0)	21 (1)	19 (0)	18 (0)	21 (1)	21 (1)	22 (0)	250	21
請求対象者 動向	開始	5	3	1	0	2	2	2	1	7	2	4	33	3
	終了	2	9	3	3	1	2	1	1	2	2	5	33	3
介護予防ケアマネジメント	8	8	8	7	10	4	4	4	4	4	4	4	69	6
請求対象外相談件数(のべ回数)	31	41	23	50	35	37	22	54	54	48	41	39	475	40
夜間電話件数	31	49	33	43	46	32	30	40	32	36	24	19	415	35

※当事業所最大受け入れ件数156件 運営基準に規定する標準担当件数(ケアマネジャー担当上限40件未満:うち要介護35件:要支援8件)

※要支援件数は×0.5件とする

表2 ケアプラン・介護予防プラン・介護予防ケアマネジメントプラン件数年間推移

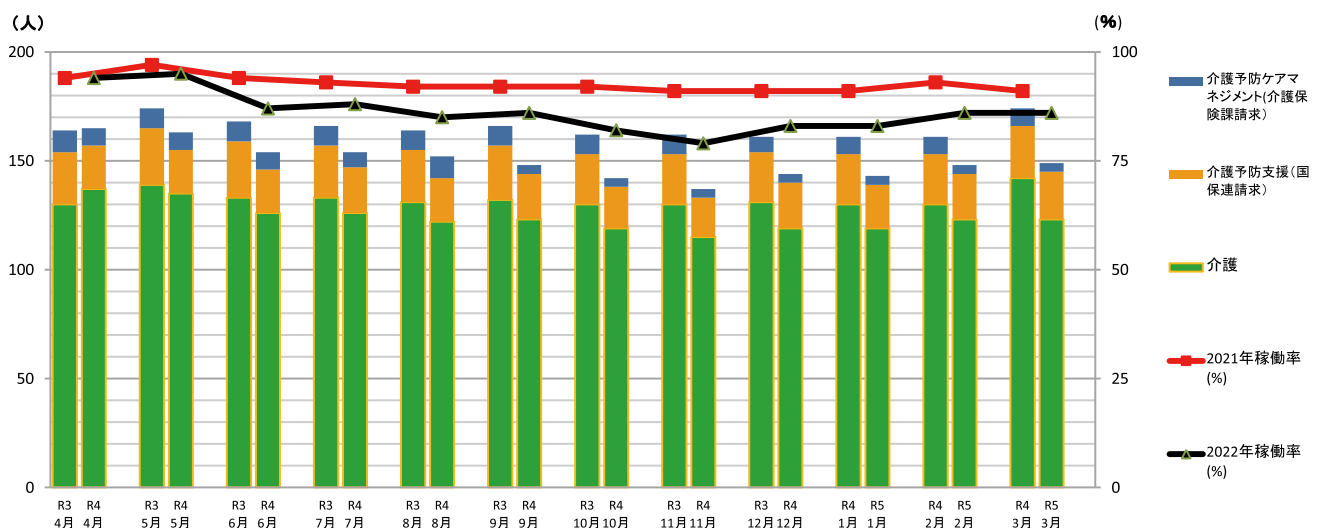


表3 認定調査(業務委託)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
認定調査	3	9	7	6	8	5	1	9	6	2	5	6	67	6

表4 法人内連携実績(件数)

法人内連携(うち新規)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
でいけあ桜並木	19	22(3)	22	20	20	15	14	15(1)	16(1)	17(1)	18(1)	18(1)	110	18
デイケアすまいる	11	11(1)	13(2)	12	12	11	12(1)	12	12	12	13(1)	13	95	12
訪問看護ステーションいしびき	4	4	5(1)	5	5	4	4	4	4	4	4	4	46	4
ヘルパーステーションとびうめ	19	18(1)	17	19	18(1)	17	18(1)	18	19(1)	20(1)	21(1)	22(1)	90	18

ろうけん桜並木

月別ベッド利用数

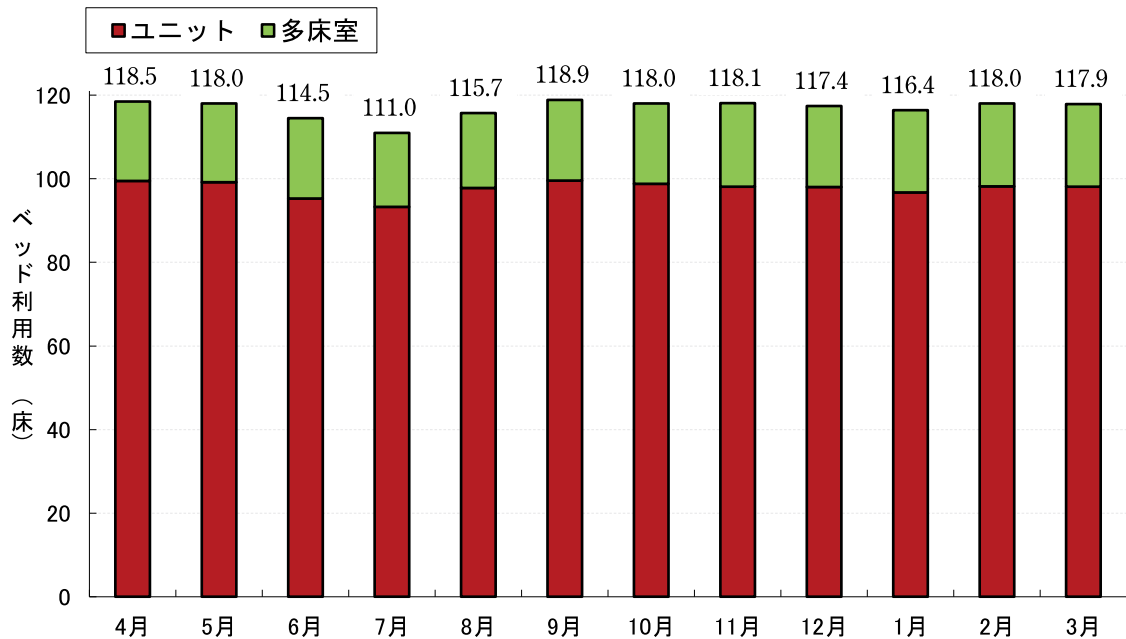
単位：床

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	99.5	99.2	95.3	93.3	97.8	99.6	98.8	98.1	98.0	96.7	98.2	98.1
多床室	19.0	18.8	19.2	17.7	17.9	19.3	19.2	20.0	19.4	19.7	19.8	19.8
合 計	118.5	118.0	114.5	111.0	115.7	118.9	118.0	118.1	117.4	116.4	118.0	117.9

月別ベッド利用率

単位：%

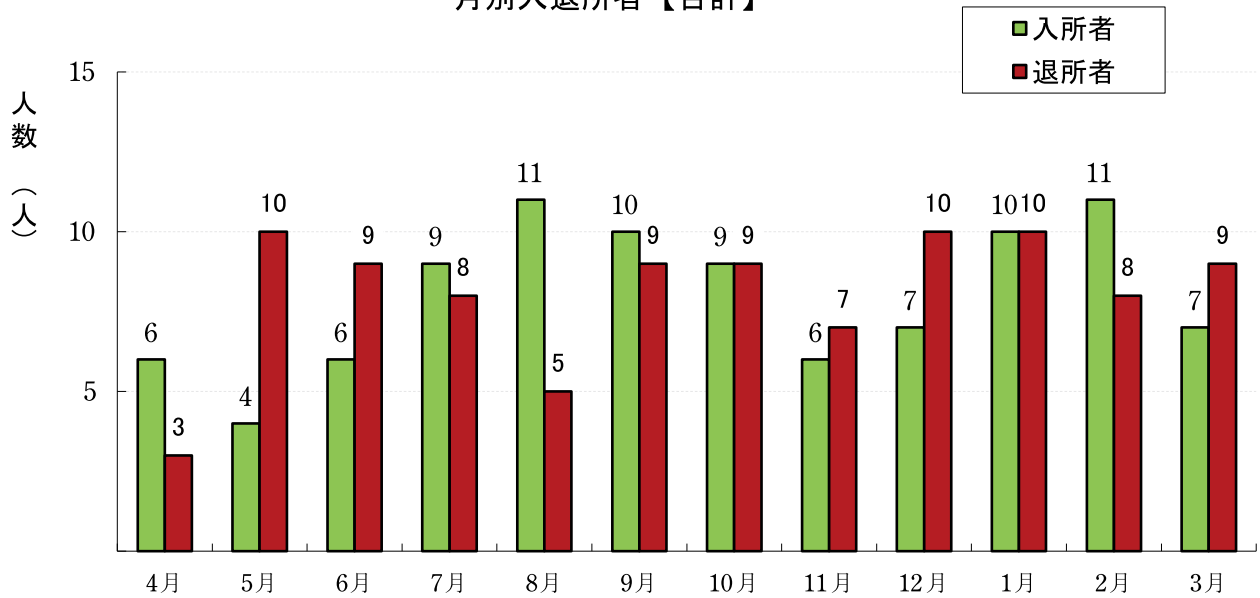
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用率	98.8	98.3	95.4	92.5	96.4	99.1	98.3	98.4	97.8	97.0	98.3	98.3



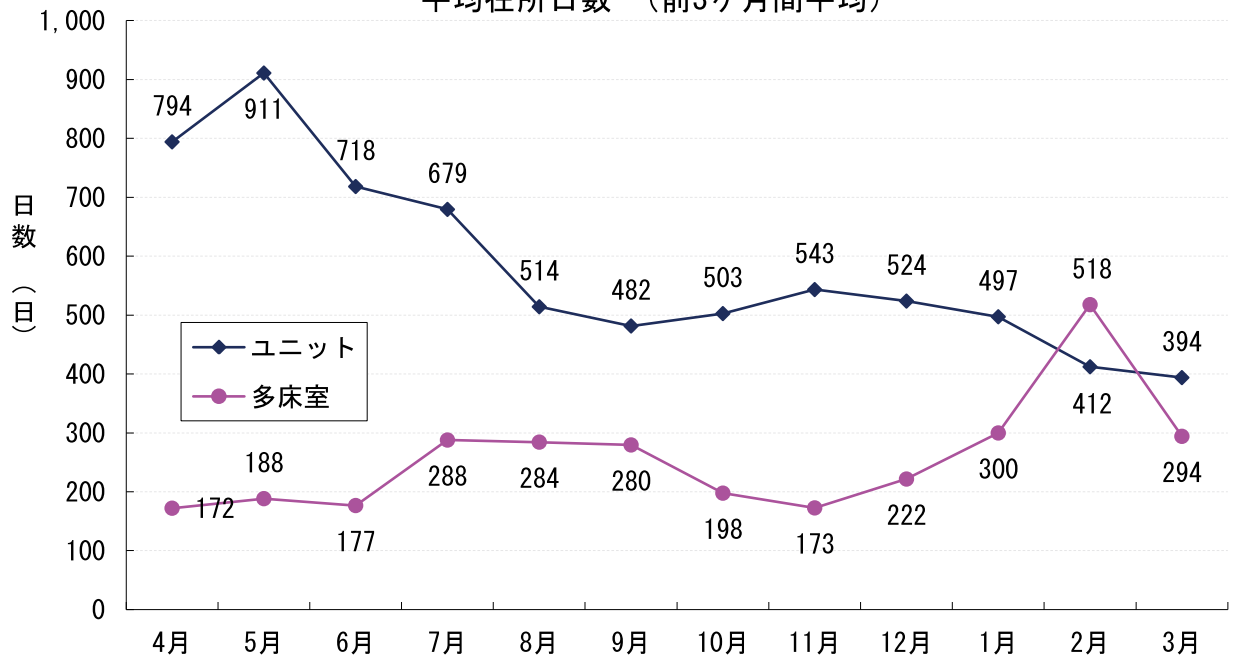
月別入退所関連状況

	入 所 者 (人)			退 所 者 (人)			平均在所日数(前3ヵ月) (日)			ベッド回転率(前3ヵ月)		
	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計
4月	3	3	6	2	1	3	794	172	506	3.8%	17.7%	6.0%
5月	3	1	4	7	3	10	911	188	570	3.3%	16.1%	5.3%
6月	4	2	6	7	2	9	718	177	484	4.2%	17.2%	6.3%
7月	7	2	9	6	2	8	679	288	556	4.5%	10.6%	5.5%
8月	9	2	11	3	2	5	514	284	454	5.9%	10.7%	6.7%
9月	5	5	10	5	4	9	482	280	431	6.3%	10.9%	7.1%
10月	5	4	9	6	3	9	503	198	403	6.0%	15.4%	7.5%
11月	6		6	7		7	543	173	403	5.6%	17.6%	7.5%
12月	5	2	7	7	3	10	524	222	427	5.8%	13.7%	7.1%
1月	9	1	10	9	1	10	497	300	448	6.1%	10.1%	6.8%
2月	8	3	11	6	2	8	412	518	427	7.4%	5.9%	7.1%
3月	6	1	7	8	1	9	394	294	373	7.7%	10.3%	8.2%
合計	70	26	96	73	24	97						
平均	5.8	2.2	8.0	6.1	2.0	8.1	581	258	457	5.6%	13.0%	6.8%

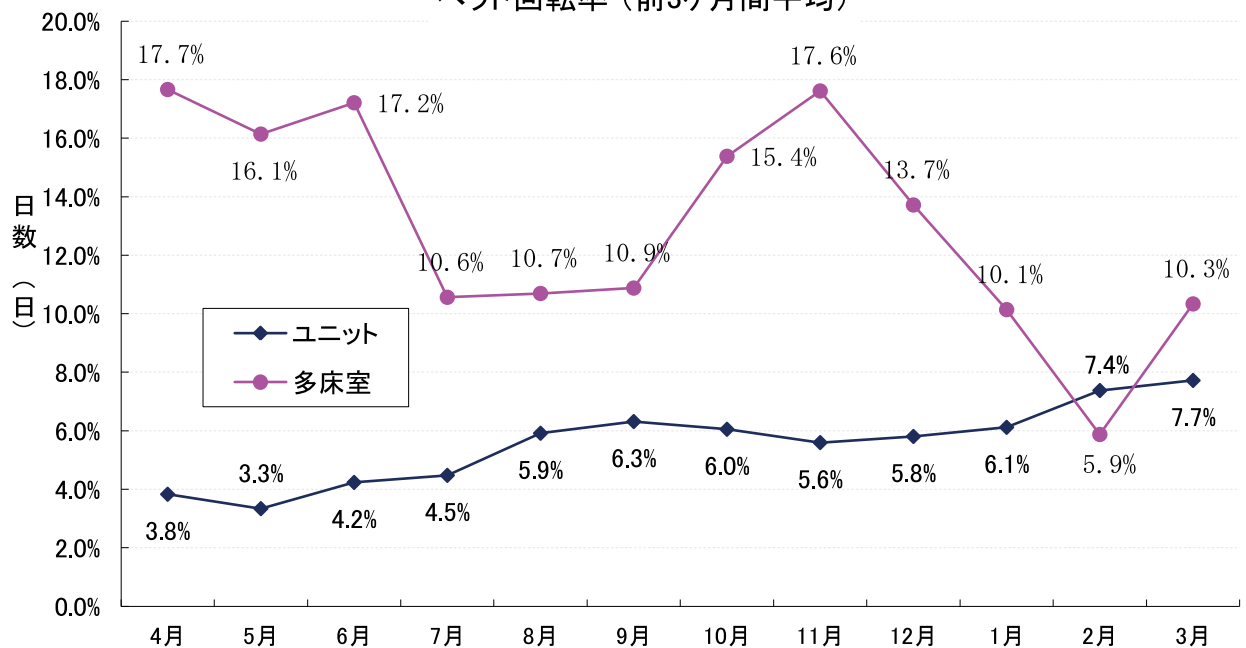
月別入退所者【合計】



平均在所日数 (前3ヶ月間平均)



ベッド回転率 (前3ヶ月間平均)

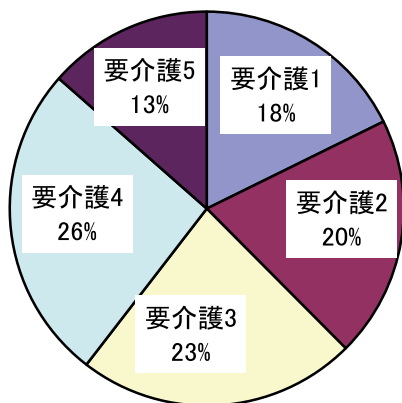


介護度内訳

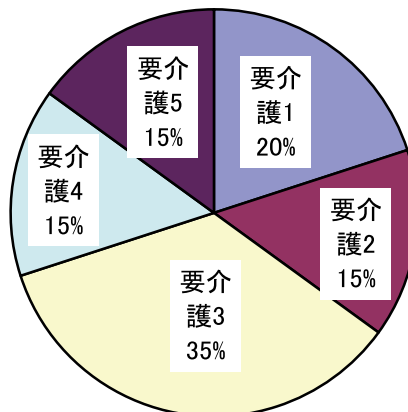
2023.3.31 現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護4～5割合
ユニット	18%	20%	23%	26%	14%	40%
多床室	20%	15%	35%	15%	15%	30%
全体	18%	19%	25%	24%	14%	38%

ユニット



多床室

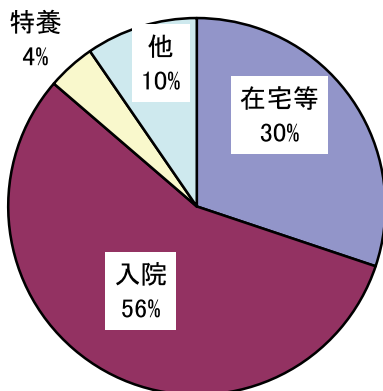


退所先内訳

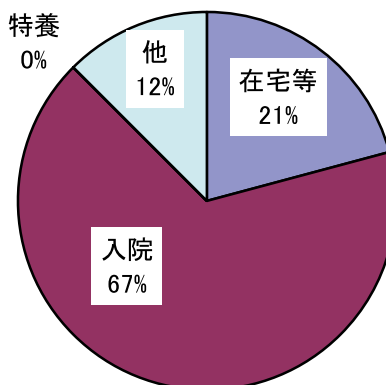
単位：人

	在宅等	入院	特養	他	合計
ユニット	22	41	3	7	73
多床室	5	16	0	3	24
合計	27	57	3	10	97

ユニット



多床室



在宅復帰率(前6ヵ月平均)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	33.3%	29.6%	32.0%	23.1%	21.4%	20.7%	23.3%	23.5%	20.6%	26.5%	35.1%	32.5%
多床室	5.6%	7.1%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	7.1%	6.3%	7.7%	14.3%	23.1%	30.8%
合計	23.5%	22.0%	22.0%	16.7%	14.0%	13.6%	18.2%	18.0%	17.0%	22.9%	32.0%	32.1%

発行日 2024年9月20日

発行所 金沢市石引四丁目3番5号（〒920-8654）

社会医療法人財団松原愛育会

TEL (076) 231-4138

FAX (076) 221-8889